

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	内外の公社債、不動産投資信託証券および株式を美質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
	インカム重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を美質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
	成長重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を美質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ベビーフアード	下記の各マザーファンドの受益証券
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	内外の公社債等
	ダイワ日本国債マザーファンド (安定重視ポートフォリオのみ)	わが国の公社債
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
ダイワ好配当日本株マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)	
組入制限	株式組入上限比率	
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	純資産総額の10%以下
	ダイワ日本国債マザーファンド	
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	無制限
	ダイワ好配当日本株マザーファンド	
投資信託証券組入上限比率		
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	無制限	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		
分配方針	安定重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、配当等収益等を中心に安定した分配を継続して行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益(評価益を含みます。)等を中心に分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	成長重視ポートフォリオ	
	インカム重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、配当等収益等を中心に継続した分配を行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益(評価益を含みます。)等を中心に分配を行ないます。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ
(愛称：ミルフィーユ)(奇数月分配型)
安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)
インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)
成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)

運用報告書 (全体版)

第85期 (決算日 2020年1月10日)
第86期 (決算日 2020年3月10日)
第87期 (決算日 2020年5月11日)

(作成対象期間 2019年11月12日～2020年5月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の債券、リートおよび株式に投資し、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざしております。(国内債券は「安定重視ポートフォリオ」のみ) 当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3044>
<3045>
<3046>

安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入率	株式先物率	公社債組入率	債券先物率	投資信託受益証券組入率	投資信託証券組入率	不動産投資先物率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率								
73期末(2018年 1月10日)	円 9,450	円 15	% 1.2	15,605	% 1.1	% 18.5	% 0.5	% 68.7	% -	% -	% 9.5	% -	百万円 1,030
74期末(2018年 3月12日)	9,092	15	△3.6	15,134	△3.0	17.7	0.3	69.6	-	-	9.4	-	973
75期末(2018年 5月10日)	9,150	15	0.8	15,320	1.2	18.1	0.3	68.8	-	-	9.8	-	967
76期末(2018年 7月10日)	9,161	15	0.3	15,445	0.8	17.6	0.4	69.4	-	-	9.7	-	960
77期末(2018年 9月10日)	8,991	15	△1.7	15,314	△0.8	17.4	0.1	69.5	-	-	9.6	-	893
78期末(2018年11月12日)	9,018	15	0.5	15,363	0.3	17.3	0.3	69.1	-	-	9.7	-	893
79期末(2019年 1月10日)	8,752	15	△2.8	14,964	△2.6	16.8	-	70.3	-	-	9.6	-	843
80期末(2019年 3月11日)	8,957	15	2.5	15,467	3.4	17.5	-	69.5	-	-	9.6	-	862
81期末(2019年 5月10日)	8,943	15	0.0	15,509	0.3	17.3	-	70.0	-	-	9.7	-	872
82期末(2019年 7月10日)	9,063	15	1.5	15,844	2.2	17.6	-	69.3	-	-	9.9	-	853
83期末(2019年 9月10日)	9,043	15	△0.1	15,933	0.6	17.5	0.1	69.3	-	-	9.8	-	836
84期末(2019年11月11日)	9,165	15	1.5	16,139	1.3	18.8	0.1	69.0	-	-	9.3	0.1	832
85期末(2020年 1月10日)	9,236	15	0.9	16,313	1.1	18.4	-	69.1	-	-	9.6	0.1	819
86期末(2020年 3月10日)	8,738	15	△5.2	15,517	△4.9	15.7	-	71.2	-	-	8.4	0.2	729
87期末(2020年 5月11日)	8,697	15	△0.3	15,460	△0.4	19.3	-	67.4	-	-	9.7	0.1	725

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	35%
国内債券	ダイワ・ボンド・インデックス (D B I) 国債指数	35%
海外リート	S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)	5%
国内リート	東証 R E I T 指数 (配当込み)	5%
海外株式	M S C I コクサイ (円換算)	10%
国内株式	T O P I X	10%

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 組入率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 先物比率は買建比率-売建比率です。

(注6) 公社債組入率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

<標準組入比率>

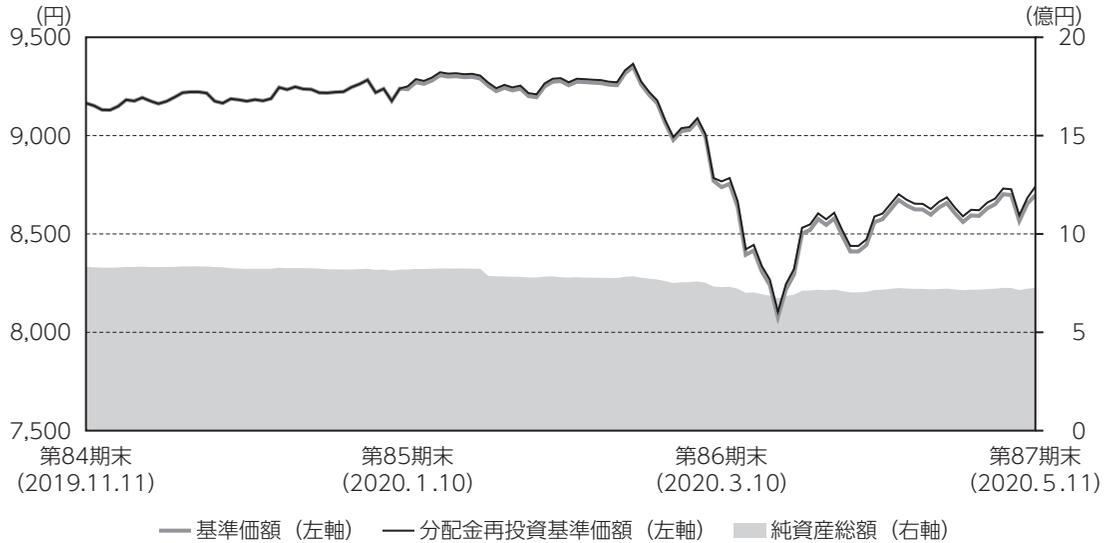
各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の35%
- ・ダイワ日本国債マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の35%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の10%



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第85期首：9,165円

第87期末：8,697円（既払分配金45円）

騰落率：△4.6%（分配金再投資ベース）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	△0.4%	34.0%
ダイワ日本国債マザーファンド	△0.4%	34.0%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	△19.2%	4.9%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	△19.7%	5.2%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	△7.2%	3.5%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△17.7%	3.3%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△13.1%	3.3%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△14.6%	10.9%

■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行った結果、主に内外の株式市場が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年 月 日	基準価額		合成指数		株式組入 比率	株式先物 比率	公社債 組入比率	債券先物 比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資 信託証券 組入比率	不動産投信 指数先物 比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率							
第85期	(期首)2019年11月11日	9,165	—	16,139	—	18.8	0.1	69.0	—	—	9.3	0.1
	11月末	9,222	0.6	16,290	0.9	18.5	0.1	69.1	—	—	9.5	0.1
	12月末	9,283	1.3	16,329	1.2	18.5	—	69.3	—	—	9.8	0.1
	(期末)2020年1月10日	9,251	0.9	16,313	1.1	18.4	—	69.1	—	—	9.6	0.1
第86期	(期首)2020年1月10日	9,236	—	16,313	—	18.4	—	69.1	—	—	9.6	0.1
	1月末	9,239	0.0	16,396	0.5	18.1	—	69.6	—	—	9.6	0.1
	2月末	9,063	△1.9	16,140	△1.1	17.0	—	71.5	—	—	9.0	0.2
	(期末)2020年3月10日	8,753	△5.2	15,517	△4.9	15.7	—	71.2	—	—	8.4	0.2
第87期	(期首)2020年3月10日	8,738	—	15,517	—	15.7	—	71.2	—	—	8.4	0.2
	3月末	8,579	△1.8	15,267	△1.6	18.6	—	67.7	—	—	9.7	0.1
	4月末	8,702	△0.4	15,457	△0.4	19.4	—	67.4	—	—	9.7	0.1
	(期末)2020年5月11日	8,712	△0.3	15,460	△0.4	19.3	—	67.4	—	—	9.7	0.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.11.12~2020.5.11)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して見ると金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、金利はおおむねレンジ内で推移しましたが、2020年1月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから金利は低下しました。その後、金利は一時反転上昇する場面もありましたが、景気悪化への懸念から再び低下しました。

■国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通して長期金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、米中通商交渉の進展期待などから長期金利は上昇しました。2020年1月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて世界的に景気減速懸念が高まったことや市場のリスク回避姿勢が強まったことから、長期金利は低下しました。3月中旬以降は、日銀の利下げ観測の後退や政府の経済対策に伴う国債増発懸念などを背景に、長期金利は上昇しました。

■海外リート市況

海外リート市況は、大幅に下落する展開となりました。

米国では、主要リートの好調な業績見通しなどを反映して堅調に推移しましたが、2020年2月下旬に新型コロナウイルスの感染拡大が嫌気され、大幅な下落となりました。4月以降は、新型コロナウイルスの感染者増加ペースが鈍化したことから反発しました。欧州では、新型コロナウイルスの感染者が急増したイタリアを中心に下落しました。アジア・オセアニアでは、新型コロナウイルス感染者の急増、小売テナントの業績懸念、中国向け貿易の停滞などから、オーストラリアが大幅に下落しました。

■国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、当作成期首より2019年12月末までは、米中通商協議の動向などで投資家がリスク選好、リスク回避と変化したことを受けて、横ばい圏で推移しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大により投資家が緩やかなリスク回避姿勢となる中で、資金逃避先となった国内リート市場は上昇しました。2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大による商業施設やホテルを中心とした国内リートの業績悪化懸念、また投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、下落に転じました。特に3月中旬には、金融機関による3月末の決算対策や減損回避などの目的でロスカット（強制損切り）の売りが膨らんだことから急落しました。その後は、各国の金融・財政政策の発表や割安な水準に注目した買いなどにより反発しました。4月上旬は国内での新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発令される中で変動の大きい推移が続きました。4月中旬以降は、新型コロナウイルス問題が国内リートの業績へ与える影響を見極めようとする中で横ばい圏での推移となりましたが、やや上昇して当作成期末を迎えました。

■海外株式市況

海外株式市況は下落しました。

北米株式市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて堅調に推移しました。F R B（米国連邦準備制度理事会）が緩和的な金融政策姿勢であったこと、企業の決算発表が予想を上回る結果となったこと、米中が貿易交渉の第1段階で合意したことなどが支援材料となりました。その後は、新型コロナウイルスの流行が中国以外の国々にまで拡大したことや原油価格が急落したことなどを受けて、3月中旬にかけて下落基調となりました。当作成期末にかけては、各国の政府や中央銀行が大規模な経済支援策などを打ち出したことから反発する動きとなりました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて緩やかな上昇基調で推移しました。米国の緩和的な金融政策や安全資産とされる国債が買われ、低金利環境が続く中で米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料になりました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落などを受けて、3月中旬にかけて下落しました。当作成期末にかけては、F R Bによる大規模な金融緩和策などを受けて反発し、当作成期を通してみるとおおむね横ばい水準で当作成期末を迎えました。

当作成期首より2019年末にかけての欧州株式市況は、英国総選挙での保守党大勝を受けた英国のE U（欧州連合）離脱への不透明感の後退や、米中通商交渉の第1段階合意による米国の対中追加関税回避などを背景に、上昇しました。2020年に入ってからもしばらくは底堅い動きが続きました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が加速するに連れて、世界経済の先行きに対する不透明感が急速に強まり、2月後半以降の欧州株式市場は大幅に下落しました。当作成期末にかけては、主要中央銀行による足並みをそろえた金融緩和策の実施や、各国政府による大規模な景気刺激策などが好感され、値を戻す展開となりました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2020年1月中旬にかけて、米中通商協議における第1段階合意や追加関税の引き上げ延期、ハイテク関連企業の好決算発表による半導体需要の回復観測などから上昇しました。しかし1月下旬には、中国での新型コロナウイルスの感染拡大が警戒され、世界経済減速懸念が強まり大幅に下落しました。その後2月には、中国の流動性供給や対米追加関税の一部引き下げなどから反発する局面も見られましたが、3月に入り、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大やO P E Cプラス（石油輸出国機構加盟国とロシアなど非加盟国）の減産協議決裂による原油価格の下落などを背景に悲観的観測が広がり、大幅下落となりました。4月以降は、米国をはじめとする各国の量的緩和策、財政面での景気刺激策や感染拡大ペースの減速などが支援材料となり、上昇する展開となりました。

■国内株式市況

国内株式市況は、当作成期を通して見ると下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中通商協議の進展に対する期待から底堅く推移しました。しか

し2020年1月下旬に、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落したことに続き、2月後半以降は中国以外における感染拡大が懸念され、3月に入ると米国において感染者の増加が目立ち始めたほか、国内においても感染者の急激な増加が懸念される状況となり、2月後半から3月中旬にかけて株価は大幅に下落しました。3月下旬以降は、主要国の中央銀行による金融緩和策や米国による大型の経済対策に加え、欧米における新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトしてきたことで、経済活動再開への期待が高まったことが好感され、株価はやや値を戻しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると下落（円高）しました。

当作成期首より、米中通商交渉や英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で円安傾向となりました。しかし2020年1月半ば以降は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ日本国債マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やP E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※C & S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では安定したキャッシュフローが見込まれる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、オーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。また、東証REIT指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100%程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ケネディクス・オフィス、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本プロロジスリート、日本アコモデーションファンド、ユナイテッド・アーバン等をアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

有価証券の組入比率は、株式を70～80%程度、ハイブリッド優先証券等を18～22%程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

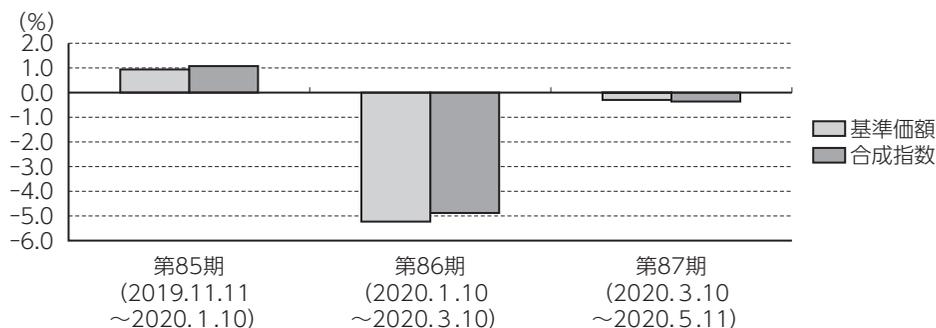
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリアや中国（香港）を高位に組み入れました。セクター別では、金融や情報技術を高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、P E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90%以上を維持しました。業種構成は、電気機器、情報・通信業、その他製品などの組入比率を引き上げる一方、卸売業、銀行業、輸送用機器などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、電気機器、卸売業などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから日立、大日本印刷、富士電機などを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友商事、阪和興業、電通グループなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第85期	第86期	第87期
		2019年11月12日 ~2020年1月10日	2020年1月11日 ~2020年3月10日	2020年3月11日 ~2020年5月11日
当期分配金（税込み）	(円)	15	15	15
対基準価額比率	(%)	0.16	0.17	0.17
当期の収益	(円)	15	10	15
当期の収益以外	(円)	—	4	—
翌期繰越分配対象額	(円)	208	203	215

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第85期	第86期	第87期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 25.81円	✓ 10.66円	✓ 26.08円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	20.77	21.39	22.49
(d) 分配準備積立金	176.53	✓ 186.75	181.43
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	223.12	218.81	230.01
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	208.12	203.81	215.01

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ日本国債マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やPER（株価収益率）やPBR（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	第85期～第87期 (2019.11.12～2020.5.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	59円	0.660%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,980円です。
(投 信 会 社)	(27)	(0.303)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0.330)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.021	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.012)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(1)	(0.009)	
有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.004)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
そ の 他 費 用	2	0.019	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	63	0.706	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

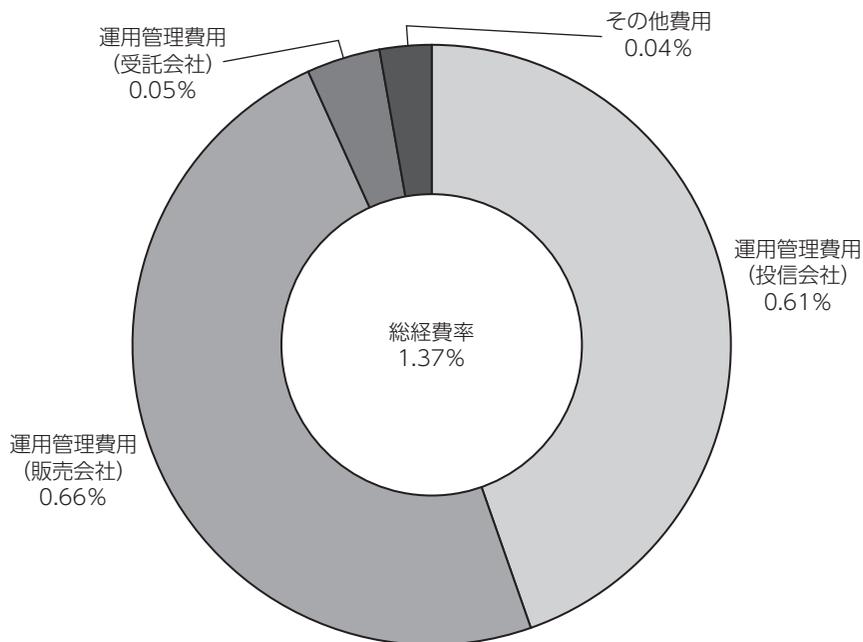
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.37%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第 85 期 ~ 第 87 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1,169	2,000	24,605	42,000
ダイワ日本国債マザーファンド	4,753	6,000	37,238	47,000
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	3,903	7,000	2,238	6,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	7,284	16,000	5,071	14,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	1,807	4,000	2,044	6,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	4,158	5,000	3,219	5,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	1,341	2,000	1,440	3,000
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	4,192	10,000	2,005	6,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

項 目	第 85 期 ~ 第 87 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,675,311千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,323,210千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,675,288千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,033,195千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.82
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	69,861千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,174,711千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.05
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	715,148千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	660,820千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.08

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ日本国債マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第 85 期 ~ 第 87 期					
	買付額等			売付額等		
	A	B/A	C	D/C	D/C	D/C
区 分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
公社債	百万円 39,121	百万円 -	% -	百万円 51,425	百万円 5,727	% 11.1
コール・ローン	68,942	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(4) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(5) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第 85 期 ~ 第 87 期					
	買付額等			売付額等		
	A	B/A	C	D/C	D/C	D/C
区 分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
株式	百万円 1,895	百万円 428	% 22.6	百万円 2,780	百万円 693	% 24.9
株式先物取引	187	-	-	379	-	-
コール・ローン	45,456	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.5%

(6) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年11月12日から2020年5月11日まで）

区 分	第 85 期 ～ 第 87 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 45,741	百万円 10,990	% 24.0	百万円 59,190	百万円 11,778	% 19.9
不動産投信 指数先物取引	10,276	-	-	8,954	-	-
コール・ローン	346,607	-	-	-	-	-

（注）平均保有割合0.0%

(10) 利害関係人の発行する有価証券等

（2019年11月12日から2020年5月11日まで）

種 類	第 85 期 ～ 第 87 期		
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	当作成期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 1,746	百万円 1,639

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(11) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2019年11月12日から2020年5月11日まで）

種 類	第 85 期 ～ 第 87 期	
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	
	買 付 額	売 付 額
投資信託証券	百万円 2,220	

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2019年11月12日から2020年5月11日まで）

項 目	第85期～第87期
売買委託手数料総額（A）	168千円
うち利害関係人への支払額（B）	20千円
(B)÷(A)	11.9%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第84期末		第 87 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	□ 数
	千口	千口	千口	千口
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	168,079	144,644	246,994	
ダイワ日本国債マザーファンド	227,965	195,479	246,812	
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	14,836	16,500	35,808	
ダイワ好配当日本株マザーファンド	30,666	32,878	78,964	
ダイワ北米好配当株マザーファンド	9,395	9,158	25,075	
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	16,404	17,343	23,954	
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	13,640	13,542	23,723	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	12,014	14,201	37,380	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月11日現在

項 目	第 87 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	246,994	33.9
ダイワ日本国債マザーファンド	246,812	33.9
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	35,808	4.9
ダイワ好配当日本株マザーファンド	78,964	10.8
ダイワ北米好配当株マザーファンド	25,075	3.4
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	23,954	3.3
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	23,723	3.3
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	37,380	5.1
コール・ローン等、その他	9,896	1.4
投資信託財産総額	728,609	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.95円、1カナダ・ドル＝76.74円、1オーストラリア・ドル＝69.88円、1香港ドル＝13.80円、1シンガポール・ドル＝75.67円、1ニュージーランド・ドル＝65.61円、1台湾ドル＝3.58円、1イギリス・ポンド＝132.85円、1スイス・フラン＝110.20円、1デンマーク・クローネ＝15.55円、1ノルウェー・クローネ＝10.44円、1スウェーデン・クローネ＝10.92円、1チェコ・コルナ＝4.26円、100韓国ウォン＝8.78円、1オジョシア人民元＝15.07円、1ポーランド・ズロチ＝25.50円、1ユーロ＝116.00円です。

（注3）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産（21,945,528千円）の投資信託財産総額（22,161,529千円）に対する比率は、99.0%です。
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産（66,825,270千円）の投資信託財産総額（67,890,171千円）に対する比率は、98.4%です。
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産（2,498,066千円）の投資信託財産総額（2,612,731千円）に対する比率は、95.6%です。
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産（1,073,475千円）の投資信託財産総額（1,099,903千円）に対する比率は、97.6%です。
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産（621,152千円）の投資信託財産総額（663,554千円）に対する比率は、93.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月10日)、(2020年3月10日)、(2020年5月11日)現在

項目	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末
(A) 資産	822,166,133円	733,610,254円	728,609,917円
コール・ローン等	13,475,796	9,371,017	9,896,049
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	283,714,125	265,013,538	246,994,552
ダイワ日本国債マザーファンド(評価額)	283,950,445	269,334,945	246,812,931
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	40,019,366	31,534,101	35,808,633
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	80,423,153	61,770,924	78,964,451
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	27,073,949	20,604,490	25,075,763
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	26,669,309	20,193,697	23,954,154
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	26,697,908	21,176,716	23,723,296
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	40,142,082	32,610,826	37,380,088
未収入金	-	2,000,000	-
(B) 負債	3,129,816	3,796,275	2,963,727
未払収益分配金	1,330,199	1,252,816	1,251,507
未払解約金	-	818,043	82,767
未払信託報酬	1,788,467	1,703,649	1,597,724
その他未払費用	11,150	21,767	31,729
(C) 純資産総額(A-B)	819,036,317	729,813,979	725,646,190
元本	886,799,456	835,211,211	834,338,015
次期繰越損益金	△ 67,763,139	△ 105,397,232	△ 108,691,825
(D) 受益権総口数	886,799,456口	835,211,211口	834,338,015口
1万口当り基準価額(C/D)	9,236円	8,738円	8,697円

*第84期末における元本額は908,823,980円、当作成期間(第85期~第87期)中における追加設定元本額は11,410,328円、同解約元本額は85,896,293円です。

*第87期末の計算口数当りの純資産額は8,697円です。

*第87期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は108,691,825円です。

■損益の状況

第85期 自2019年11月12日 至2020年1月10日

第86期 自2020年1月11日 至2020年3月10日

第87期 自2020年3月11日 至2020年5月11日

項目	第 85 期	第 86 期	第 87 期
(A) 配当等収益	△ 667円	△ 344円	△ 528円
受取利息	8	7	10
支払利息	△ 675	△ 351	△ 538
(B) 有価証券売買損益	9,404,721	△ 38,606,274	△ 386,506
売買益	10,753,726	1,848,418	9,110,488
売買損	△ 1,349,005	△ 40,454,692	△ 9,496,994
(C) 信託報酬等	△ 1,799,621	△ 1,714,266	△ 1,607,686
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,604,433	△ 40,320,884	△ 1,994,720
(E) 前期繰越損益金	△ 28,998,084	△ 21,333,939	△ 62,504,360
(F) 追加信託差損益金	△ 45,039,289	△ 42,489,593	△ 42,941,238
(配当等相当額)	(1,842,285)	(1,786,976)	(1,876,652)
(売買損益相当額)	(△ 46,881,574)	(△ 44,276,569)	(△ 44,817,890)
(G) 合計(D+E+F)	△ 66,432,940	△ 104,144,416	△ 107,440,318
(H) 収益分配金	△ 1,330,199	△ 1,252,816	△ 1,251,507
次期繰越損益金(G+H)	△ 67,763,139	△ 105,397,232	△ 108,691,825
追加信託差損益金	△ 45,039,289	△ 42,489,593	△ 42,941,238
(配当等相当額)	(1,842,285)	(1,786,976)	(1,876,652)
(売買損益相当額)	(△ 46,881,574)	(△ 44,276,569)	(△ 44,817,890)
分配準備積立金	16,614,239	15,235,730	16,063,036
繰越損益金	△ 39,338,089	△ 78,143,369	△ 81,813,623

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:220,238円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,289,084円	890,519円	2,176,482円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	1,842,285	1,786,976	1,876,652
(d) 分配準備積立金	15,655,354	15,598,027	15,138,061
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	19,786,723	18,275,522	19,191,195
(f) 分配金	1,330,199	1,252,816	1,251,507
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	18,456,524	17,022,706	17,939,688
(h) 受益権総口数	886,799,456□	835,211,211□	834,338,015□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
	第 85 期	第 86 期	第 87 期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

インカム重視ポートフォリオ (奇数月分配型)

最近15期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)			合成指数 (参考指数)		株式組入 比率	株式先物 比率	公社債 組入比率	債券先物 比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資 信託証券 組入比率	不動産投 信先物 比率	純資産 総額
	円 (分配落)	円 税込み 分配金	% 期中 騰落率	% 期中 騰落率	% 期中 騰落率								
73期末(2018年 1月10日)	9,068	15	1.4	16,334	1.2	18.3	0.5	68.1	-	-	9.6	-	百万円 938
74期末(2018年 3月12日)	8,562	15	△5.4	15,585	△4.6	18.0	0.3	68.7	-	-	9.4	-	879
75期末(2018年 5月10日)	8,634	15	1.0	15,815	1.5	18.0	0.3	68.5	-	-	9.9	-	882
76期末(2018年 7月10日)	8,684	15	0.8	15,980	1.0	16.8	0.4	69.9	-	-	9.6	-	872
77期末(2018年 9月10日)	8,479	15	△2.2	15,839	△0.9	17.1	0.1	69.5	-	-	9.7	-	831
78期末(2018年11月12日)	8,547	15	1.0	15,928	0.6	16.8	0.3	69.6	-	-	9.6	-	824
79期末(2019年 1月10日)	8,211	15	△3.8	15,321	△3.8	16.5	-	70.3	-	-	9.6	-	776
80期末(2019年 3月11日)	8,469	15	3.3	15,961	4.2	17.3	-	69.4	-	-	9.6	-	785
81期末(2019年 5月10日)	8,461	15	0.1	15,966	0.0	17.3	-	69.5	-	-	9.7	-	766
82期末(2019年 7月10日)	8,608	15	1.9	16,373	2.6	17.5	-	69.3	-	-	9.9	-	766
83期末(2019年 9月10日)	8,557	15	△0.4	16,441	0.4	17.5	0.1	69.2	-	-	9.7	-	749
84期末(2019年11月11日)	8,715	15	2.0	16,759	1.9	18.5	0.1	68.9	-	-	9.4	0.1	745
85期末(2020年 1月10日)	8,832	15	1.5	17,018	1.5	18.4	-	69.0	-	-	9.6	0.1	718
86期末(2020年 3月10日)	8,336	15	△5.4	16,183	△4.9	15.5	-	69.7	-	-	8.3	0.2	634
87期末(2020年 5月11日)	8,259	15	△0.7	16,160	△0.1	18.6	-	67.3	-	-	9.9	0.1	618

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	70%
海外リート	S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)	5%
国内リート	東証REIT指数 (配当込み)	5%
海外株式	MSCIコクサイ (円換算)	10%
国内株式	TOPIX	10%

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 先物比率は買建比率-売建比率です。

(注6) 公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

<標準組入比率>

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめぐりに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の70%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の10%



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第85期首：8,715円

第87期末：8,259円（既払分配金45円）

騰落率：△4.7%（分配金再投資ベース）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	△0.4%	68.7%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	△19.2%	5.0%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	△19.7%	5.4%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	△7.2%	3.3%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△17.7%	3.2%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△13.1%	3.2%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△14.6%	10.4%

■ 基準価額の変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行った結果、主に内外の株式市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基準価額		合成指数		株式組入率	株式先物率	公社債組入率	債券先物率	投資信託受益証券組入率	投資信託証券組入率	不動産投資指数先物率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率							
第85期	(期首)2019年11月11日	8,715	—	16,759	—	18.5	0.1	68.9	—	—	9.4	0.1
	11月末	8,798	1.0	16,962	1.2	18.1	0.1	69.2	—	—	9.6	0.1
	12月末	8,895	2.1	17,047	1.7	18.2	—	69.1	—	—	9.7	0.1
	(期末)2020年1月10日	8,847	1.5	17,018	1.5	18.4	—	69.0	—	—	9.6	0.1
第86期	(期首)2020年1月10日	8,832	—	17,018	—	18.4	—	69.0	—	—	9.6	0.1
	1月末	8,839	0.1	17,122	0.6	18.0	—	69.4	—	—	9.6	0.1
	2月末	8,674	△1.8	16,923	△0.6	16.7	—	71.3	—	—	8.8	0.2
	(期末)2020年3月10日	8,351	△5.4	16,183	△4.9	15.5	—	69.7	—	—	8.3	0.2
第87期	(期首)2020年3月10日	8,336	—	16,183	—	15.5	—	69.7	—	—	8.3	0.2
	3月末	8,162	△2.1	16,056	△0.8	17.9	—	67.3	—	—	10.1	0.1
	4月末	8,255	△1.0	16,145	△0.2	18.4	—	67.6	—	—	9.8	0.1
	(期末)2020年5月11日	8,274	△0.7	16,160	△0.1	18.6	—	67.3	—	—	9.9	0.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して見ると金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、金利はおおむねレンジ内で推移しましたが、2020年1月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから金利は低下しました。その後、金利は一時反転上昇する場面もありましたが、景気悪化への懸念から金利は再び低下しました。

■海外リート市況

海外リート市況は、大幅に下落する展開となりました。

米国では、主要リートの好調な業績見通しなどを反映して堅調に推移しましたが、2020年2月下旬には新型コロナウイルスの感染拡大が嫌気され、大幅な下落となりました。4月以降は、新型コロナウイルスの感染者増加ペースが鈍化したことから反発しました。欧州では、新型コロナウイルスの感染者が急増したイタリアを中心に下落しました。アジア・オセアニアでは、新型コロナウイルス感染者の急増小売テナントの業績懸念、中国向け貿易の停滞などから、オーストラリアが大幅に下落しました。

■国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、当作成期首より2019年12月末までは、米中通商協議の動向などで投資家がリスク選好、リスク回避と変化したことを受けて横ばい圏で推移しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大により投資家が緩やかなリスク回避姿勢となる中で、資金逃避先となった国内リート市場は上昇しました。2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大による商業施設やホテルを中心とした国内リートの業績悪化懸念、また投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、下落に転じました。特に3月中旬には、金融機関による3月末の決算対策や減損回避などの目的でロスカット（強制損切り）の売りが膨らんだことから急落しました。その後は、各国の金融・財政政策の発表や割安な水準に注目した買いなどにより反発しました。4月上旬は国内での新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発令される中で変動の大きい推移が続きました。4月中旬以降は、新型コロナウイルス問題が国内リートの業績へ与える影響を見極めようとする中で横ばい圏での推移となりましたが、やや上昇して当作成期末を迎えました。

■海外株式市況

海外株式市況は下落しました。

北米株式市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて堅調に推移しました。F R B（米国連邦準備制度理事会）が緩和的な金融政策姿勢であったこと、企業の決算発表が予想を上回る結果となったこと、米中が貿易交渉の第1段階で合意したことなどが支援材料となりました。その後は、新型コロナウイルスの流行が中国以外の国々にまで拡大したことや原油価格が急落したことなどを受けて、3月中旬にかけて下落基調となりました。当作成期末にかけては、各国の政府や中央銀行が大規模な経済支援策などを打ち出したことから反発する動きとなりました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて緩やかな上昇基調で推移しました。米国の緩和的な金融政策や安全資産とされる国債が買われ、低金利環境が続く中で米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料になりました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落などを受けて、3月中旬にかけて下落しました。当作成期末にかけては、FRBによる大規模な金融緩和策などを受けて反発し、当作成期を通してみるとおおむね横ばい水準で当作成期末を迎えました。

当作成期首より2019年末にかけての欧州株式市況は、英国総選挙での保守党大勝を受けた英国のEU（欧州連合）離脱への不透明感の後退や、米中通商交渉の第1段階合意による米国の対中追加関税回避などを背景に、上昇しました。2020年に入ってからもしばらくは底堅い動きが続きました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が加速するに連れて、世界経済の先行きに対する不透明感が急速に強まり、2月後半以降の欧州株式市場は大幅に下落しました。当作成期末にかけては、主要中央銀行による足並みをそろえた金融緩和策の実施や、各国政府による大規模な景気刺激策などが好感され、値を戻す展開となりました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2020年1月中旬にかけて、米中通商協議における第1段階合意や追加関税の引き上げ延期、ハイテク関連企業の好決算発表による半導体需要の回復観測などから上昇しました。しかし1月下旬には、中国での新型コロナウイルスの感染拡大が警戒され、世界経済減速懸念が強まり大幅に下落しました。その後2月には、中国の流動性供給や対米追加関税の一部引き下げなどから反発する局面も見られましたが、3月に入り、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大やOPECプラス（石油輸出国機構加盟国とロシアなど非加盟国）の減産協議決裂による原油価格の下落などを背景に悲観的観測が広がり、大幅下落となりました。4月以降は、米国をはじめとする各国の量的緩和策、財政面での景気刺激策や感染拡大ペースの減速などが支援材料となり、上昇する展開となりました。

■国内株式市況

国内株式市況は、当作成期を通して見ると下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中通商協議の進展に対する期待から底堅く推移しました。しかし2020年1月下旬に、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落したことに続き、2月後半以降は中国以外における感染拡大が懸念され、3月に入ると米国において感染者の増加が目立ち始めたほか、国内においても感染者の急激な増加が懸念される状況となり、2月後半から3月中旬にかけて株価は大幅に下落しました。3月下旬以降は、主要国の中央銀行による金融緩和策や米国による大型の経済対策に加え、欧米における新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトしてきたことで、経済活動再開への期待が高まったことが好感され、株価はやや値を戻しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると下落（円高）しました。

当作成期首より、米中通商交渉や英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で円安傾向となりました。しかし2020年1月半ば以降は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約70%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やP E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※C & S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめぐり投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では安定したキャッシュフローが見込まれる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、オーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。また、東証REIT指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100%程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ケネディクス・オフィス、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本プロロジスリート、日本アコモデーションファンド、ユナイテッド・アーバン等をアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を70～80%程度、ハイブリッド優先証券等を18～22%程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水

準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

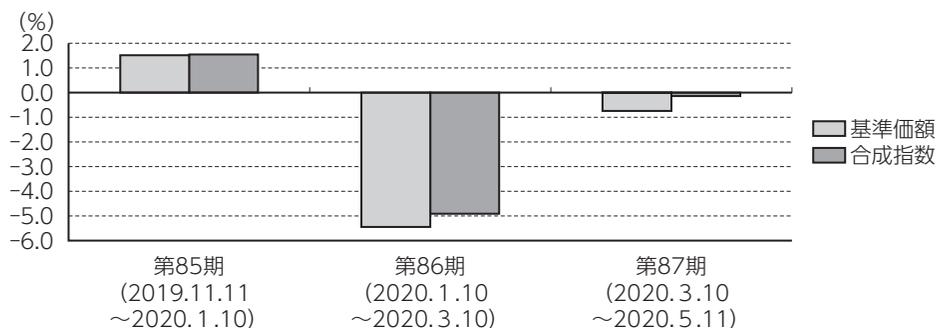
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリアや中国（香港）を高位に組み入れました。セクター別では、金融や情報技術を高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、P E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90%以上を維持しました。業種構成は、電気機器、情報・通信業、その他製品などの組入比率を引き上げる一方、卸売業、銀行業、輸送用機器などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、電気機器、卸売業などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから日立、大日本印刷、富士電機などを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友商事、阪和興業、電通グループなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第85期	第86期	第87期
		2019年11月12日 ~2020年1月10日	2020年1月11日 ~2020年3月10日	2020年3月11日 ~2020年5月11日
当期分配金（税込み）	(円)	15	15	15
対基準価額比率	(%)	0.17	0.18	0.18
当期の収益	(円)	15	9	15
当期の収益以外	(円)	—	5	—
翌期繰越分配対象額	(円)	265	260	268

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第85期	第86期	第87期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 27.00円	✓ 9.60円	✓ 23.05円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	11.03	11.39	11.73
(d) 分配準備積立金	242.89	✓ 254.54	248.83
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	280.92	275.54	283.61
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	265.92	260.54	268.61

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約70%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やPER（株価収益率）やPBR（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	第85期～第87期 (2019.11.12～2020.5.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.703%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,562円です。
(投 信 会 社)	(27)	(0.317)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.358)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.021	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.012)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(1)	(0.009)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.005	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.004)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
そ の 他 費 用	2	0.026	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	65	0.755	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

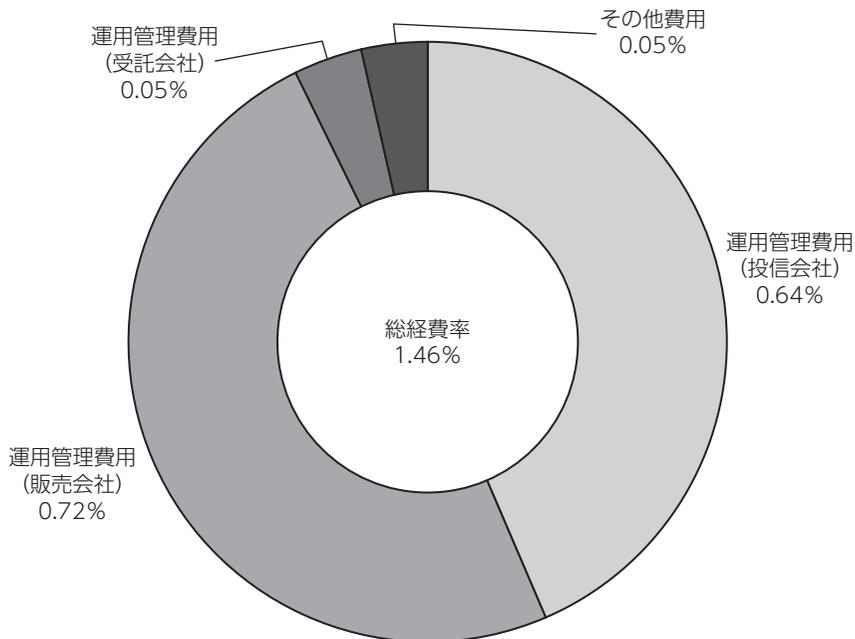
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.46%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第 85 期 ～ 第 87 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	2,934	5,000	56,187	97,000
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	3,457	7,000	2,570	7,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	5,246	11,000	5,498	15,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	1,272	3,000	2,069	6,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	3,220	4,000	3,220	5,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	1,884	3,000	2,477	5,000
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	4,821	12,000	3,116	9,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

項 目	第 85 期 ～ 第 87 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,675,311千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,323,210千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,675,288千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,033,195千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.82
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	69,861千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,174,711千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.05
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	715,148千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	660,820千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.08

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第 85 期 ～ 第 87 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B / A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D / C
株式	百万円 1,895	百万円 428	% 22.6	百万円 2,780	百万円 693	% 24.9
株式先物取引	187	-	-	379	-	-
コール・ローン	45,456	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

区 分	第 85 期 ~ 第 87 期			第 85 期 ~ 第 87 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 45,741	百万円 10,990	% 24.0	百万円 59,190	百万円 11,778	% 19.9
不動産投信 指数先物取引	10,276	-	-	8,954	-	-
コール・ローン	346,607	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%

(9) 利害関係人の発行する有価証券等

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

種 類	第 85 期 ~ 第 87 期		
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	当作成期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 1,746	百万円 1,639

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

種 類	第 85 期 ~ 第 87 期	
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	
	買	付 額
投資信託証券		百万円 2,220

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

項 目	第85期～第87期
売買委託手数料総額 (A)	146千円
うち利害関係人への支払額 (B)	17千円
(B) / (A)	12.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第84期末	第 87 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千円	千円	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	302,060	248,806	424,862
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	13,338	14,225	30,870
ダイワ好配当日本株マザーファンド	27,126	26,874	64,544
ダイワ北米好配当株マザーファンド	8,227	7,430	20,343
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	14,411	14,412	19,905
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	12,010	11,417	20,000
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	10,891	12,595	33,154

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月11日現在

項 目	第 87 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	424,862	68.4
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	30,870	5.0
ダイワ好配当日本株マザーファンド	64,544	10.4
ダイワ北米好配当株マザーファンド	20,343	3.3
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	19,905	3.2
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	20,000	3.2
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	33,154	5.3
コール・ローン等、その他	7,693	1.2
投資信託財産総額	621,375	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.95円、1カナダ・ドル＝76.74円、1オーストラリア・ドル＝69.88円、1香港ドル＝13.80円、1シンガポール・ドル＝75.67円、1ニュージーランド・ドル＝65.61円、1台湾ドル＝3.58円、1イギリス・ポンド＝132.85円、1スイス・フラン＝110.20円、1デンマーク・クローネ＝15.55円、1ノルウェー・クローネ＝10.44円、1スウェーデン・クローネ＝10.92円、1チェコ・コルナ＝4.26円、100韓国ウォン＝8.78円、1オフショア人民元＝15.07円、1ポーランド・ズロチ＝25.50円、1ユーロ＝116.00円です。

(注3) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(21,945,528千円)の投資信託財産総額(22,161,529千円)に対する比率は、99.0%です。

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(66,825,270千円)の投資信託財産総額(67,890,171千円)に対する比率は、98.4%です。

ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(2,498,066千円)の投資信託財産総額(2,612,731千円)に対する比率は、95.6%です。

ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(1,073,475千円)の投資信託財産総額(1,099,903千円)に対する比率は、97.6%です。

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(621,152千円)の投資信託財産総額(663,554千円)に対する比率は、93.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月10日)、(2020年3月10日)、(2020年5月11日)現在

項 目	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末
(A) 資産	721,760,801円	637,523,080円	621,375,739円
コール・ローン等	8,956,524	8,411,271	7,693,546
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	501,243,015	467,966,917	424,862,677
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	35,861,486	27,095,560	30,870,323
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	71,223,641	52,953,428	64,544,417
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	23,460,343	17,641,214	20,343,642
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	23,223,557	17,493,004	19,905,893
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	23,264,085	17,530,957	20,000,700
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	34,528,150	28,430,729	33,154,541
(B) 負債	2,918,782	2,733,527	2,605,564
未払収益分配金	1,220,899	1,142,196	1,123,775
未払解約金	-	-	2
未払信託報酬	1,687,981	1,572,205	1,454,132
その他未払費用	9,902	19,126	27,655
(C) 純資産総額(A - B)	718,842,019	634,789,553	618,770,175
元本	813,932,881	761,464,143	749,183,529
次期繰越損益金	△ 95,090,862	△ 126,674,590	△ 130,413,354
(D) 受益権総口数	813,932,881口	761,464,143口	749,183,529口
1万口当り基準価額(C/D)	8,832円	8,336円	8,259円

*第84期末における元本額は855,213,901円、当作成期間(第85期~第87期)中における追加設定元本額は5,358,492円、同解約元本額は111,388,864円です。

*第87期末の計算口数当りの純資産額は8,259円です。

*第87期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は130,413,354円です。

■損益の状況

第85期 自2019年11月12日 至2020年1月10日
 第86期 自2020年1月11日 至2020年3月10日
 第87期 自2020年3月11日 至2020年5月11日

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期
(A) 配当等収益	△ 605円	△ 295円	△ 474円
受取利息	13	4	9
支払利息	△ 618	△ 299	△ 483
(B) 有価証券売買損益	12,400,686	△ 34,982,169	△ 3,175,968
売買益	12,924,270	567,171	7,463,022
売買損	△ 523,584	△ 35,549,340	△ 10,638,990
(C) 信託報酬等	△ 1,697,886	△ 1,581,429	△ 1,462,661
(D) 当期損益金(A + B + C)	10,702,195	△ 36,563,893	△ 4,639,103
(E) 前期繰越損益金	△ 74,905,764	△ 61,123,308	△ 97,109,776
(F) 追加信託差損益金	△ 29,666,394	△ 27,845,193	△ 27,540,700
(配当等相当額)	(898,216)	(867,367)	(878,859)
(売買損益相当額)	(△ 30,564,610)	(△ 28,712,560)	(△ 28,419,559)
(G) 合計(D + E + F)	△ 93,869,963	△ 125,532,394	△ 129,289,579
(H) 収益分配金	△ 1,220,899	△ 1,142,196	△ 1,123,775
次期繰越損益金(G + H)	△ 95,090,862	△ 126,674,590	△ 130,413,354
追加信託差損益金	△ 29,666,394	△ 27,845,193	△ 27,540,700
(配当等相当額)	(898,216)	(867,367)	(878,859)
(売買損益相当額)	(△ 30,564,610)	(△ 28,712,560)	(△ 28,419,559)
分配準備積立金	20,746,691	18,972,066	19,245,234
繰越損益金	△ 86,171,159	△ 117,801,463	△ 122,117,888

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 189,024円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,197,726円	731,506円	1,727,057円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	898,216	867,367	878,859
(d) 分配準備積立金	19,769,864	19,382,756	18,641,952
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	22,865,806	20,981,629	21,247,868
(f) 分配金	1,220,899	1,142,196	1,123,775
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	21,644,907	19,839,433	20,124,093
(h) 受益権総口数	813,932,881□	761,464,143□	749,183,529□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
	第 85 期	第 86 期	第 87 期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

成長重視ポートフォリオ (奇数月分配型)

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	不動産投資先物指数比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率								
73期末(2018年1月10日)	円 10,489	円 90	% 3.9	16,211	% 3.7	% 63.5	% 1.6	% 21.2	% -	% -	% 9.7	% -	百万円 5,071
74期末(2018年3月12日)	9,747	40	△ 6.7	15,256	△ 5.9	63.4	1.2	22.0	-	-	9.6	-	4,663
75期末(2018年5月10日)	9,842	40	△ 1.4	15,526	1.8	63.7	1.2	21.5	-	-	10.0	-	4,653
76期末(2018年7月10日)	9,689	40	△ 1.1	15,569	0.3	61.7	1.3	22.0	-	-	9.9	-	4,487
77期末(2018年9月10日)	9,380	40	△ 2.8	15,462	△ 0.7	62.3	0.5	21.9	-	-	10.2	-	4,250
78期末(2018年11月12日)	9,344	40	0.0	15,428	△ 0.2	61.3	1.0	21.9	-	-	10.3	-	4,168
79期末(2019年1月10日)	8,634	40	△ 7.2	14,262	△ 7.6	61.0	-	22.6	-	-	10.3	-	3,803
80期末(2019年3月11日)	8,968	40	4.3	15,072	5.7	62.6	-	22.0	-	-	10.2	-	3,905
81期末(2019年5月10日)	8,887	40	△ 0.5	15,121	0.3	62.6	-	22.3	-	-	10.5	-	3,794
82期末(2019年7月10日)	9,026	40	2.0	15,499	2.5	62.8	-	22.0	-	-	10.4	-	3,795
83期末(2019年9月10日)	8,883	40	△ 1.1	15,406	△ 0.6	63.0	0.4	21.6	-	-	9.8	-	3,631
84期末(2019年11月11日)	9,384	40	6.1	16,252	5.5	65.4	0.4	20.9	-	-	9.4	0.1	3,761
85期末(2020年1月10日)	9,596	40	2.7	16,712	2.8	65.4	-	21.5	-	-	9.7	0.1	3,707
86期末(2020年3月10日)	8,080	40	△15.4	14,149	△15.3	61.8	-	23.6	-	-	9.5	0.2	3,050
87期末(2020年5月11日)	8,186	40	1.8	14,607	3.2	65.4	-	20.8	-	-	9.1	0.1	3,058

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	20%
海外リート	S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)	5%
国内リート	東証REIT指数 (配当込み)	5%
海外株式	MSCIコクサイ (円換算)	35%
国内株式	TOPIX	35%

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 先物比率は買建比率-売建比率です。

(注6) 公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

<標準組入比率>

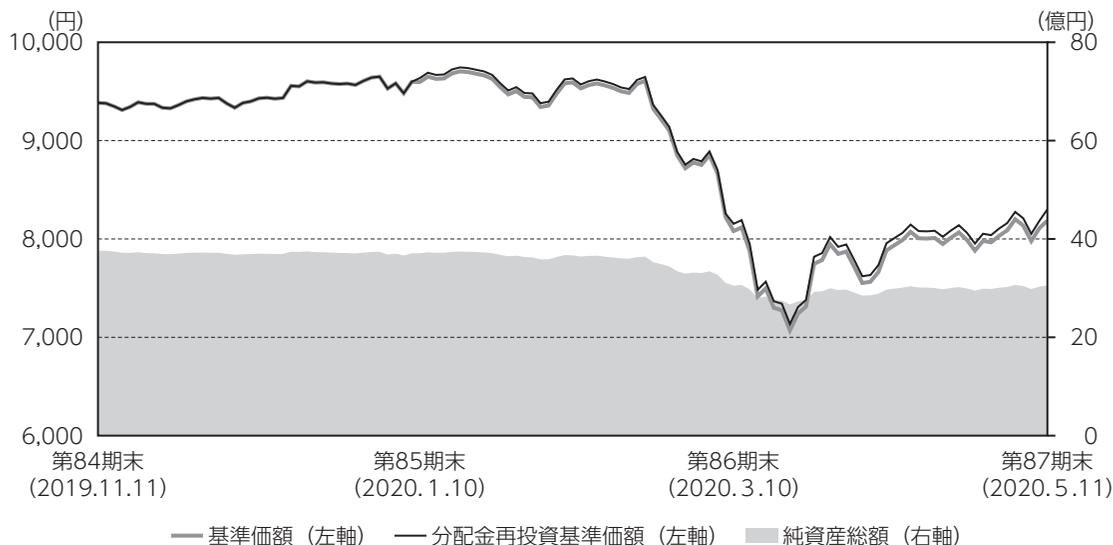
各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめぐりに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の20%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の11.6%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の11.6%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の11.6%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の35%



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第85期首：9,384円

第87期末：8,186円（既払分配金120円）

騰落率：△11.5%（分配金再投資ベース）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	△0.4%	19.0%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	△19.2%	4.5%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	△19.7%	4.6%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	△7.2%	11.7%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△17.7%	11.5%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△13.1%	11.3%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△14.6%	36.7%

■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行った結果、主に内外の株式市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基準価額		合成指数		株式組入率	株式先物率	公社債組入率	債券先物率	投資信託受益証券組入率	投資信託証券組入率	不動産投資指数先物率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率							
第85期	(期首)2019年11月11日	9,384	—	16,252	—	65.4	0.4	20.9	—	—	9.4	0.1
	11月末	9,427	0.5	16,426	1.1	64.8	0.4	21.4	—	—	9.8	0.1
	12月末	9,650	2.8	16,646	2.4	65.6	—	21.4	—	—	9.7	0.1
	(期末)2020年1月10日	9,636	2.7	16,712	2.8	65.4	—	21.5	—	—	9.7	0.1
第86期	(期首)2020年1月10日	9,596	—	16,712	—	65.4	—	21.5	—	—	9.7	0.1
	1月末	9,440	△ 1.6	16,587	△ 0.7	65.1	—	21.9	—	—	9.9	0.1
	2月末	8,848	△ 7.8	15,470	△ 7.4	63.4	—	23.4	—	—	9.5	0.2
	(期末)2020年3月10日	8,120	△15.4	14,149	△15.3	61.8	—	23.6	—	—	9.5	0.2
第87期	(期首)2020年3月10日	8,080	—	14,149	—	61.8	—	23.6	—	—	9.5	0.2
	3月末	7,872	△ 2.6	13,884	△ 1.9	63.6	—	21.5	—	—	8.8	0.1
	4月末	8,200	1.5	14,552	2.8	65.3	—	20.9	—	—	8.9	0.1
	(期末)2020年5月11日	8,226	1.8	14,607	3.2	65.4	—	20.8	—	—	9.1	0.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して見ると金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、金利はおおむねレンジ内で推移しましたが、2020年1月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから金利は低下しました。その後、金利は一時反転上昇する場面もありましたが、景気悪化への懸念から金利は再び低下しました。

■海外リート市況

海外リート市況は、大幅に下落する展開となりました。

米国では、主要リートの好調な業績見通しなどを反映して堅調に推移しましたが、2020年2月下旬には新型コロナウイルスの感染拡大が嫌気され、大幅な下落となりました。4月以降は、新型コロナウイルスの感染者増加ペースが鈍化したことから反発しました。欧州では、新型コロナウイルスの感染者が急増したイタリアを中心に下落しました。アジア・オセアニアでは、新型コロナウイルス感染者の急増、小売テナントの業績懸念、中国向け貿易の停滞などから、オーストラリアが大幅に下落しました。

■国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、当作成期首より2019年12月末までは、米中通商協議の動向などで投資家がリスク選好、リスク回避と変化したことを受けて横ばい圏で推移しました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大により投資家が緩やかなリスク回避姿勢となる中で、資金逃避先となった国内リート市場は上昇しました。2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大による商業施設やホテルを中心とした国内リートの業績悪化懸念、また投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、下落に転じました。特に3月中旬には、金融機関による3月末の決算対策や減損回避などの目的でロスカット（強制損切り）の売りが膨らんだことから急落しました。その後は、各国の金融・財政政策の発表や割安な水準に注目した買いなどにより反発しました。4月上旬は国内での新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発令される中で変動の大きい推移が続きました。4月中旬以降は、新型コロナウイルス問題が国内リートの業績へ与える影響を見極めようとする中で横ばい圏での推移となりましたが、やや上昇して当作成期末を迎えました。

■海外株式市況

海外株式市況は下落しました。

北米株式市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて堅調に推移しました。F R B（米国連邦準備制度理事会）が緩和的な金融政策姿勢であったこと、企業の決算発表が予想を上回る結果となったこと、米中が貿易交渉の第1段階で合意したことなどが支援材料となりました。その後は、新型コロナウイルスの流行が中国以外の国々にまで拡大したことや原油価格が急落したことなどを受けて、3月中旬にかけて下落基調となりました。当作成期末にかけては、各国の政府や中央銀行が大規模な経済支援策などを打ち出したことから反発する動きとなりました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて緩やかな上昇基調で推移しました。米国の緩和的な金融政策や安全資産とされる国債が買われ、低金利環境が続く中で米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料になりました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落などを受けて、3月中旬にかけて下落しました。当作成期末にかけては、FRBによる大規模な金融緩和策などを受けて反発し、当作成期を通してみるとおおむね横ばい水準で当作成期末を迎えました。

当作成期首より2019年末にかけての欧州株式市況は、英国総選挙での保守党大勝を受けた英国のEU（欧州連合）離脱への不透明感の後退や、米中通商交渉の第1段階合意による米国の対中追加関税回避などを背景に、上昇しました。2020年に入ってからもしばらくは底堅い動きが続きました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が加速するに連れて、世界経済の先行きに対する不透明感が急速に強まり、2月後半以降の欧州株式市場は大幅に下落しました。当作成期末にかけては、主要中央銀行による足並みをそろえた金融緩和策の実施や、各国政府による大規模な景気刺激策などが好感され、値を戻す展開となりました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2020年1月中旬にかけて、米中通商協議における第1段階合意や追加関税の引き上げ延期、ハイテク関連企業の好決算発表による半導体需要の回復観測などから上昇しました。しかし1月下旬には、中国での新型コロナウイルスの感染拡大が警戒され、世界経済減速懸念が強まり大幅に下落しました。その後2月には、中国の流動性供給や対米追加関税の一部引き下げなどから反発する局面も見られましたが、3月に入り、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大やOPECプラス（石油輸出国機構加盟国とロシアなど非加盟国）の減産協議決裂による原油価格の下落などを背景に悲観的観測が広がり、大幅下落となりました。4月以降は、米国をはじめとする各国の量的緩和策、財政面での景気刺激策や感染拡大ペースの減速などが支援材料となり、上昇する展開となりました。

■国内株式市況

国内株式市況は、当作成期を通して見ると下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中通商協議の進展に対する期待から底堅く推移しました。しかし2020年1月下旬に、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落したことに続き、2月後半以降は中国以外における感染拡大が懸念され、3月に入ると米国において感染者の増加が目立ち始めたほか、国内においても感染者の急激な増加が懸念される状況となり、2月後半から3月中旬にかけて株価は大幅に下落しました。3月下旬以降は、主要国の中央銀行による金融緩和策や米国による大型の経済対策に加え、欧米における新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトしてきたことで、経済活動再開への期待が高まったことが好感され、株価はやや値を戻しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると下落（円高）しました。

当作成期首より、米中通商交渉や英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で円安傾向となりました。しかし2020年1月半ば以降は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約20%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約35%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やP E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※C & S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では安定したキャッシュフローが見込まれる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、オーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。また、東証REIT指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100%程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ケネディクス・オフィス、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本プロロジスリート、日本アコモデーションファンド、ユナイテッド・アーバン等をアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を70～80%程度、ハイブリッド優先証券等を18～22%程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水

準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

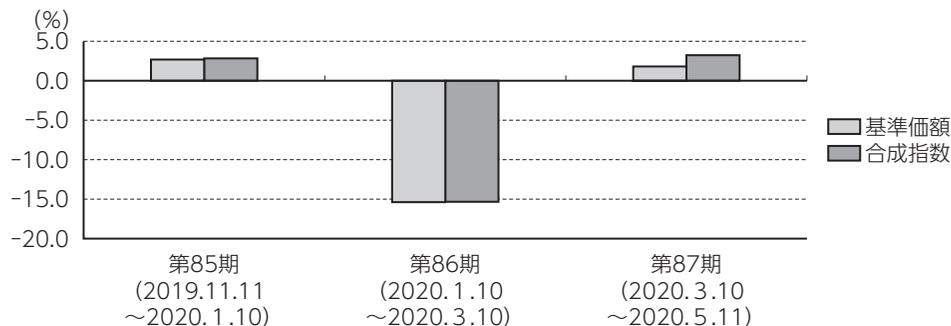
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリアや中国（香港）を高位に組み入れました。セクター別では、金融や情報技術を高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、P E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90%以上を維持しました。業種構成は、電気機器、情報・通信業、その他製品などの組入比率を引き上げる一方、卸売業、銀行業、輸送用機器などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、電気機器、卸売業などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから日立、大日本印刷、富士電機などを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友商事、阪和興業、電通グループなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第85期	第86期	第87期
		2019年11月12日 ～2020年1月10日	2020年1月11日 ～2020年3月10日	2020年3月11日 ～2020年5月11日
当期分配金（税込み）	(円)	40	40	40
対基準価額比率	(%)	0.42	0.49	0.49
当期の収益	(円)	28	3	40
当期の収益以外	(円)	11	36	—
翌期繰越分配対象額	(円)	788	752	778

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第85期	第86期	第87期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 28.96円	✓ 3.62円	✓ 65.68円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	42.68	43.99	46.24
(d) 分配準備積立金	✓ 757.11	✓ 744.78	706.30
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	828.77	792.41	818.23
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	788.77	752.41	778.23

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約20%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約35%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ **ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド**

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ **ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド**

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ **ダイワ北米好配当株マザーファンド**

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ **ダイワ欧州好配当株マザーファンド**

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ **ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド**

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ **ダイワ好配当日本株マザーファンド**

株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やP/E（株価収益率）やP/B（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	第85期～第87期 (2019.11.12～2020.5.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	66円	0.741%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,879円です。
(投 信 会 社)	(29)	(0.329)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.052	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.043)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.001)	
(投資信託証券)	(1)	(0.009)	
有 価 証 券 取 引 税	1	0.016	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.015)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
そ の 他 費 用	3	0.036	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.031)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	75	0.845	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

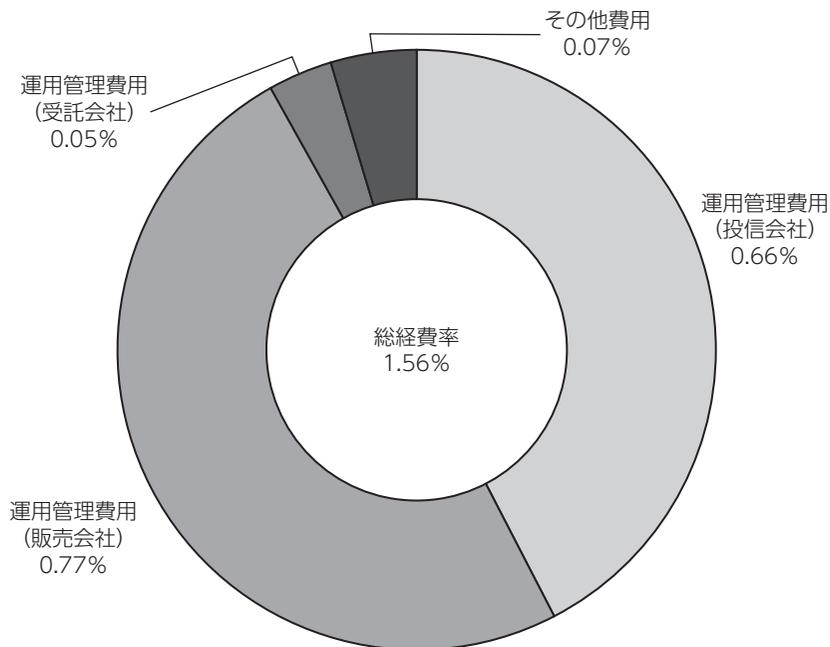
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.56%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第 85 期 ~ 第 87 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1,156	2,000	81,464	138,000
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	2,702	5,000	6,751	19,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	39,486	82,000	50,256	134,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	2,164	5,000	18,288	55,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	17,959	22,000	24,326	41,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	-	-	21,269	42,000
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	1,992	5,000	2,385	8,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

項 目	第 85 期 ~ 第 87 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,675,311千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,323,210千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,675,288千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,033,195千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.82
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	69,861千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,174,711千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.05
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	715,148千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	660,820千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.08

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第 85 期 ~ 第 87 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
株式						
株式先物取引	187	-	-	379	-	-
コール・ローン	45,456	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合7.5%

*平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

区 分	第 85 期 ~ 第 87 期			第 85 期 ~ 第 87 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 45,741	百万円 10,990	% 24.0	百万円 59,190	百万円 11,778	% 19.9
不動産投信 指数先物取引	10,276	-	-	8,954	-	-
コール・ローン	346,607	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.2%

(9) 利害関係人の発行する有価証券等

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

種 類	第 85 期 ~ 第 87 期		
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	当作成期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 1,746	百万円 1,639

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

種 類	第 85 期 ~ 第 87 期	
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	
	買 付 額	売 付 額
投資信託証券	百万円 2,220	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

項 目	第85期～第87期
売買委託手数料総額 (A)	1,796千円
うち利害関係人への支払額 (B)	169千円
(B) / (A)	9.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第84期末	第 87 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千円	千円	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	420,965	340,657	581,706
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	67,184	63,135	137,011
ダイワ好配当日本株マザーファンド	477,608	466,837	1,121,203
ダイワ北米好配当株マザーファンド	146,915	130,791	358,094
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	259,960	253,593	350,263
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	217,916	196,647	344,486
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	53,821	53,429	140,636

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月11日現在

項 目	第 87 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	581,706	18.9
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	137,011	4.4
ダイワ好配当日本株マザーファンド	1,121,203	36.4
ダイワ北米好配当株マザーファンド	358,094	11.6
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	350,263	11.4
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	344,486	11.2
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	140,636	4.6
コール・ローン等、その他	47,880	1.5
投資信託財産総額	3,081,282	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.95円、1カナダ・ドル=76.74円、1オーストラリア・ドル=69.88円、1香港ドル=13.80円、1シンガポール・ドル=75.67円、1ニュージーランド・ドル=65.61円、1台湾ドル=3.58円、1イギリス・ポンド=132.85円、1スイス・フラン=110.20円、1デンマーク・クローネ=15.55円、1ノルウェー・クローネ=10.44円、1スウェーデン・クローネ=10.92円、1チェコ・コルナ=4.26円、100韓国ウォン=8.78円、1オフショア人民元=15.07円、1ポーランド・ズロチ=25.50円、1ユーロ=116.00円です。

(注3) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(21,945,528千円)の投資信託財産総額(22,161,529千円)に対する比率は、99.0%です。

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(66,825,270千円)の投資信託財産総額(67,890,171千円)に対する比率は、98.4%です。

ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(2,498,066千円)の投資信託財産総額(2,612,731千円)に対する比率は、95.6%です。

ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(1,073,475千円)の投資信託財産総額(1,099,903千円)に対する比率は、97.6%です。

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産(621,152千円)の投資信託財産総額(663,554千円)に対する比率は、93.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月10日)、(2020年3月10日)、(2020年5月11日)現在

項 目	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末
(A) 資産	3,732,381,168円	3,074,519,000円	3,081,282,625円
コール・ローン等	53,802,465	50,575,004	47,880,538
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	731,714,051	695,753,818	581,706,559
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	183,725,454	146,909,672	137,011,129
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	1,283,500,926	1,014,437,987	1,121,203,734
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	435,057,441	336,987,115	358,094,080
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	430,941,655	327,889,619	350,263,546
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	437,370,846	349,527,137	344,486,381
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	176,268,330	152,438,648	140,636,658
(B) 負債	24,555,151	23,943,165	22,506,994
未払収益分配金	15,455,378	15,102,682	14,946,834
未払信託報酬	9,049,531	8,741,704	7,420,144
その他未払費用	50,242	98,779	140,016
(C) 純資産総額(A-B)	3,707,826,017	3,050,575,835	3,058,775,631
元本	3,863,844,662	3,775,670,696	3,736,708,513
次期繰越損益金	△ 156,018,645	△ 725,094,861	△ 677,932,882
(D) 受益権総口数	3,863,844,662口	3,775,670,696口	3,736,708,513口
1万口当り基準価額(C/D)	9,596円	8,080円	8,186円

*第84期末における元本額は4,008,085,836円、当作成期間(第85期~第87期)中における追加設定元本額は27,702,752円、同解約元本額は299,080,075円です。

*第87期末の計算口数当りの純資産額は8,186円です。

*第87期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は677,932,882円です。

■損益の状況

第85期 自2019年11月12日 至2020年1月10日
 第86期 自2020年1月11日 至2020年3月10日
 第87期 自2020年3月11日 至2020年5月11日

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期
(A) 配当等収益	△ 2,733円	△ 1,457円	△ 2,047円
受取利息	43	15	38
支払利息	△ 2,776	△ 1,472	△ 2,085
(B) 有価証券売買損益	106,366,507	△548,652,190	62,460,139
売買益	108,898,132	2,658,816	102,368,189
売買損	△ 2,531,625	△551,311,006	△ 39,908,050
(C) 信託報酬等	△ 9,099,791	△ 8,790,241	△ 7,461,381
(D) 当期損益金(A+B+C)	97,263,983	△557,443,888	54,996,711
(E) 前期繰越損益金	△ 82,329,778	△ 508,387	△565,451,381
(F) 追加信託差損益金	△155,497,472	△152,039,904	△152,531,378
(配当等相当額)	(16,492,097)	(16,611,821)	(17,280,744)
(売買損益相当額)	(△171,989,569)	(△168,651,725)	(△169,812,122)
(G) 合計(D+E+F)	△140,563,267	△709,992,179	△662,986,048
(H) 収益分配金	△ 15,455,378	△ 15,102,682	△ 14,946,834
次期繰越損益金(G+H)	△156,018,645	△725,094,861	△677,932,882
追加信託差損益金	△155,497,472	△152,039,904	△152,531,378
(配当等相当額)	(16,492,097)	(16,611,821)	(17,280,744)
(売買損益相当額)	(△171,989,569)	(△168,651,725)	(△169,812,122)
分配準備積立金	288,276,964	267,473,675	273,521,282
繰越損益金	△288,798,137	△840,528,632	△798,922,786

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:2,375,827円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,193,051円	1,370,533円	24,543,413円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	16,492,097	16,611,821	17,280,744
(d) 分配準備積立金	292,539,291	281,205,824	263,924,703
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	320,224,439	299,188,178	305,748,860
(f) 分配金	15,455,378	15,102,682	14,946,834
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	304,769,061	284,085,496	290,802,026
(h) 受益権総口数	3,863,844,662口	3,775,670,696口	3,736,708,513口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
	第 85 期	第 86 期	第 87 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の決算日（2020年4月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第87期の決算日（2020年5月11日）現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

（2019年11月12日から2020年5月11日まで）

買			付			売			付		
銘	柄	金額	銘	柄	金額	銘	柄	金額	銘	柄	金額
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2027/4/21	千円 219,822	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2026/2/15	千円 728,014	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.25% 2025/6/1	405,433	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	403,666
IRISH TREASURY (アイルランド)	1.1% 2029/5/15	136,664	SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン)	1.95% 2026/4/30	324,704	Poland Government Bond (ポーランド)	1.75% 2021/7/25	310,747	IRISH TREASURY (アイルランド)	1.1% 2029/5/15	306,236
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	1.5% 2026/6/1	70,825	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.5% 2046/2/15	296,369	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2027/4/21	258,007	IRISH TREASURY (アイルランド)	1% 2026/5/15	233,838
			AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.5% 2020/4/15	228,829						

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月11日現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンド（12,871,238千円）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	2020年5月11日現在								
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 45,002	千アメリカ・ドル 49,754	千円 5,321,241	% 24.2	% -	% 15.1	% 4.2	% 4.9	
カナダ	千カナダ・ドル 34,048	千カナダ・ドル 37,378	2,868,395	13.1	-	11.3	1.7	-	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 26,962	千オーストラリア・ドル 36,922	2,580,170	11.7	-	11.7	-	-	
イギリス	千イギリス・ポンド 17,500	千イギリス・ポンド 21,302	2,830,056	12.9	-	6.3	6.6	-	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 34,500	千デンマーク・クローネ 43,071	669,755	3.0	-	3.0	-	-	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 39,000	千ノルウェー・クローネ 42,154	440,088	2.0	-	-	1.3	0.7	
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 13,630	千スウェーデン・クローネ 14,521	158,570	0.7	-	-	0.7	-	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 53,593	千ポーランド・ズロチ 56,393	1,438,025	6.5	-	3.2	-	3.4	
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 6,387	千ユーロ 6,868	796,726	3.6	-	3.6	-	-	

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

2020年5月11日現在									
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,574	千円 298,651	% 1.4	% -	% 1.4	% -	% -	
ユーロ (フランス)	千ユーロ 5,200	千ユーロ 8,393	973,588	4.4	-	4.4	-	-	
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 695	千ユーロ 1,182	137,204	0.6	-	0.6	-	-	
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 22,544	千ユーロ 24,350	2,824,677	12.9	-	12.9	-	-	
ユーロ (小計)	36,326	43,369	5,030,849	22.9	-	22.9	-	-	
合 計	-	-	21,337,152	97.1	-	73.6	14.5	9.0	

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

2020年5月11日現在									
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	千アメリカ・ドル 7,296	千アメリカ・ドル 8,029	千円 858,724	2025/11/15		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	8,689	9,282	992,745	2026/02/15		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	11,016	13,681	1,463,264	2046/02/15		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.3750	10,000	10,121	1,082,526	2021/04/30		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	8,000	8,639	923,979	2024/02/29		
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		45,002	49,754	5,321,241			
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	千カナダ・ドル 1,500	千カナダ・ドル 2,274	174,536	2045/12/01		
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	6,681	7,314	561,319	2025/06/01		
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	14,367	15,329	1,176,392	2026/06/01		
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.5500	4,500	4,894	375,584	2025/03/15		
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.2500	7,000	7,565	580,562	2025/12/15		
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		34,048	37,378	2,868,395			
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	千オーストラリア・ドル 5,062	千オーストラリア・ドル 6,488	453,414	2027/04/21		
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	2,900	3,507	245,071	2029/04/21		
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	19,000	26,927	1,881,684	2033/04/21		
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		26,962	36,922	2,580,170			
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	千イギリス・ポンド 4,500	千イギリス・ポンド 4,905	651,724	2026/07/22		
	United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	3,200	3,601	478,404	2028/10/22		
	United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	8,800	10,887	1,446,409	2025/03/07		
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	1,000	1,908	253,517	2046/12/07		
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		17,500	21,302	2,830,056			
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千デンマーク・クローネ 5,500	千デンマーク・クローネ 10,373	161,304	2039/11/15		

2020年5月11日現在								
区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日	
					外貨建金額	邦貨換算金額		
	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	千デンマーク・クローネ 29,000	千デンマーク・クローネ 32,697	千円 508,450	2025/11/15	
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		34,500	43,071	669,755		
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	千ノルウェー・クローネ 15,000	千ノルウェー・クローネ 15,586	162,719	2021/05/25	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4,000	4,250	44,379	2023/05/24	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	22,317	232,989	2024/03/14	
通貨小計	銘柄数 金額	3銘柄		39,000	42,154	440,088		
	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	千スウェーデン・クローネ 13,630	千スウェーデン・クローネ 14,521	158,570	2023/11/13	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		13,630	14,521	158,570		
	Poland Government Bond	国債証券	1.7500	千ポーランド・ズロチ 28,593	千ポーランド・ズロチ 29,027	740,211	2021/07/25	
	Poland Government Bond	国債証券	2.7500	25,000	27,365	697,813	2028/04/25	
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		53,593	56,393	1,438,025		
	IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	千ユーロ 4,000	千ユーロ 4,270	495,389	2026/05/15	
	IRISH TREASURY	国債証券	1.1000	2,387	2,597	301,336	2029/05/15	
国小計	銘柄数 金額	2銘柄		6,387	6,868	796,726		
	Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,574	298,651	2045/06/22	
国小計	銘柄数 金額	1銘柄		1,500	2,574	298,651		
	FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	千ユーロ 5,200	千ユーロ 8,393	973,588	2045/05/25	
国小計	銘柄数 金額	1銘柄		5,200	8,393	973,588		
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	千ユーロ 695	千ユーロ 1,182	137,204	2046/08/15	
国小計	銘柄数 金額	1銘柄		695	1,182	137,204		
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9500	千ユーロ 12,544	千ユーロ 13,731	1,592,815	2026/04/30	
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	10,000	10,619	1,231,862	2028/04/30	
国小計	銘柄数 金額	2銘柄		22,544	24,350	2,824,677		
通貨小計	銘柄数 金額	7銘柄		36,326	43,369	5,030,849		
合計	銘柄数 金額	32銘柄				21,337,152		

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ日本国債マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ日本国債マザーファンド」（安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）のみ）の決算日（2020年3月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第87期の決算日（2020年5月11日）現在におけるダイワ日本国債マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ日本国債マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2019年11月12日から2020年5月11日まで）

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
7	30年国債 2.3% 2032/5/20	13,789,197	2	30年国債 2.4% 2030/2/20	14,080,080
56	20年国債 2% 2022/6/20	12,944,397	95	20年国債 2.3% 2027/6/20	7,406,935
94	20年国債 2.1% 2027/3/20	6,004,808	44	20年国債 2.5% 2020/3/20	5,131,620
106	20年国債 2.2% 2028/9/20	5,953,620	75	20年国債 2.1% 2025/3/20	5,001,392
64	20年国債 1.9% 2023/9/20	429,972	306	10年国債 1.4% 2020/3/20	4,415,884
			307	10年国債 1.3% 2020/3/20	4,414,828
			64	20年国債 1.9% 2023/9/20	2,785,780
			4	30年国債 2.9% 2030/11/20	1,307,770
			54	20年国債 2.2% 2021/12/20	1,043,695
			1	30年国債 2.8% 2029/9/20	1,023,504

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月11日現在におけるダイワ日本国債マザーファンド（157,940,671千円）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2020年5月11日現在							
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国債証券	千円 169,518,000	千円 197,569,900	% 99.1	% -	% 65.9	% 20.0	% 13.2

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注3）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2020年5月11日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
国債証券	48 20年国債	2.5000	12,901,000	13,112,060	2020/12/21	
	54 20年国債	2.2000	12,687,000	13,172,912	2021/12/20	
	56 20年国債	2.0000	12,300,000	12,868,383	2022/06/20	
	59 20年国債	1.7000	495,000	519,383	2022/12/20	
	64 20年国債	1.9000	10,200,000	10,909,512	2023/09/20	
	68 20年国債	2.2000	2,225,000	2,427,719	2024/03/20	
	70 20年国債	2.4000	10,438,000	11,535,451	2024/06/20	
	75 20年国債	2.1000	1,474,000	1,634,179	2025/03/20	
	80 20年国債	2.1000	5,673,000	6,320,119	2025/06/20	
	86 20年国債	2.3000	5,800,000	6,625,630	2026/03/20	
	88 20年国債	2.3000	6,060,000	6,960,031	2026/06/20	
	94 20年国債	2.1000	5,200,000	5,991,648	2027/03/20	
	95 20年国債	2.3000	5,505,000	6,452,961	2027/06/20	
	101 20年国債	2.4000	5,660,000	6,772,190	2028/03/20	
	102 20年国債	2.4000	5,800,000	6,970,846	2028/06/20	
	106 20年国債	2.2000	5,000,000	5,951,800	2028/09/20	
	1 30年国債	2.8000	10,450,000	13,194,588	2029/09/20	
4 30年国債	2.9000	9,900,000	12,874,554	2030/11/20		
6 30年国債	2.4000	10,550,000	13,352,924	2031/11/20		
7 30年国債	2.3000	10,500,000	13,251,945	2032/05/20		
12 30年国債	2.1000	10,700,000	13,441,340	2033/09/20		
15 30年国債	2.5000	4,700,000	6,208,653	2034/06/20		
16 30年国債	2.5000	5,300,000	7,021,069	2034/09/20		
合 計	銘 柄 数 金 額	23銘柄		169,518,000	197,569,900	

(注) 単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の決算日（2020年3月16日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第87期の決算日（2020年5月11日）現在におけるダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託証券

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

買				付				売				付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円		千口	千円	円		千口	千円	円
SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	134.392	1,549,518	11,529	REALTY INCOME CORP (アメリカ)	272.507	1,990,000	7,302	LINK REIT (香港)	1,356.687	1,496,894	1,103	KLEPIERRE (フランス)	374.069	1,319,824	3,528
LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	1,021.549	1,410,020	1,380	LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	1,250.072	1,286,772	1,029	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)	4,786.1	1,147,441	239	COVIVIO (フランス)	114.26	1,257,340	11,004
HEALTHPEAK PROPERTIES INC (アメリカ)	371.726	1,124,283	3,024	SUN COMMUNITIES INC (アメリカ)	75.356	1,250,320	16,592	PUBLIC STORAGE (アメリカ)	44.582	1,060,779	23,793	CYRUSONE INC (アメリカ)	175.996	1,205,675	6,850
EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	80.824	931,375	11,523	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)	5,389.8	1,178,898	218	SEGRO PLC (イギリス)	927.021	886,985	956	MAPLE TREE INDUSTRIAL TRUST (シンガポール)	5,412.2	1,147,852	212
HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	476.468	829,801	1,741	LINK REIT (香港)	1,046.3	1,129,573	1,079	SUN COMMUNITIES INC (アメリカ)	55.836	781,339	13,993	KEPPEL DC REIT (シンガポール)	5,551.3	1,007,085	181

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月11日現在におけるダイワ・グローバルREIT・マザーファンド（31,000,116千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2020年5月11日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	169.937	9,859	1,054,499	1.6
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	229.237	8,674	927,719	1.4
EQUITY RESIDENTIAL	71.102	4,566	488,351	0.7
EQUINIX INC	40.847	27,700	2,962,600	4.4
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	417.352	9,156	979,309	1.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	433.031	4,789	512,218	0.8
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	200.684	4,708	503,525	0.7
CYRUSONE INC	27.449	2,018	215,859	0.3
HEALTHCARE TRUST OF AME-CLA	72.55	1,842	197,084	0.3
INVITATION HOMES INC	480.383	11,975	1,280,827	1.9
AMERICOLD REALTY TRUST	6.831	240	25,723	0.0
VICI PROPERTIES INC	715.334	12,225	1,307,469	1.9
STORE CAPITAL CORP	156.696	3,130	334,837	0.5
VENTAS INC	179.807	5,412	578,833	0.9
VEREIT INC	1,638.401	8,978	960,243	1.4
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	110.682	3,306	353,584	0.5
SUN COMMUNITIES INC	55.836	7,491	801,217	1.2
PROLOGIS INC	280.112	25,201	2,695,319	4.0

ファンド名	2020年5月11日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
COUSINS PROPERTIES INC	126.692	3,651	390,502	0.6
SITE CENTERS CORP	359.511	2,034	217,625	0.3
DUKE REALTY CORP	425.066	14,418	1,542,030	2.3
ESSEX PROPERTY TRUST INC	69.934	17,249	1,844,804	2.7
WELLTOWER INC	363.478	16,192	1,731,835	2.6
HEALTHPEAK PROPERTIES INC	371.726	9,014	964,085	1.4
KILROY REALTY CORP	99.187	6,000	641,787	1.0
PUBLIC STORAGE	77.519	14,754	1,578,043	2.3
REGENCY CENTERS CORP	89.44	3,752	401,372	0.6
UDR INC	571.789	21,922	2,344,599	3.5
AGREE REALTY CORP	51.679	3,349	358,264	0.5
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	96.961	2,674	286,004	0.4
DIGITAL REALTY TRUST INC	99.454	14,426	1,542,945	2.3
EXTRA SPACE STORAGE INC	122.198	11,204	1,198,303	1.8
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	354.855	6,351	679,336	1.0
アメリカ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	8,565.76 33銘柄	298,277	31,900,767 <47.4%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	275.74	7,340	563,286	0.8

ファンド名	2020年5月11日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	千口 384.355	千カナダ・ドル 16,177	千円 1,241,461	% 1.8
カナダ・ドル 通貨計	口数、金額 660,095 2銘柄	金額 23,517	金額 1,804,748	< 2.7% >
(オーストラリア)	千口	オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	8,403.005	13,360	933,651	1.4
MIRVAC GROUP	11,668.582	25,554	1,785,727	2.7
GOODMAN GROUP	2,751.133	39,506	2,760,698	4.1
CHARTER HALL GROUP	2,629.748	19,539	1,365,387	2.0
INGENIA COMMUNITIES GROUP	3,743.343	13,513	944,321	1.4
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 29,195.811 5銘柄	金額 111,473	金額 7,789,784	< 11.6% >
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT	3,257.192	222,954	3,076,776	4.6
香港ドル計	口数、金額 3,257.192 1銘柄	金額 222,954	金額 3,076,776	< 4.6% >
(シンガポール)	千口	シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	8,696.541	20,436	1,546,458	2.3
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRI	8,636.4	9,154	692,727	1.0
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	1,076.56	3,154	238,687	0.4
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	6,709.177	21,939	1,660,124	2.5
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	4,390.235	11,151	843,811	1.3
シンガポール・ドル 通貨計	口数、金額 29,508.913 5銘柄	金額 65,835	金額 4,981,808	< 7.4% >
(ニュージーランド)	千口	ニュージーランド・ドル	千円	%
GOODMAN PROPERTY TRUST	6,988.437	15,828	1,038,528	1.5
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 6,988.437 1銘柄	金額 15,828	金額 1,038,528	< 1.5% >
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	8,390.631	6,569	872,806	1.3
LAND SECURITIES GROUP PLC	589.016	3,792	503,778	0.7
SEGRO PLC	1,756.679	14,446	1,919,274	2.9
UNITE GROUP PLC/THE	563.349	4,619	613,695	0.9
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	383.209	2,565	340,786	0.5
DERWENT LONDON PLC	81.359	2,359	313,447	0.5
SAFESTORE HOLDINGS PLC	619	4,249	564,537	0.8
BIG YELLOW GROUP PLC	251.783	2,568	341,183	0.5
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	2,699.552	5,202	691,090	1.0
イギリス・ポンド 通貨計	口数、金額 15,334.578 9銘柄	金額 46,372	金額 6,160,601	< 9.2% >
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV	45.665	1,573	182,486	0.3
国小計	口数、金額 45.665 1銘柄	金額 1,573	金額 182,486	< 0.3% >
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	113.293	10,287	1,193,292	1.8
COPINIMMO	46.457	5,732	665,004	1.0
BEFIMMO	40.83	1,592	184,714	0.3
WAREHOUSES DE PAUW SCA	233.682	5,468	634,306	0.9
国小計	口数、金額 434.262 4銘柄	金額 23,080	金額 2,677,317	< 4.0% >
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	73.624	3,719	431,460	0.6
ARGAN	41.789	2,925	339,326	0.5

ファンド名	2020年5月11日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
GECINA SA	千口 73.72	千ユーロ 8,286	千円 961,190	% 1.4
KLEPIERRE	635.982	10,929	1,267,804	1.9
COVIVIO	71.29	3,835	444,906	0.7
国小計	口数、金額 896.405 5銘柄	金額 29,695	金額 3,444,689	< 5.1% >
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	409.697	5,563	645,387	1.0
国小計	口数、金額 409.697 1銘柄	金額 5,563	金額 645,387	< 1.0% >
ユーロ通貨計	口数、金額 1,786.029 11銘柄	金額 59,912	金額 6,949,880	< 10.3% >
合計	口数、金額 95,296.815 67銘柄	金額 -	金額 63,702,896	< 94.7% >

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ北米好配当株マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ北米好配当株マザーファンド」の決算日（2020年4月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第87期の決算日（2020年5月11日）現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MASTERCARD INC - A (アメリカ)	1.836	58,655	31,947	TYSON FOODS INC-CL A (アメリカ)	8.607	75,037	8,718
HORMEL FOODS CORP (アメリカ)	9.024	45,849	5,080	ALPHABET INC-CL A (アメリカ)	0.339	47,220	139,294
SALESFORCE.COM INC (アメリカ)	2.271	45,072	19,847	CVS HEALTH CORP (アメリカ)	5.595	45,633	8,156
FACEBOOK INC-CLASS A (アメリカ)	1.641	39,381	23,998	WALT DISNEY CO/THE (アメリカ)	2.504	38,834	15,509
PHILLIPS 66 (アメリカ)	4.039	38,424	9,513	SUNCOR ENERGY INC (カナダ)	17.901	38,333	2,141
VERIZON COMMUNICATIONS INC (アメリカ)	5.508	34,867	6,330	DOLLAR TREE INC (アメリカ)	3.826	37,028	9,678
NEXTERA ENERGY INC (アメリカ)	1.284	34,706	27,029	TE CONNECTIVITY LTD (スイス)	3.851	35,397	9,191
VISA INC-CLASS A SHARES (アメリカ)	1.71	33,831	19,784	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL (アメリカ)	3.482	33,572	9,641
AT&T INC (アメリカ)	5.795	24,529	4,232	SALESFORCE.COM INC (アメリカ)	1.762	32,575	18,487
MICROSOFT CORP (アメリカ)	1.334	22,988	17,232	VISA INC-CLASS A SHARES (アメリカ)	1.189	26,964	22,678

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

買				売			
銘柄	証券数	金額	平均単価	銘柄	証券数	金額	平均単価
	千証券	千円	円		千証券	千円	円
SOUTHERN CO 4.95 2020 (アメリカ)	8.035	21,174	2,635	CITIGROUP INC 6.875 K (アメリカ)	5.325	16,728	3,141
WELLS FARGO & COMPANY 4.75 Z (アメリカ)	7.18	19,717	2,746	STATE STREET CORP 5.9 D (アメリカ)	4.506	14,055	3,119
SYNCHRONY FINANCIAL 5.625 A (アメリカ)	5.97	16,848	2,822	CMS ENERGY CORP 5.875 (アメリカ)	3.875	11,778	3,039
BANK OF AMERICA CORP 5 LL (アメリカ)	4.412	12,892	2,922	AMERICAN FINANCIAL GROUP 6 (アメリカ)	3.775	10,933	2,896
WELLS FARGO & COMPANY 6.625 R (アメリカ)	4.146	12,119	2,923	DUKE ENERGY CORP 5.75 A (アメリカ)	3.425	10,641	3,106
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P (アメリカ)	3.926	10,740	2,735	ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A (カナダ)	2.802	8,667	3,093
STATE STREET CORP 5.9 D (アメリカ)	3.535	10,577	2,992	DTE ENERGY CO 5.25 (アメリカ)	3.075	8,579	2,790
NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A (アメリカ)	3.125	9,401	3,008	NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A (アメリカ)	2.518	8,023	3,186
MORGAN STANLEY 6.375 I (アメリカ)	3.218	8,920	2,771	MORGAN STANLEY 5.85 K (アメリカ)	2.086	6,499	3,115
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C (アメリカ)	2.897	8,457	2,919	DUKE ENERGY CORP 5.625 (アメリカ)	2.075	6,360	3,065

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月11日現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンド（927,779千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2020年5月11日現在			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	25.84	242	25,894	ヘルスケア
ADOBE INC	2.77	101	10,887	情報技術
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	8.33	194	20,800	素材
DOLLAR TREE INC	11.54	90	9,632	一般消費財・サービス
DANAHER CORP	12.81	206	22,116	ヘルスケア
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	36.05	337	36,057	金融
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	37.2	135	14,477	生活必需品
APPLE INC	31.53	977	104,579	情報技術
BOEING CO/THE	3.36	44	4,795	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	115.7	659	70,532	コミュニケーション・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	42.55	394	42,185	金融
CATERPILLAR INC	10.33	115	12,385	資本財・サービス
CISCO SYSTEMS INC	33.84	145	15,558	情報技術
MORGAN STANLEY	27.76	111	11,899	金融
BROADCOM INC	12.89	354	37,915	情報技術
TELEFLEX INC	5.54	188	20,162	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	27.29	189	20,246	生活必需品
ACTIVISION BLIZZARD INC	30.94	226	24,202	コミュニケーション・サービス
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	9.02	150	16,135	ヘルスケア
AMAZON.COM INC	3.57	849	90,856	一般消費財・サービス
NEXTERA ENERGY INC	34.71	797	85,281	公益事業
GENERAL ELECTRIC CO	91.25	57	6,138	資本財・サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC	7.19	133	14,255	金融
ALPHABET INC-CL A	1.31	181	19,395	コミュニケーション・サービス
HOME DEPOT INC	16.59	388	41,594	一般消費財・サービス
HERSHEY CO/THE	19.61	261	27,933	生活必需品
JOHNSON & JOHNSON	45.51	676	72,376	ヘルスケア
MCDONALD'S CORP	9.81	177	19,014	一般消費財・サービス
FACEBOOK INC-CLASS A	9.3	197	21,121	コミュニケーション・サービス
PHILLIPS 66	13.97	107	11,513	エネルギー
MOTOROLA SOLUTIONS INC	11.38	149	15,976	情報技術
MERCK & CO. INC.	21.96	167	17,943	ヘルスケア
NIKE INC -CL B	14.89	134	14,405	一般消費財・サービス
NORTHROP GRUMMAN CORP	8.29	271	29,049	資本財・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	23.32	167	17,957	生活必需品
PROCTER & GAMBLE CO/THE	16.43	190	20,374	生活必需品
CARRIER GLOBAL CORP	6.75	12	1,325	資本財・サービス
OTIS WORLDWIDE CORP	3.37	17	1,908	資本財・サービス
AT&T INC	137.53	409	43,817	コミュニケーション・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	15.7	180	19,309	情報技術
SALESFORCE.COM INC	5.09	89	9,575	情報技術
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	6.75	39	4,235	資本財・サービス
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	17.7	167	17,951	資本財・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	17.02	173	18,577	ヘルスケア
ANTHEM INC	14.75	404	43,275	ヘルスケア
WALT DISNEY CO/THE	18.01	196	21,026	コミュニケーション・サービス
WASTE MANAGEMENT INC	29.82	301	32,201	資本財・サービス

銘柄	2020年5月11日現在			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
WHIRLPOOL CORP	7.89	88	9,501	一般消費財・サービス
WALMART INC	8.94	109	11,754	生活必需品
WILLIS TOWERS WATSON PLC	14.35	283	30,287	金融
VISA INC-CLASS A SHARES	37.3	690	73,836	情報技術
NVIDIA CORP	3.46	108	11,563	情報技術
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	7.81	82	8,772	金融
TYSON FOODS INC-CL A	13.69	82	8,841	生活必需品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	7.98	265	28,421	ヘルスケア
MASTERCARD INC - A	18.36	518	55,459	情報技術
BANK OF AMERICA CORP	114.01	268	28,739	金融
AMERICAN EXPRESS CO	20.28	181	19,412	金融
EATON CORP PLC	26.71	219	23,495	資本財・サービス
ECOLAB INC	5.75	113	12,161	素材
HORMEL FOODS CORP	90.24	426	45,592	生活必需品
INTEL CORP	49.62	296	31,666	情報技術
MICROSOFT CORP	51.99	960	102,688	情報技術
MEDTRONIC PLC	33.37	330	35,343	ヘルスケア
COMCAST CORP-CLASS A	44.31	161	17,313	コミュニケーション・サービス
アメリカ・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,662.93 65銘柄	16,958 <71.4%>	1,813,714
(カナダ)	百株	千カナダ・ドル	千円	
ENBRIDGE INC	49.79	222	17,060	エネルギー
カナダ・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	49.79 1銘柄	222 <0.7%>	17,060
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,712.72 66銘柄	- <72.1%>	1,830,774

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場
の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで
邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	2020年5月11日現在		
	証券数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千アメリカ・ドル	千円
CHS INC 7.5 4	4.575	116	12,491
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	4.2	107	11,467
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	1.1	27	2,970
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	2.929	74	7,966
FIRST REPUBLIC BANK 5.5 G	2.175	56	6,014
STATE STREET CORP 5.35 G	1.732	46	4,982
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	3.545	92	9,899
WELLS FARGO & COMPANY 5.5 X	4.55	115	12,360
LEGG MASON INC 5.45	3.35	81	8,763
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	30	3,262
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	28	3,066
MORGAN STANLEY 5.85 K	2.589	66	7,157
AXIS CAPITAL HLDGS LTD 5.5 E	2.1	49	5,280
NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A	0.607	15	1,633
FIRST REPUBLIC BANK 5.125 H	2.582	65	7,038
VALLEY NATIONAL BANCORP FR B	2.076	44	4,744
SOUTHERN CO 5.25	1.961	51	5,492
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	0.824	21	2,258
ENBRIDGE INC FR B	0.916	21	2,292
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	5.875	158	16,939
UNUM GROUP 6.25	3.35	80	8,580
RENAISSANCE HOLDINGS L 5.75 F	6.45	165	17,680
KKR & CO INC 6.5 B	0.75	19	2,091
KEYCORP 5.65 F	2.724	70	7,533
JPMORGAN CHASE & CO 5.75 DD	1.85	48	5,229
NISOURCE INC 6.5 B	2.81	76	8,140
JPMORGAN CHASE & CO 6 EE	2.45	65	7,053
CMS ENERGY CORP 5.875	3.224	87	9,327
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N	5.45	148	15,830
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A	5.825	150	16,116
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875	4.175	111	11,939
DUKE ENERGY CORP 5.75 A	1.818	50	5,366
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C	4.972	127	13,612
ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A	0.909	24	2,623
SPIRE INC 5.9 A	3.962	105	11,296
ATHENE HOLDING LTD 6.35 A	2.1	52	5,608
VOYA FINANCIAL INC 5.35 B	3.14	81	8,664
SYNOVUS FINANCIAL CORP 5.875 E	3.678	77	8,327
TCF FINANCIAL 5.7 C*	0.4	9	1,055
ALLSTATE CORP 5.1 H	4.375	112	12,053
SEMPRA ENERGY 5.75	2.828	72	7,709
FIFTH THIRD BANCORP 6 A	1.923	50	5,439
BANK OF AMERICA CORP 5 LL	4.412	110	11,787

銘柄	柄	2020年5月11日現在		
		証券数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
		千証券	千アメリカ・ドル	千円
AEGON FUNDING CO LLC 5.1		6.414	149	16,003
SYNCHRONY FINANCIAL 5.625 A		5.97	118	12,674
FIRST REPUBLIC BANK 4.7 J		3.025	72	7,748
METLIFE INC 4.75 F		2.525	62	6,681
SOUTHERN CO 4.95 2020		8.035	198	21,251
WELLS FARGO & COMPANY 4.75 Z		7.18	169	18,137
MORGAN STANLEY 6.875 F		1.601	42	4,573
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40		1.963	43	4,635
WELLS FARGO & COMPANY 6.625 R		4.146	110	11,794
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P		5.101	132	14,173
MORGAN STANLEY 6.375 I		8.551	227	24,317
STATE STREET CORP 5.9 D		3.104	80	8,588
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q		7.76	194	20,831
HARTFORD FINL SVCS GRP 7.875		2.092	56	6,034
合計	証券数、金額 銘柄数<比率>	191.128 57銘柄	4,830	516,598 <20.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	柄	2020年5月11日現在		
		□ 数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千□	千アメリカ・ドル	千円
UMH PROPERTIES INC 6.75 C		1.2	27	2,955
MONMOUTH REIT 6.125 C		2.875	71	7,637
SPIRIT REALTY CAPITAL IN 6 A		1.35	31	3,387
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A		1.175	30	3,298
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.25 H		3.189	79	8,476
TAUBMAN CENTERS INC 6.5 J		1	22	2,412
合計	□数、金額 銘柄数<比率>	10.789 6銘柄	263	28,169 <1.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」の決算日（2020年4月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第87期の決算日（2020年5月11日）現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

買				売					
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
AXA SA (フランス)		12.126	21,596	1,781	NOKIA OYJ (フィンランド)		25.206	9,434	374
M&G PLC (イギリス)		53.921	8,803	163	KINGFISHER PLC (イギリス)		30.751	6,049	196
NATIONAL GRID PLC (イギリス)		7.201	8,641	1,200	CARNIVAL PLC (イギリス)		3.111	3,304	1,062
VODAFONE GROUP PLC (イギリス)		38.881	6,176	158					
NOKIA OYJ (フィンランド)		8.494	3,105	365					
ALSTOM (フランス)		0.613	2,749	4,484					

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月11日現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンド（794,331千円）の内容です。

外国株式

銘柄	柄	2020年5月11日現在		業種等
		株数	評価額	
		株数	外貨建金額	邦貨換算金額
(イギリス)	百株	千イギリス・ポンド	千円	
PRUDENTIAL PLC	148.44	166	22,145	金融
AVIVA PLC	406.69	100	13,361	金融
GLAXOSMITHKLINE PLC	159	266	35,372	ヘルスケア
M&G PLC	687.65	90	12,022	金融
VODAFONE GROUP PLC	1,355.23	153	20,330	コミュニケーション・サービス
NATIONAL GRID PLC	178.73	164	21,873	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	50.47	150	19,960	生活必需品
HSBC HOLDINGS PLC	434.04	179	23,797	金融
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	117.61	155	20,633	エネルギー
イギリス・ポンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,537.86 9銘柄	1,426	189,497 <17.3%>
(スイス)	百株	千スイス・フラン	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	13.13	448	49,376	ヘルスケア
NESTLE SA-REG	58.58	615	67,782	生活必需品
ALCON INC	8.77	46	5,091	ヘルスケア
ZURICH INSURANCE GROUP AG	10.34	301	33,192	金融
NOVARTIS AG-REG	43.89	362	39,994	ヘルスケア
GIVAUDAN-REG	1.38	458	50,519	素材
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	136.09 6銘柄	2,231	245,957 <22.4%>

銘柄	柄	2020年5月11日現在		業種等
		株数	評価額	
		株数	外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ (オランダ))	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV	83.94	332	38,558	ヘルスケア
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	65.06	147	17,086	生活必需品
KONINKLIJKE DSM NV	37.98	436	50,621	素材
KONINKLIJKE KPN NV	879.29	186	21,582	コミュニケーション・サービス
ABN AMRO BANK NV-CVA	71.97	49	5,692	金融
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,138.24 5銘柄	1,151	133,540 <12.2%>
(ユーロ (フランス))	百株	千ユーロ	千円	
TOTAL SA	62.99	207	24,101	エネルギー
MICHELIN (CGDE)	21.55	192	22,318	一般消費財・サービス
SCHNEIDER ELECTRIC SE	46.76	376	43,621	資本財・サービス
BNP PARIBAS	39.9	114	13,336	金融
CAPGEMINI SE	18.83	167	19,431	情報技術
AXA SA	121.26	196	22,823	金融
ALSTOM	47.6	172	20,054	資本財・サービス
SANOFI	38.93	348	40,448	ヘルスケア
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	397.82 8銘柄	1,777	206,135 <18.8%>
(ユーロ (ドイツ))	百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG	28	247	28,689	資本財・サービス

ダイワ欧州好配当株マザーファンド

銘柄	2020年5月11日現在			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千ユーロ	千円	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	29.96	154	17,870	一般消費財・サービス
BASF SE	36.76	169	19,717	素材
ALLIANZ SE-REG	11.45	180	20,943	金融
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	12.39	236	27,458	金融
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	211.45	288	33,505	コミュニケーション・サービス
DEUTSCHE POST AG-REG	68.23	182	21,195	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	398.24 7銘柄	1,460 <15.4%>	
ユーロ (スペイン)	百株	千ユーロ	千円	
ENAGAS SA	101.15	208	24,159	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	101.15 1銘柄	208 < 2.2%>	
ユーロ (イタリア)	百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO	1,005.55	142	16,493	金融
ENI SPA	182.65	157	18,286	エネルギー
ENEL SPA	481.53	298	34,631	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,669.73 3銘柄	598 < 6.3%>	
ユーロ (フィンランド)	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ	287.71	94	10,995	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	287.71 1銘柄	94 < 1.0%>	
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,992.89 25銘柄	5,289 <55.9%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	7,666.84 40銘柄	- <95.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド」の決算日（2020年4月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第87期の決算日（2020年5月11日）現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

買				付				売				付			
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価	
		千株	千円	円			千株	千円	円			千株	千円	円	
WILMAR INTERNATIONAL LTD (シンガポール)		47.3	15,026	317	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC (台湾)		14	15,899	1,135						
AIA GROUP LTD (香港)		12.2	13,983	1,146	NEW WORLD DEVELOPMENT (香港)		103	15,450	150						
KWG GROUP HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)		86.5	13,650	157	HYUNDAI MOBIS CO LTD (韓国)		0.65	15,056	23,163						
XINYI GLASS HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)		100	12,792	127	PRESIDENT CHAIN STORE CORP (台湾)		13	14,143	1,087						
LG CHEM LTD (韓国)		0.4	12,094	30,235	CTCI CORP (台湾)		102	13,592	133						
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR (香港)		3.5	11,993	3,426	COMFORTDELGRO CORP LTD (シンガポール)		67.7	12,569	185						
ZOOMLION HEAVY INDUSTRY - H (中国)		120	11,064	92	CHAILEASE HOLDING CO LTD (ケイマン諸島)		31	11,575	373						
LUZHOU LAOJIAO CO LTD-A (中国)		9.57	10,820	1,130	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (オーストラリア)		7.3	11,180	1,531						
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A (中国)		0.6	10,232	17,054	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD (韓国)		2.05	11,123	5,425						
POYA INTERNATIONAL CO LTD (台湾)		6	9,501	1,583	WESTPAC BANKING CORP (オーストラリア)		4.8	9,373	1,952						

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月11日現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド（356,802千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	柄	2020年5月11日現在			業 種 等
		株数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	千オーストラリア・ドル	千円		
BHP GROUP LTD	47	147	10,312	素材	
WOODSIDE PETROLEUM LTD	45	98	6,883	エネルギー	
WESTPAC BANKING CORP	38	58	4,118	金融	
ANSELL LTD	30	90	6,339	ヘルスケア	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	22.5	134	9,370	金融	
WOOLWORTHS GROUP LTD	48	166	11,639	生活必需品	
TELSTRA CORP LTD	289	87	6,119	コミュニケーション・サービス	
MACQUARIE GROUP LTD	22	231	16,171	金融	
CSL LTD	19	572	39,988	ヘルスケア	
WESFARMERS LTD	49	183	12,823	一般消費財・サービス	
JB HI-FI LTD	24	84	5,913	一般消費財・サービス	
オーストラリア・ドル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	633.5 11銘柄	1,855 <20.7%>	129,680	
(香港)	百株	千香港ドル	千円		
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	35	849	11,727	金融	
TENCENT HOLDINGS LTD	12	501	6,925	コミュニケーション・サービス	

銘柄	柄	2020年5月11日現在			業 種 等
		株数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	千香港ドル	千円	
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS LTD		410	1,273	17,568	不動産
XINYI GLASS HOLDINGS LTD		560	476	6,568	一般消費財・サービス
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H		75	446	6,163	素材
CHINA CONSTRUCTION BANK-H		850	523	7,225	金融
SANDS CHINA LTD		160	945	13,049	コミュニケーション・サービス
ZOOMLION HEAVY INDUSTRY - H		830	539	7,445	資本財・サービス
AIA GROUP LTD		190	1,323	18,262	金融
KWG GROUP HOLDINGS LTD		865	1,003	13,846	不動産
SANDS CHINA LTD		140	435	6,008	一般消費財・サービス
CHINA MENGNIU DAIRY CO		180	496	6,855	生活必需品
WEICHAI POWER CO LTD-H		290	433	5,978	資本財・サービス
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD		310	1,131	15,614	不動産
香 港 ド ル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,907 14銘柄	10,379 <22.9%>	143,240	
(シンガポール)	百株	千シンガポール・ドル	千円		
UNITED OVERSEAS BANK LTD	36	71	5,415	金融	

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

銘柄	2020年5月11日現在			業種等	
	株数	評価額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
CAPITALAND LTD	百株	千円		不動産	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	200	58	4,434	不動産	
WILMAR INTERNATIONAL LTD	806	219	16,589	コミュニケーション・サービス	
シンガポール・ドル 通貨計	473	164	12,419	生活必需品	
株数、金額 銘柄数<比率>	1,515	513	38,858		
4銘柄			< 6.2%>		
(台湾)	百株	千台湾ドル	千円		
WIWYNN CORP	40	3,176	11,370	情報技術	
MEDIATEK INC	130	5,349	19,151	情報技術	
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT	1,250	3,750	13,425	金融	
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LT	1,010	1,999	7,159	金融	
POYA INTERNATIONAL CO LTD	60	3,006	10,761	一般消費財・サービス	
MERIDA INDUSTRY CO LTD	110	1,655	5,926	一般消費財・サービス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	530	15,767	56,447	情報技術	
台湾ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,130	34,704	124,241	
7銘柄			<19.9%>		
(韓国)	百株	千韓国ウォン	千円		
SK HYNIX INC	8	68,000	5,970	情報技術	
SAMSUNG FIRE & MARINE INS	3	55,950	4,912	金融	
HYUNDAI MOTOR CO	14	132,300	11,615	一般消費財・サービス	
KT&G CORP	8	62,960	5,527	生活必需品	
NCSOFT CORP	1.1	74,690	6,557	コミュニケーション・サービス	
LG CHEM LTD	4	141,000	12,379	素材	
KB FINANCIAL GROUP INC	30	98,400	8,639	金融	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	124	605,120	53,129	情報技術	
HANA FINANCIAL GROUP	24	64,440	5,657	金融	
韓国ウォン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	216.1	1,302,860	114,391	
9銘柄			<18.3%>		
(中国)	百株	千オフショア人民元	千円		
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	6	788	11,886	生活必需品	
LUZHOU LAOJIAO CO LTD-A	95.7	781	11,774	生活必需品	
YONYOU NETWORK TECHNOLOGY-A	82.99	393	5,923	情報技術	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	28	403	6,079	資本財・サービス	
オフショア人民元 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	212.69	2,366	35,663	
4銘柄			< 5.7%>		
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	10,614.29	-	586,075	
49銘柄			<93.8%>		

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	2020年5月11日現在			
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	
GOODMAN GROUP	15.4	221	15,453	
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	15.4	221	15,453
1銘柄			<2.5%>	
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	
CAPITALAND MALL TRUST	36	66	5,039	
シンガポール・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	36	66	5,039
1銘柄			<0.8%>	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	51.4	-	20,493
2銘柄			<3.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ好配当日本株マザーファンド」の決算日（2020年4月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第87期の決算日（2020年5月11日）現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

（2019年11月12日から2020年5月11日まで）

買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
パナソニック	122.1	151,908	1,244	住友商事	136.7	224,291	1,640
富士電機	43.5	150,876	3,468	阪和興業	57.3	159,752	2,787
日立	46.1	139,959	3,035	マツカコーポレーション	57.5	127,340	2,214
大日本印刷	61.8	135,063	2,185	Zホールディングス	290.5	125,906	433
デクセリアルズ	121.2	129,135	1,065	KHネオケム	49.3	123,908	2,513
ソフトバンク	77.5	114,863	1,482	アステラス製薬	56.8	107,403	1,890
ウシオ電機	55.4	90,306	1,630	電通グループ	37.5	98,384	2,623
三和ホールディングス	96.5	80,666	835	ダイワポウHD	14.5	92,037	6,347
IHI	28.2	75,697	2,684	みずほフィナンシャルG	537.9	90,104	167
ソディック	68.7	70,093	1,020	三菱ケミカルHLDGS	141.3	87,514	619

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月11日現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンド（6,000,019千口）の内容です。

国内株式

銘柄	2020年5月11日現在		銘柄	2020年5月11日現在		銘柄	2020年5月11日現在	
	株数	評価額		株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円		千株	千円
鉱業 (0.4%)			化学 (10.2%)			天馬	9.2	13,984
国際石油開発帝石	75	52,275	旭化成	192.9	147,877	信越ポリマー	130.4	110,057
建設業 (4.3%)			共和レザー	67.9	45,560	バルカー	0.4	746
ウエストホールディングス	1	1,840	クレハ	15	66,450	医薬品 (5.5%)		
ミライト・ホールディングス	15	21,735	大阪ソーダ	22.3	55,750	武田薬品	110	414,040
大成建設	12.5	44,187	信越化学	9.3	112,716	アステラス製薬	43.2	77,976
熊谷組	30	76,140	日本化学工業	11.1	26,406	沢井製薬	11.6	70,296
五洋建設	135	75,870	四国化成	46.9	50,417	大塚ホールディングス	50	212,100
住友林業	50.5	67,518	東京応化工業	17.2	78,776	石油・石炭製品 (0.8%)		
大和ハウス	21.3	59,182	タキロンシーアイ	121.5	78,124	出光興産	23.7	58,396
積水ハウス	45.9	86,314	旭有機材	58.4	78,840	JXTGホールディングス	138.6	52,820
九電工	31	94,085	リケンテクノス	52.4	22,479	ゴム製品 (0.5%)		
OSJBHD	310.4	77,910	ダイキアクシス	81.1	60,662	ブリヂストン	20.7	70,835
食料品 (1.6%)			第一工業製薬	49.5	235,372	ガラス・土石製品 (1.8%)		
ブルボン	23.2	42,432	三洋化成	6.2	27,156	日本特殊陶業	29.2	48,004
太陽化学	23	40,480	日本特殊塗料	11.5	10,660	黒崎播磨	17.5	70,437
日本たばこ産業	66.8	135,804	太陽ホールディングス	11	48,895	ニチアス	59.5	132,090
繊維製品 (0.7%)			デクセリアルズ	151.2	112,644	鉄鋼 (0.7%)		
東洋紡	73.9	102,277	藤森工業	10.6	35,086	日本冶金工	25.1	44,552

ダイワ好配当日本株マザーファンド

銘柄	2020年5月11日現在		銘柄	2020年5月11日現在		銘柄	2020年5月11日現在	
	株数	評価額		株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円		千株	千円
栗本鉄工所	32.2	59,570	アイシン精機	25.7	82,882	証券、商品先物取引業 (1.0%)		
非鉄金属 (2.2%)			本田技研	77.6	202,846	S B Iホールディングス	65	140,660
大紀アルミニウム	99.7	58,823	精密機器 (0.9%)			保険業 (4.3%)		
三井金属	39.3	84,062	ナカニシ	15.3	22,980	SOMPOホールディングス	20	65,260
住友鉱山	27.5	78,870	セイコーHD	55.9	104,756	MS & A D	55	164,780
アサヒHD	34.8	91,802	その他製品 (2.7%)			第一生命HLDGS	40	53,280
金属製品 (3.4%)			トランザクション	85	83,385	東京海上HD	69.6	313,687
SUMCO	70	114,730	大日本印刷	61.8	136,392	その他金融業 (2.4%)		
川田テクノロジーズ	13.4	68,340	リンテック	23.6	56,852	プレミアグループ	85.6	151,512
信和	55.8	40,399	任天堂	2.3	100,372	オリックス	135	178,132
三和ホールディングス	96.5	82,990	陸運業 (2.4%)			不動産業 (1.8%)		
日東精工	121.7	57,685	西日本旅客鉄道	11.2	75,320	ハウスドゥ	49.3	44,123
東京製綱	30.3	17,271	丸全昭和運輸	36.5	90,447	パーク24	35.3	66,258
マルゼン	32.6	57,115	センコーグループHLDGS	72	63,864	三井不動産	17.5	34,938
ファインシンター	19.5	32,370	九州旅客鉄道	17.3	51,640	東京建物	85	108,800
機械 (5.2%)			S Gホールディングス	19.2	58,464	サービス業 (1.8%)		
タクマ	55.8	68,634	情報・通信業 (11.0%)			日本工営	7.9	24,174
DMG森精機	30	36,150	S R Aホールディングス	7.8	17,401	ディップ	30.1	76,875
ソデック	68.7	54,066	Zホールディングス	755.2	330,022	日本空調サービス	39.2	28,184
技研製作所	21.2	86,284	伊藤忠テクノソリューションズ	12.3	41,205	ベルシステム24HLDGS	65.7	83,570
荏原実業	39.8	89,908	アルゴグラフィクス	14.9	51,852	日本管財	10.4	19,167
三精テクノロジーズ	30	18,540	日本ユニシス	12	37,980	丹青社	35.7	25,918
北越工業	11.9	12,209	コネクシオ	29.6	46,028			
ダイフク	11	81,620	日本電信電話	160.9	389,297	合計	株数、金額	千株 千円
キトー	59.7	67,102	KDDI	95	300,010		9,566.8	13,959,425
JUKI	61.8	40,046	ソフトバンク	149.2	219,324		銘柄数<比率>	158銘柄 <96.9%>
日本トムソン	138.8	54,687	NTTドコモ	21.8	67,122			
IHI	79.9	110,341	コナミホールディングス	11.2	39,200			
電気機器 (10.5%)			卸売業 (10.3%)					
日立	46.1	150,654	エレマテック	22.8	18,878			
三菱電機	75	102,150	アルコニックス	66.3	78,499			
富士電機	43.5	119,973	ダイワボウHD	13.5	95,580			
明電舎	21.9	38,084	レスターホールディングス	32	57,792			
愛知電機	20	40,640	TOKAIホールディングス	194.7	186,522			
MCJ	78.2	57,086	三洋貿易	149.2	136,965			
テクノメディカ	1.7	3,197	コメダホールディングス	32.8	59,400			
EIZO	13.3	47,414	萩原電気HLDGS	18.2	39,985			
パナソニック	73.4	60,217	ダイトロン	57.1	91,816			
TDK	11.5	109,825	伊藤忠	41.9	93,646			
アドバンテスト	33.9	179,670	三井物産	119	195,041			
エスベック	35.4	62,905	スターゼン	14.9	65,411			
ウシオ電機	24.8	28,743	三菱商事	75	181,275			
ファナック	4.5	80,257	西本WISMETTACHD	18	37,800			
村田製作所	24	145,224	日鉄物産	29.5	101,037			
キヤノン	28.5	64,210	小売業 (0.9%)					
東京エレクトロン	7.8	177,216	パルグループHLDGS	68.6	93,296			
輸送用機器 (6.8%)			J.フロントリテイリング	39.4	37,154			
豊田自動織機	13.9	76,589	銀行業 (5.7%)					
デンソー	39.4	152,281	三菱UFJフィナンシャルG	664.7	281,699			
日産自動車	50	19,000	りそなホールディングス	150	49,245			
トヨタ自動車	52.2	347,547	三井住友トラストHD	45.1	137,915			
三菱自動車工業	160	49,440	三井住友フィナンシャルG	89.3	251,468			
ミクニ	69.7	18,261	セブン銀行	275	77,550			

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第30期 (決算日 2020年4月10日)

(作成対象期間 2019年10月11日～2020年4月10日)

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

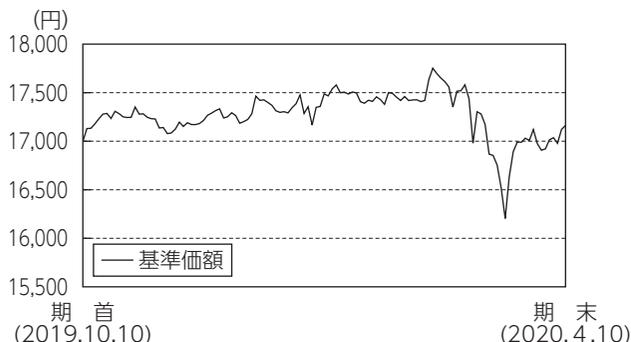
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公社債 組入比率		債券先物 比率	
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %		
(期首)2019年10月10日	16,996	-	16,453	-	98.5	-		
10月末	17,352	2.1	16,618	1.0	98.4	-		
11月末	17,315	1.9	16,648	1.2	98.6	-		
12月末	17,477	2.8	16,715	1.6	98.3	-		
2020年1月末	17,457	2.7	16,805	2.1	98.3	-		
2月末	17,559	3.3	17,139	4.2	98.4	-		
3月末	17,120	0.7	16,990	3.3	97.7	-		
(期末)2020年4月10日	17,162	1.0	16,955	3.1	97.1	-		

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,996円 期末：17,162円 騰落率：1.0%

【基準価額の主な変動要因】

投資対象通貨が円に対して下落(円高)したことがマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入や債券価格の上昇が基準価額のプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、国債の金利は低下(債券価格は上昇)しました。当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、金利は上昇しました。しかし2020年1月以降は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が懸念

され、国債の金利は低下しました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して下落しました。

当作成期首より2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退し、市場のリスク選好が強まったことなどから、円安傾向となりました。しかし2020年1月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、市場のリスク回避姿勢が強まったことで、円高傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度~10(年)程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

◆ポートフォリオについて

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度~10(年)程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度~10(年)程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
(その他)	(0)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公社債

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

		買付額	売付額	
		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	
外	アメリカ	国債証券	— (12,698)	
	カナダ	国債証券	— (5,179)	
	オーストラリア	国債証券	— (7,954)	
	イギリス	国債証券	— (2,236)	
	デンマーク	国債証券	— (4,538)	
	スウェーデン	国債証券	— (14,437)	
	ポーランド	国債証券	22,013 (35,603)	
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	— (5,359)	
	ユーロ (ドイツ)	国債証券	— (1,391)	
	ユーロ (スペイン)	国債証券	— (2,710)	
	国	ユーロ (ユーロ通貨計)	国債証券	— (9,461)

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公社債

(2019年10月11日から2020年4月10日まで)

当			期		
買	柄	付金	売	柄	付金
銘柄		額	銘柄		額
Poland Government Bond (ポーランド)	1.75% 2021/7/25	415,607	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2026/2/15	511,646
Poland Government Bond (ポーランド)	2.75% 2028/4/25	212,217	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	490,532
			Poland Government Bond (ポーランド)	5.75% 2021/10/25	432,739
			CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.25% 2025/6/1	405,433
			Poland Government Bond (ポーランド)	1.75% 2021/7/25	381,015
			IRISH TREASURY (アイルランド)	1% 2026/5/15	338,551
			SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン)	1.95% 2026/4/30	324,704
			IRISH TREASURY (アイルランド)	1.1% 2029/5/15	306,236
			AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.5% 2020/4/15	304,849
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.5% 2046/2/15	297,976

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			末					
		評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間	別 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額							
アメリカ	千アメリカ・ドル 46,900	千アメリカ・ドル 51,896	千円 5,636,489	% 25.4	% -	% 16.2	% 4.2	% 5.0		
カナダ	千カナダ・ドル 33,181	千カナダ・ドル 35,961	2,789,569	12.6	-	10.9	1.7	-		
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 27,510	千オーストラリア・ドル 36,756	2,519,314	11.4	-	10.4	-	0.9		
イギリス	千イギリス・ポンド 17,500	千イギリス・ポンド 21,240	2,875,542	13.0	-	6.3	6.6	-		
デンマーク	千デンマーク・クローネ 34,500	千デンマーク・クローネ 42,476	674,946	3.0	-	3.0	-	-		
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 39,000	千ノルウェー・クローネ 41,836	443,463	2.0	-	-	1.3	0.7		
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 13,630	千スウェーデン・クローネ 14,511	158,180	0.7	-	-	0.7	-		
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 53,593	千ポーランド・ズロチ 56,433	1,471,795	6.6	-	3.2	-	3.4		
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 5,300	千ユーロ 5,639	668,735	3.0	-	3.0	-	-		
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,548	302,260	1.4	-	1.4	-	-		
ユーロ（フランス）	千ユーロ 5,200	千ユーロ 8,252	978,652	4.4	-	4.4	-	-		
ユーロ（ドイツ）	千ユーロ 695	千ユーロ 1,149	136,361	0.6	-	0.6	-	-		
ユーロ（スペイン）	千ユーロ 22,544	千ユーロ 24,255	2,876,500	13.0	-	13.0	-	-		
ユーロ（小計）	35,239	41,845	4,962,509	22.4	-	22.4	-	-		
合 計	-	-	21,531,810	97.1	-	72.5	14.5	10.0		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.2500	千アメリカ・ドル 7,296	千アメリカ・ドル 8,007	千円 869,699	2025/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	10,587	11,265	1,223,594	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.5000	11,016	13,869	1,506,399	2046/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.3750	10,000	10,126	1,099,839	2021/04/30
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.3750	8,000	8,626	936,956	2024/02/29
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	5銘柄		46,900	51,896	5,636,489	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	千カナダ・ドル 1,500	千カナダ・ドル 2,206	171,124	2045/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	6,681	7,246	562,088	2025/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	13,500	14,221	1,103,178	2026/06/01
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.5500	4,500	4,833	374,948	2025/03/15
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.2500	7,000	7,454	578,230	2025/12/15
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	5銘柄		33,181	35,961	2,789,569	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	千オーストラリア・ドル 3,000	千オーストラリア・ドル 3,000	205,620	2020/04/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7500	2,610	3,346	229,341	2027/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	2,900	3,506	240,339	2029/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	19,000	26,904	1,844,013	2033/04/21
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	4銘柄		27,510	36,756	2,519,314	

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000%	千イギリス・ポンド 4,500	千イギリス・ポンド 4,890	千円 662,010	2026/07/22
	United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	3,200	3,590	486,072	2028/10/22
	United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	8,800	10,887	1,474,014	2025/03/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	1,000	1,872	253,444	2046/12/07
通貨小計	銘柄数 金額	4銘柄		17,500	21,240	2,875,542	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千デンマーク・クローネ 5,500	千デンマーク・クローネ 10,074	160,078	2039/11/15
	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	29,000	32,401	514,867	2025/11/15
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		34,500	42,476	674,946	
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	千ノルウェー・クローネ 15,000	千ノルウェー・クローネ 15,574	165,088	2021/05/25
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4,000	4,207	44,602	2023/05/24
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	22,054	233,772	2024/03/14
通貨小計	銘柄数 金額	3銘柄		39,000	41,836	443,463	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	千スウェーデン・クローネ 13,630	千スウェーデン・クローネ 14,511	158,180	2023/11/13
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		13,630	14,511	158,180	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	1.7500	千ポーランド・ズロチ 28,593	千ポーランド・ズロチ 29,027	757,040	2021/07/25
	Poland Government Bond	国債証券	2.7500	25,000	27,406	714,755	2028/04/25
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		53,593	56,433	1,471,795	
ユーロ(アイルランド)	IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	千ユーロ 4,000	千ユーロ 4,234	502,110	2026/05/15
	IRISH TREASURY	国債証券	1.1000	1,300	1,405	166,625	2029/05/15
国小計	銘柄数 金額	2銘柄		5,300	5,639	668,735	
ユーロ(ベルギー)	Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,548	302,260	2045/06/22
国小計	銘柄数 金額	1銘柄		1,500	2,548	302,260	
ユーロ(フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	千ユーロ 5,200	千ユーロ 8,252	978,652	2045/05/25
国小計	銘柄数 金額	1銘柄		5,200	8,252	978,652	
ユーロ(ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	千ユーロ 695	千ユーロ 1,149	136,361	2046/08/15
国小計	銘柄数 金額	1銘柄		695	1,149	136,361	
ユーロ(スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9500	千ユーロ 12,544	千ユーロ 13,674	1,621,699	2026/04/30
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	10,000	10,581	1,254,800	2028/04/30
国小計	銘柄数 金額	2銘柄		22,544	24,255	2,876,500	
通貨小計	銘柄数 金額	7銘柄		35,239	41,845	4,962,509	
合計	銘柄数 金額	33銘柄				21,531,810	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	21,531,810	97.0
コール・ローン等、その他	670,313	3.0
投資信託財産総額	22,202,124	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.61円、1カナダ・ドル=77.57円、1オーストラリア・ドル=68.54円、1イギリス・ポンド=135.38円、1デンマーク・クローネ=15.89円、1ノルウェー・クローネ=10.60円、1スウェーデン・クローネ=10.90円、1チェコ・コルナ=4.39円、1ポーランド・ズロチ=26.08円、1ユーロ=118.59円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(22,120,793千円)の投資信託財産総額(22,202,124千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	26,513,992,597円
コール・ローン等	183,319,901
公社債(評価額)	21,531,810,683
未収入金	4,474,173,843
未収利息	189,654,315
前払費用	11,352,619
差入委託証拠金	123,681,236
(B) 負債	4,347,191,030
未払金	4,328,489,186
未払解約金	18,701,839
その他未払費用	5
(C) 純資産総額(A - B)	22,166,801,567
元本	12,915,841,496
次期繰越損益金	9,250,960,071
(D) 受益権総口数	12,915,841,496口
1万口当り基準価額(C / D)	17,162円

* 期首における元本額は15,417,257,799円、当作成期間中における追加設定元本額は84,250,251円、同解約元本額は2,585,666,554円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ FOFs外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)1,412,397,128円、ダイワ外債ソブリン・オープン(毎月分配型)789,710,956円、ダイワ・パランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)34,349,448円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)143,474,640円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)247,050,736円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)340,657,390円、京都応援パランスファンド(隔月分配型)177,395,698円、6資産パランスファンド(分配型)855,195,600円、6資産パランスファンド(成長型)86,067,233円、ダイワ海外ソブリン・ファンド(毎月分配型)5,840,623,363円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)51,359,696円、ダイワ外債ソブリン・ファンド(毎月分配型)224,965,102円、兵庫応援パランスファンド(毎月分配型)829,206,328円、「しがぎん」SR13資産パランス・オープン(奇数月分配型)18,919,916円、ダイワ・株/債券/コモディティ・パランスファンド186,791,683円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)795,023,301円、ダイワ海外ソブリン・ファンド(1年決算型)13,739,078円、四国アライアンス 地域創生ファンド(年1回決算型)636,674,559円、四国アライアンス 地域創生ファンド(年2回決算型)232,239,641円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,162円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月11日 至2020年4月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	266,901,137円
受取利息	266,660,145
その他収益金	302,584
支払利息	△ 61,592
(B) 有価証券売買損益	9,389,907
売買益	1,263,805,704
売買損	△ 1,254,415,797
(C) その他費用	△ 4,587,095
(D) 当期損益金(A + B + C)	271,703,949
(E) 前期繰越損益金	10,785,174,628
(F) 解約差損益金	△ 1,867,096,541
(G) 追加信託差損益金	61,178,035
(H) 合計(D + E + F + G)	9,250,960,071
次期繰越損益金(H)	9,250,960,071

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ日本国債マザーファンド

運用報告書 第15期 (決算日 2020年3月10日)

(作成対象期間 2019年3月12日～2020年3月10日)

ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

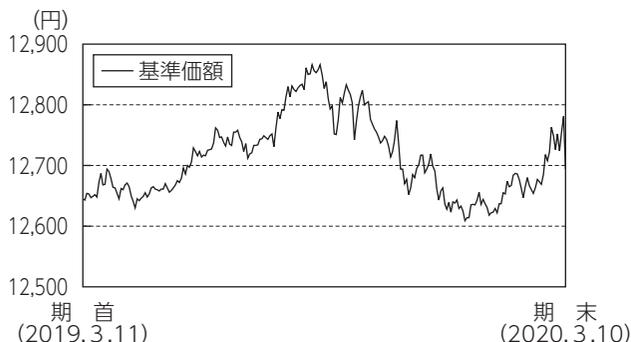
運用方針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%
(期首)2019年3月11日	12,645	-	13,093	-	99.2	-
3月末	12,690	0.4	13,174	0.6	99.1	-
4月末	12,653	0.1	13,129	0.3	99.3	-
5月末	12,700	0.4	13,217	1.0	99.3	-
6月末	12,747	0.8	13,305	1.6	99.4	-
7月末	12,752	0.8	13,321	1.7	99.4	-
8月末	12,856	1.7	13,525	3.3	99.2	-
9月末	12,803	1.2	13,364	2.1	99.0	-
10月末	12,742	0.8	13,299	1.6	99.2	-
11月末	12,691	0.4	13,249	1.2	99.2	-
12月末	12,643	△0.0	13,204	0.8	99.5	-
2020年1月末	12,687	0.3	13,263	1.3	99.4	-
2月末	12,763	0.9	13,376	2.2	99.4	-
(期末)2020年3月10日	12,694	0.4	13,299	1.6	99.1	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、株式会社大和総研が公表している日本国債のパフォーマンス・インデックスです。
- (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,645円 期末：12,694円 騰落率：0.4%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の低下（債券価格は上昇）や国債からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通じて長期金利は低下しました。

当作成期首より、欧米の経済指標の下振れや米中貿易摩擦の激化などを背景に、世界的に景気減速懸念が高まったことから、長期金利は低下しました。また、日銀の追加金融緩和観測が高まったことも、金利低下要因となりました。2019年9月以降は、米中通商交渉や英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展期待を背景に長期金利は上昇しました。2020年1月からは、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことから、長期金利は低下しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2019年3月12日から2020年3月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国	国債証券	151,383,619	161,068,739 (15,520,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年3月12日から2020年3月10日まで)

		当 期		
		買 付	売 付	
		銘 柄	銘 柄	
		金 額	金 額	
		千円	千円	
111	20年国債 2.2% 2029/6/20	14,862,000	7 30年国債 2.3% 2032/5/20	15,973,005
142	20年国債 1.8% 2032/12/20	14,736,360	142 20年国債 1.8% 2032/12/20	14,983,039
2	30年国債 2.4% 2030/2/20	14,264,096	64 20年国債 1.9% 2029/6/20	14,961,662
64	20年国債 1.9% 2023/9/20	13,954,156	111 20年国債 2.2% 2029/6/20	14,867,310
7	30年国債 2.3% 2032/5/20	13,789,197	2 30年国債 2.4% 2030/2/20	14,080,080
56	20年国債 2% 2022/6/20	13,372,873	58 20年国債 1.9% 2022/9/20	13,682,302
58	20年国債 1.9% 2022/9/20	11,670,848	56 20年国債 2% 2022/6/20	11,953,934
102	20年国債 2.4% 2028/6/20	7,642,678	95 20年国債 2.3% 2027/6/20	8,302,629
16	30年国債 2.5% 2034/9/20	7,279,126	102 20年国債 2.4% 2028/6/20	8,282,169
15	30年国債 2.5% 2034/6/20	7,118,072	91 20年国債 2.3% 2026/9/20	7,239,212
合計			銘柄数 21銘柄	
			金額	174,218,000

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公 社 債 (種類別)

作 成 期	当 期			末 期			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	組入比率	
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	174,218,000	204,251,204	99.1	—	65.8	19.9	13.4

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内(邦貨建) 公 社 債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	年 利 率	当 期		末 期	
			額面金額	評 価 額	額面金額	評 価 額
		%	千円	千円	償還年月日	
国債証券	48 20年国債	2.5000	13,601,000	13,893,013	2020/12/21	
	54 20年国債	2.2000	13,187,000	13,762,744	2021/12/20	
	56 20年国債	2.0000	12,300,000	12,929,145	2022/06/20	
	59 20年国債	1.7000	495,000	521,779	2022/12/20	
	64 20年国債	1.9000	12,500,000	13,447,125	2023/09/20	
	68 20年国債	2.2000	2,225,000	2,444,118	2024/03/20	
	70 20年国債	2.4000	10,438,000	11,621,147	2024/06/20	
	75 20年国債	2.1000	5,574,000	6,237,361	2025/03/20	
	80 20年国債	2.1000	6,473,000	7,284,390	2025/06/20	
	86 20年国債	2.3000	5,800,000	6,712,862	2026/03/20	
	88 20年国債	2.3000	6,060,000	7,056,627	2026/06/20	
	95 20年国債	2.3000	11,505,000	13,725,119	2027/06/20	
	101 20年国債	2.4000	5,660,000	6,882,616	2028/03/20	
	102 20年国債	2.4000	5,800,000	7,081,046	2028/06/20	
	1 30年国債	2.8000	10,450,000	13,314,136	2029/09/20	
	4 30年国債	2.9000	10,400,000	13,618,592	2030/11/20	
	6 30年国債	2.4000	10,550,000	13,440,594	2031/11/20	
	7 30年国債	2.3000	10,500,000	13,346,655	2032/05/20	
	12 30年国債	2.1000	10,700,000	13,556,472	2033/09/20	
	15 30年国債	2.5000	4,700,000	6,274,453	2034/06/20	
	16 30年国債	2.5000	5,300,000	7,101,205	2034/09/20	
合計	銘柄数	21銘柄				
	金額		174,218,000	204,251,204		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年3月10日現在

項 目	当 期		末 期		
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率	
		千円	%		
公社債	204,251,204	99.0			
コール・ローン等、その他	2,057,085	1.0			
投資信託財産総額	206,308,290	100.0			

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ日本国債マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年3月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	206,308,290,439円
コール・ローン等	763,035,473
公社債(評価額)	204,251,204,530
未収利息	1,282,394,027
前払費用	11,656,409
(B) 負債	143,931,932
未払解約金	143,931,932
(C) 純資産総額(A - B)	206,164,358,507
元本	162,410,813,865
次期繰越損益金	43,753,544,642
(D) 受益権総口数	162,410,813,865口
1万口当り基準価額(C/D)	12,694円

*期首における元本額は185,551,618,583円、当作成期間中における追加設定元本額は4,154,208,923円、同解約元本額は27,295,013,641円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日本国債ファンドV A (適格機関投資家専用) 4,055,796円、安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 212,175,000円、6資産バランスファンド (分配型) 261,312,434円、6資産バランスファンド (成長型) 144,874,866円、ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型) 150,538,033,443円、世界6資産均等分散ファンド (毎月分配型) 81,004,476円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド42,936,530円、ダイワ日本国債ファンド (年1回決算型) 10,917,430,843円、ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.4 -日本の真価- (国債コース) 208,990,477円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,694円です。

■損益の状況

当期 自2019年3月12日 至2020年3月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,343,863,672円
受取利息	4,344,351,759
支払利息	△ 488,087
(B) 有価証券売買損益	△ 3,387,939,360
売買益	356,615,180
売買損	△ 3,744,554,540
(C) その他費用	△ 5,541
(D) 当期損益金(A + B + C)	955,918,771
(E) 前期繰越損益金	49,070,913,305
(F) 解約差損益金	△ 7,403,428,842
(G) 追加信託差損益金	1,130,141,408
(H) 合計(D + E + F + G)	43,753,544,642
次期繰越損益金(H)	43,753,544,642

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

運用報告書 第30期 (決算日 2020年3月16日)

(作成対象期間 2019年9月18日～2020年3月16日)

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

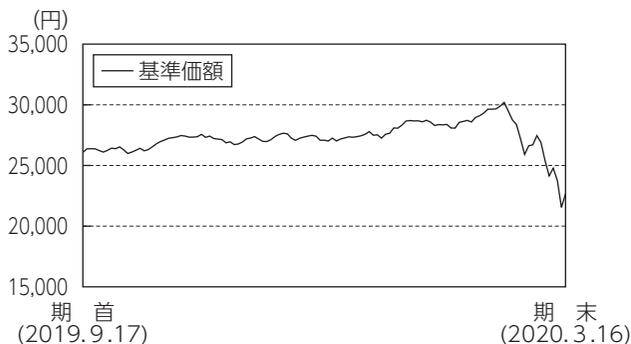
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投資信託証券 組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率
	円	騰落率 (参考指数)	騰落率	%	
(期首)2019年9月17日	26,073	-	25,040	-	94.8
9月末	26,386	1.2	25,383	1.4	95.5
10月末	27,565	5.7	26,231	4.8	96.3
11月末	27,659	6.1	26,172	4.5	96.7
12月末	27,792	6.6	25,895	3.4	98.0
2020年1月末	28,380	8.8	26,381	5.4	97.4
2月末	27,189	4.3	24,814	△ 0.9	97.0
(期末)2020年3月16日	22,665	△13.1	20,789	△17.0	94.1

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) S & P 先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,073円 期末：22,665円 騰落率：△13.1%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が下落したことが主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は下落しました。

米国は、長期金利の低下などを材料に堅調な底堅い推移が続きましたが、2020年2月下旬から新型コロナウイルスの国内の感染拡大懸念が急速に高まり、株式と同時にリート市場も大幅に下落しました。欧州は下落しました。好調なオフィス市況などが好感されたドイツや、EU (欧州連合) 離脱に伴う混乱への懸念が後退した英

国は上昇する局面もありましたが、2月に新型コロナウイルスの感染者が急増したイタリアを中心に、ほぼ全面安の展開となりました。アジア・オセアニアでは、中国における1月下旬の春節ごろからの新型コロナウイルスによる死者急増が懸念された香港を中心に、大幅に下落しました。

○為替相場

為替相場は、下落 (円高) となりました。

対円為替相場は、世界的な株安および日米の金利差縮小を背景に、米ドルが対円で下落しました。中央銀行による利下げ継続を受けたオーストラリア・ドルも対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※C & S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行いました。米国では、好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、オーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	15円 (15)
有価証券取引税 (投資信託証券)	11 (11)
その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)
合計	31

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
 投資信託証券

(2019年9月18日から2020年3月16日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	3,152.927 ()	136,298 ()	2,864.368 ()	157,189 ()
カナダ	千口	千カナダ・ドル	千口	千カナダ・ドル
	8.831 ()	459 ()	127.375 ()	5,880 ()
国	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
	1,167.396 ()	9,696 ()	10,665.975 ()	40,298 ()

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
	1,094.8 ()	88,733 ()	8,297.7 ()	147,807 ()
	千口	千シンガポール・ドル	千口	千シンガポール・ドル
	12,537.6 (1,462,088)	32,044 (2,595)	15,477 ()	38,947 ()
千口	千ニューージーランド・ドル	千口	千ニューージーランド・ドル	
3,397.322 ()	7,258 ()	352.87 ()	842 ()	
千口	千イギリス・ポンド	千口	千イギリス・ポンド	
7,352.403 (189,433)	36,583 (272)	3,851.035 ()	27,206 ()	
千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
82.823 (4,424)	2,447 (144)	120.058 ()	3,947 ()	
千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
103.809 (369.43)	10,402 (82)	216.924 ()	7,831 ()	
千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
242.168 ()	17,163 ()	715.101 ()	42,860 ()	
千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
65.326 ()	1,092 ()	411.066 ()	6,392 ()	
千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
340.094 ()	4,333 ()	735.465 ()	8,069 ()	
千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
834.22 (373,854)	35,439 (226)	2,198.614 ()	69,101 ()	

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
 投資信託証券

(2019年9月18日から2020年3月16日まで)

当				期			
銘柄	買付		平均単価	銘柄	売付		平均単価
	口数	金額			口数	金額	
LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	1,875.634	2,549,229	1,359	COVIVIO (フランス)	182.563	2,174,717	11,912
EQUINIX INC (アメリカ)	31.268	1,944,704	62,194	SUN COMMUNITIES INC (アメリカ)	125.05	2,060,900	16,480
DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	140.352	1,915,531	13,648	KLEPIERRE (フランス)	458.496	1,750,495	3,817
SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	86.536	1,334,621	15,422	LINK REIT (香港)	1,389.7	1,575,597	1,133
LINK REIT (香港)	1,094.8	1,241,383	1,133	REALTY INCOME CORP (アメリカ)	158.407	1,337,479	8,443
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)	4,566.4	1,101,071	241	CYRUSONE INC (アメリカ)	188.705	1,293,902	6,856
PUBLIC STORAGE (アメリカ)	44.582	1,060,779	23,793	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST (シンガポール)	5,609.8	1,186,756	211
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	60.669	1,042,879	17,189	KEPPEL DC REIT (シンガポール)	6,987.9	1,182,530	169
EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	80.824	931,375	11,523	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	60.669	1,000,403	16,489
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A (アメリカ)	273.302	875,584	3,203	INGENIA COMMUNITIES GROUP (オーストラリア)	3,050.063	998,432	327

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	比 率	
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	190.26	2,104	224,968	0.3
SIMON PROPERTY GROUP INC	180.415	16,195	1,731,498	2.4
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	229.237	10,556	1,128,580	1.6
EQUINIX INC	49.632	30,825	3,295,601	4.6
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	357.207	8,587	918,063	1.3
HOST HOTELS & RESORTS INC	369.996	4,221	451,337	0.6
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	252.635	6,795	726,547	1.0
KIMCO REALTY CORP	73.705	974	104,170	0.1
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	222.688	6,696	715,893	1.0
PARK HOTELS & RESORTS INC	314.401	2,927	312,933	0.4
INVITATION HOMES INC	480.383	12,994	1,389,227	2.0
VICI PROPERTIES INC	751.713	13,230	1,414,435	2.0
STORE CAPITAL CORP	21.266	576	61,635	0.1
VEREIT INC	1,450.356	10,210	1,091,605	1.5
PROLOGIS INC	280.112	21,798	2,330,457	3.3
COUSINS PROPERTIES INC	147.109	4,614	493,369	0.7
SITE CENTERS CORP	442.92	3,592	384,029	0.5
DUKE REALTY CORP	453.655	14,462	1,546,188	2.2
ESSEX PROPERTY TRUST INC	69.934	19,282	2,061,535	2.9
WELLTOWER INC	345.924	17,738	1,896,474	2.7
HEALTHPEAK PROPERTIES INC	168.664	4,867	520,399	0.7
KILROY REALTY CORP	154.939	10,689	1,142,786	1.6
MACERICH CO/THE	237.263	3,186	340,662	0.5
REALTY INCOME CORP	115.017	8,272	884,361	1.2
PUBLIC STORAGE	85.062	17,977	1,921,921	2.7
REGENCY CENTERS CORP	150.877	8,335	891,196	1.3
UDR INC	613.331	27,391	2,928,410	4.1
DIGITAL REALTY TRUST INC	107.944	15,472	1,654,185	2.3
EXTRA SPACE STORAGE INC	168.447	16,268	1,739,277	2.5
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	347.264	6,222	665,297	0.9
アメリカ・ドル 通 貨 計	8,832.356 30銘柄	327,069	34,967,053	<49.3%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	297.876	8,748	676,093	1.0
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	384.355	18,560	1,434,355	2.0
カナダ・ドル 通 貨 計	682.231 2銘柄	27,309	2,110,448	<3.0%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	7,477.252	15,328	1,008,606	1.4
MIRVAC GROUP	9,048.349	24,430	1,607,529	2.3
GOODMAN GROUP	2,700.07	37,152	2,444,664	3.4
CHARTER HALL GROUP	1,594.932	15,454	1,016,931	1.4
INGENIA COMMUNITIES GROUP	3,561.222	15,491	1,019,328	1.4
オーストラリア・ドル 通 貨 計	24,381.823 5銘柄	107,858	7,097,061	<10.0%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT	3,231.405	236,861	3,261,589	4.6
香港ドル 通 貨 計	3,231.405 1銘柄	236,861	3,261,589	<4.6%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	9,063.441	19,305	1,456,765	2.1
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	5,563.26	16,745	1,263,608	1.8
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	7,502.377	24,007	1,811,613	2.6
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	3,964.835	10,665	804,811	1.1
シンガポール・ドル 通 貨 計	26,093.913 4銘柄	70,723	5,336,799	<7.5%>

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	比 率	
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(ニュージーランド)	千口	千ニュージーランド・ドル	千円	%
GOODMAN PROPERTY TRUST	7,306.638	14,759	952,719	1.3
ニュージーランド・ドル 通 貨 計	7,306.638 1銘柄	14,759	952,719	<1.3%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	7,362.156	5,153	679,284	1.0
LAND SECURITIES GROUP PLC	1,296.693	8,996	1,185,822	1.7
SEGRO PLC	1,067.1	7,981	1,052,095	1.5
UNITE GROUP PLC/THE	536.877	5,046	665,198	0.9
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	435.764	3,096	408,154	0.6
DERWENT LONDON PLC	147.867	4,867	641,622	0.9
SAFESTORE HOLDINGS PLC	619	4,348	573,172	0.8
BIG YELLOW GROUP PLC	215.655	2,123	279,848	0.4
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	4,253.546	7,392	974,426	1.4
TRITAX BIG BOX REIT PLC	3,174.135	3,523	464,404	0.7
イギリス・ポンド 通 貨 計	19,108.793 10銘柄	52,530	6,924,030	<9.8%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV	45.488	1,805	214,808	0.3
国 小 計	45.488 1銘柄	1,805	214,808	<0.3%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	72.075	6,335	753,594	1.1
BEFIMMO	64.215	2,738	325,776	0.5
WAREHOUSES DE PAUW SCA	258.179	5,375	639,390	0.9
XIOR STUDENT HOUSING NV	23.083	966	114,908	0.2
国 小 計	417.552 4銘柄	15,415	1,833,670	<2.6%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
ARGAN	49.783	3,026	360,038	0.5
GECINA SA	76.51	9,517	1,132,147	1.6
KLEPIERRE	589.006	9,515	1,131,855	1.6
COVIVIO	12.921	837	99,594	0.1
国 小 計	728.22 4銘柄	22,897	2,723,636	<3.8%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	298.118	4,239	504,257	0.7
国 小 計	298.118 1銘柄	4,239	504,257	<0.7%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	63.178	553	65,794	0.1
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	662.822	6,495	772,658	1.1
国 小 計	726 2銘柄	7,048	838,452	<1.2%>
ユーロ通貨計	2,215.378 12銘柄	51,406	6,114,825	<8.6%>
合 計	91,852.537 65銘柄	-	66,764,528	<94.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年3月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	66,764,528	92.7
コール・ローン等、その他	5,268,288	7.3
投資信託財産総額	72,032,816	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.91円、1カナダ・ドル=77.28円、1オーストラリア・ドル=65.80円、1香港ドル=13.77円、1シンガポール・ドル=75.46円、1ニュージーランド・ドル=64.55円、1イギリス・ポンド=131.81円、1ユーロ=118.95円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(70,661,974千円)の投資信託財産総額(72,032,816千円)に対する比率は、98.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年3月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	72,406,896,320円
コール・ローン等	3,636,451,179
投資信託証券(評価額)	66,764,528,256
未収入金	1,858,636,228
未収配当金	147,280,657
(B) 負債	1,475,811,449
未払金	1,365,811,449
未払解約金	110,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	70,931,084,871
元本	31,295,569,378
次期繰越損益金	39,635,515,493
(D) 受益権総口数	31,295,569,378口
1万口当り基準価額(C/D)	22,665円

* 期首における元本額は35,025,723,823円、当作成期間中における追加設定元本額は77,553,121円、同解約元本額は3,807,707,566円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)27,785,819,194円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)26,119,208円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)13,060,844円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)11,222,482円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)60,433,098円、6資産バランスファンド(分配型)117,184,487円、6資産バランスファンド(成長型)274,805,008円、リそなワールド・リート・ファンド1,333,300,104円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)36,425,245円、「しがきん」SR1三資産バランス・オープン(奇数月分配型)3,311,621円、常陽3分法ファンド154,908,174円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)37,637,783円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)265,819,499円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)340,346,545円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)437,908,718円、ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)19,380,214円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型)328,622,766円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(部分為替ヘッジあり)23,592,876円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)25,671,512円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は22,665円です。

■損益の状況

当期 自2019年9月18日 至2020年3月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,397,069,604円
受取配当金	1,395,822,337
受取利息	1,909,131
その他収益金	6,768
支払利息	△ 668,632
(B) 有価証券売買損益	△11,517,932,020
売買益	3,486,334,830
売買損	△15,004,266,850
(C) その他費用	△ 18,767,062
(D) 当期損益金(A+B+C)	△10,139,629,478
(E) 前期繰越損益金	56,296,870,526
(F) 解約差損益金	△ 6,650,835,434
(G) 追加信託差損益金	129,109,879
(H) 合計(D+E+F+G)	39,635,515,493
次期繰越損益金(H)	39,635,515,493

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

運用報告書 第29期（決算日 2020年5月11日）

（作成対象期間 2019年11月12日～2020年5月11日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

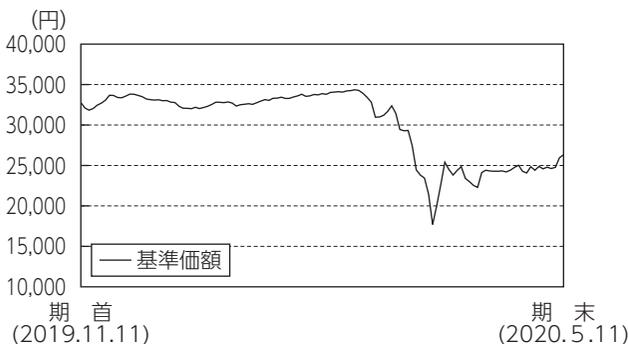
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



ことから急落しました。その後、各国の金融・財政政策の発表や割安な水準に注目した買いなどにより反発しました。4月上旬は、日本で新型コロナウイルスの感染拡大や緊急事態宣言が発令される中で変動の大きい推移が続きました。4月中旬以降は、新型コロナウイルス問題がJリートへの業績影響を見極めようとする中で横ばい圏での推移でしたが、やや上昇して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつJリートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

◆ポートフォリオについて

リートの組入比率につきましては、通常の状態ですべての信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。また、東証REIT指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100%程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ケネディクス・オフィス、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本プロロジスリート、日本アコモデーションファンド、ユナイテッド・アーバン等をアンダーウエートとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは、参考指数として東証REIT指数（配当込み）を用いています。当作成期における参考指数の騰落率は△20.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△19.7%となりました。

投資口価格のパフォーマンスが参考指数を上回ったGLP、SOSIL A物流リートをオーバーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回ったユナイテッド・アーバン、APIをアンダーウエートとしていたことなどがプラスに寄与しました。他方、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を上回った日本プロロジスリート、日本ロジスティクスファンド、日本アコモデーションファンドをアンダーウエートとしていたことや、参考指数を下回った星野リゾート・リートをオーバーウエートとしていたことなどが、マイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつJリートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

年 月 日	基準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率
	円	%	(参考指数)	%	%	%
(期首)2019年11月11日	32,763	-	4,467.84	-	97.4	1.9
11月末	33,661	2.7	4,584.30	2.6	97.3	1.9
12月末	32,768	0.0	4,450.34	△ 0.4	97.3	1.9
2020年1月末	33,807	3.2	4,608.85	3.2	96.8	1.2
2月末	30,968	△ 5.5	4,218.40	△ 5.6	94.2	3.9
3月末	24,856	△24.1	3,343.59	△25.2	94.2	2.7
4月末	24,786	△24.3	3,313.25	△25.8	95.4	2.7
(期末)2020年5月11日	26,322	△19.7	3,532.59	△20.9	94.5	2.8

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注3) 不動産投信指数先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：32,763円 期末：26,322円 騰落率：△19.7%

【基準価額の主な変動要因】

新型コロナウイルスの感染拡大による業績悪化懸念やリスク回避姿勢の強まりなどを背景にJリート市況が下落したことにより、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○Jリート（不動産投信）市況

Jリート市況は下落しました。

Jリート市況は、当作成期首より2019年12月末までは横ばい圏での推移が続きました。米中通商協議の動向などで投資家がリスク嗜好からリスク回避と変化する中で横ばい圏での推移でした。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大により投資家が緩やかなリスク回避姿勢となる中で、資金逃避先となったJリート市場は上昇しました。しかし2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大による商業施設やホテルを中心としたJリートの業績悪化懸念および投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、下落に転じました。特に3月中旬には、金融機関による3月末の決算対策や減損回避などの目的でロスカット（強制損切り）の売りが膨らんだ

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託証券)	35円 (0) (35)
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	35

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
国内	314.418	45,741,662	541.549 (-)	59,190,293 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	百万円	百万円	百万円	百万円
不動産投信指数先物取引	10,276	8,954	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

当				期			
銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	口 数	金 額	平均単価		口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
日本プロロジスリート	12.885	3,569,098	276,996	大和ハウスリート投資法人	15.92	3,922,219	246,370
日本プライムリアルティ	7.485	3,178,747	424,682	インベスコ・オフィス・Jリート	151.926	3,336,558	21,961
野村不動産マスターF	20.582	2,796,770	135,884	森ヒルズリート	17.755	3,039,915	171,214
GLP投資法人	23.097	2,702,540	117,008	ラサールロジポート投資	18.333	2,979,515	162,521
ヒューリックリート投資法	11.108	2,029,040	182,664	GLP投資法人	22.538	2,899,283	128,639
プレミアム投資法人	14.668	1,826,575	124,527	日本プロロジスリート	9.633	2,812,941	292,010
産業ファンド	12.67	1,781,698	140,623	A P I投資法人	4.944	2,769,214	560,116
S O S I L A物流リート投	14.719	1,675,950	113,863	野村不動産マスターF	16.419	2,517,531	153,330
ユナイテッド・アーバン投資法人	12.19	1,634,230	134,063	大和証券リビング投資法人	25.709	2,260,424	87,923
三菱地所物流REIT	4.2	1,493,917	355,694	日本ビルファンド	2.388	1,727,689	723,488

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
不動産投信	千口	千円	%
サンケイリアルエステート	1,858	192,303	0.2
S O S I L A物流リート投	9,559	1,242,670	1.5
MCUBS MidCity投資法人	13,301	1,134,575	1.3
森ヒルズリート	12,813	1,806,633	2.1
産業ファンド	14,826	2,351,403	2.8
アドバンス・レジデンス	11,605	3,760,020	4.5
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	19,78	3,400,182	4.0
A P I 投資法人	3,732	1,378,974	1.6
G L P 投資法人	26,824	3,634,652	4.3
コンフォリア・レジデンシャル	4,748	1,516,986	1.8
日本プロロジスリート	12,124	3,524,446	4.2
イオンリート投資	5,397	644,941	0.8
ヒューリックリート投資法	10,968	1,442,292	1.7
日本リート投資法人	0,515	182,567	0.2
積水ハウス・リート投資	18,372	1,258,482	1.5
ケネディクス商業リート	7,334	1,421,329	1.7
ヘルスケア&メディカル投資	4,608	564,480	0.7
野村不動産マスターF	40,435	5,272,724	6.3
三井不ロジパーク	6,509	3,033,194	3.6
森トラスト・ホテルリート投	6,25	595,625	0.7
三菱地所物流R E I T	4,494	1,678,509	2.0
C R E ロジスティクスファンド	6,868	1,045,996	1.2
ザイマックス・リート	8,198	799,305	0.9
日本ビルファンド	7,649	5,163,075	6.1
ジャパンリアルエステイト	11,661	7,148,193	8.5
日本リテールファンド	15,411	2,276,204	2.7
オリックス不動産投資	15,444	2,253,279	2.7
日本プライムリアルティ	7,314	2,428,248	2.9
プレミアム投資法人	16,44	1,944,852	2.3
グローバル・ワン不動産投資法人	3,018	300,894	0.4
ユナイテッド・アーバン投資法人	17,228	2,153,500	2.6
森トラスト総合リート	2,833	371,972	0.4
インヴァンシブル投資法人	45,322	1,400,449	1.7
フロンティア不動産投資	1,281	442,585	0.5
平和不動産リート	0,142	14,952	0.0
ケネディクス・オフィス投資法人	5,583	3,327,468	3.9
いちごオフィスリート投資法人	3,907	289,508	0.3
大和証券オフィス投資法人	2,25	1,428,750	1.7
スターツプロシード投資法人	1,981	382,729	0.5
大和ハウスリート投資法人	13,049	3,404,484	4.0
ジャパン・ホテル・リート投資法人	44,827	1,878,251	2.2
大和証券リビング投資法人	2,204	210,482	0.2

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
ジャパンエクセレント投資法人	千口	千円	%
	7,697	969,822	1.2
合 計	□ 数、金額	476,359	79,671,994
	銘柄数<比率>	43銘柄	<94.5%>

※サンケイリアルエステート、S O S I L A物流リート投、産業ファンド、アドバンス・レジデンス、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、A P I 投資法人、G L P 投資法人、コンフォリア・レジデンシャル、日本プロロジスリート、イオンリート投資、ヒューリックリート投資法、積水ハウス・リート投資、ケネディクス商業リート、三井不ロジパーク、三菱地所物流R E I T、C R E ロジスティクスファンド、オリックス不動産投資、日本プライムリアルティ、グローバル・ワン不動産投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、フロンティア不動産投資、平和不動産リート、大和証券オフィス投資法人、大和ハウスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている法人等をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。
 (注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内	百万円	百万円
東証R E I T	2,323	-

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	79,671,994	92.8
コール・ローン等、その他	6,153,111	7.2
投資信託財産総額	85,825,105	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	86,547,105,791円
コール・ローン等	2,123,028,053
投資信託証券(評価額)	79,671,994,300
未収入金	2,679,353,025
未収配当金	1,062,927,913
差入委託証拠金	1,009,802,500
(B) 負債	2,215,020,286
未払金	486,296,739
未払解約金	1,006,718,000
差入委託証拠金代用有価証券	722,000,000
その他未払費用	5,547
(C) 純資産総額(A - B)	84,332,085,505
元本	32,038,794,221
次期繰越損益金	52,293,291,284
(D) 受益権総口数	32,038,794,221口
1万口当り基準価額(C/D)	26,322円

* 期首における元本額は36,745,478,210円、当作成期間中における追加設定元本額は34,934,471,272円、同解約元本額は39,641,155,261円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・J-R E I T ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 29,378,644,558円、安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 14,201,082円、インカム重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 12,595,753円、成長重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 53,429,321円、6資産バランスファンド (分配型) 137,668,306円、6資産バランスファンド (成長型) 254,427,239円、世界6資産均等分散ファンド (毎月分配型) 34,135,415円、【しがぎん】S R I 三資産バランス・オープン (奇数月分配型) 1,569,797円、ダイワ資産分散インカムオープン (奇数月決算型) 41,732,988円、DCダイワ・ワールドアセット (六つの羽/安定コース) 299,522,628円、DCダイワ・ワールドアセット (六つの羽/6分散コース) 315,437,236円、DCダイワ・ワールドアセット (六つの羽/成長コース) 407,979,349円、DCダイワ J-R E I T アクティブファンド/成長コース) 353,503,623円、ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (成長型) 69,594,549円、ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (安定型) 23,832,829円、ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (分配型) 124,132,879円、ダイワ・アクティブ J リート・ファンド (年4回決算型) 516,386,669円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,322円です。

■損益の状況

当期 自2019年11月12日 至2020年5月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,944,830,114円
受取配当金	1,945,365,499
受取利息	4,858
その他収益金	553
支払利息	△ 540,796
(B) 有価証券売買損益	△24,133,624,287
売買益	2,044,081,983
売買損	△26,177,706,270
(C) 先物取引等損益	△ 1,230,685,140
取引益	27,085,900
取引損	△ 1,257,771,040
(D) その他費用	△ 6,481
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△23,419,485,794
(F) 前期繰越損益金	83,642,866,746
(G) 解約差損益金	△75,184,905,336
(H) 追加信託差損益金	67,254,815,668
(I) 合計(E + F + G + H)	52,293,291,284
次期繰越損益金(I)	52,293,291,284

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ北米好配当株マザーファンド

運用報告書 第29期 (決算日 2020年4月15日)

(作成対象期間 2019年10月16日～2020年4月15日)

ダイワ北米好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

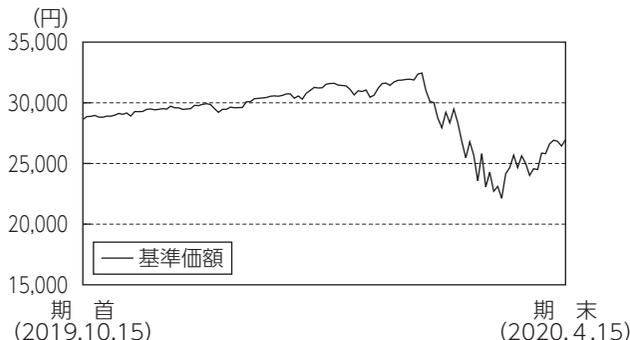
運用方針	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 率	ハイブリッド 優先証券 組入比率	投資信託 組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首)2019年10月15日	28,614	-	30,892	-	72.0	19.1	1.6
10月末	29,159	1.9	31,848	3.1	72.6	18.4	1.1
11月末	29,926	4.6	33,272	7.7	77.5	18.2	1.1
12月末	30,734	7.4	34,186	10.7	77.2	17.3	1.1
2020年1月末	31,052	8.5	34,598	12.0	79.4	17.5	1.1
2月末	28,715	0.4	31,649	2.4	77.7	19.3	1.2
3月末	25,626	△10.4	27,480	△11.0	72.8	19.3	1.1
(期末)2020年4月15日	26,959	△5.8	29,406	△4.8	72.5	19.4	1.1

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日より過去として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：28,614円 期末：26,959円 騰落率：△5.8%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期は、北米株式市況や米国ハイブリッド優先証券市況が下落したことが主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○北米株式市況

北米株式市況は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大などを受けて下落しました。

北米株式市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて堅調に推移しました。FRB (米国連邦準備制度理事会) が緩和的な金融政策姿勢であったこと、企業の決算発表が予想を上回る結果となったこと、また米中が貿易交渉の第1段階で合意したことなどが

支援材料となりました。その後は、新型コロナウイルスの流行が中国以外の国々にまで拡大したことや原油価格が急落したことなどを受けて、3月中旬にかけて下落基調となりました。当作成期末にかけては、各国の政府や中央銀行が大規模な経済支援策などを打ち出したことから、反発する動きとなりました。

○米国ハイブリッド優先証券市況

米国ハイブリッド優先証券市況は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大などを受けて下落しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2020年2月中旬にかけて緩やかな上昇基調で推移しました。米国の緩和的な金融政策や安全資産とされる国債が買われ低金利環境が続く中で、米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料となりました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落などを受けて、3月中旬にかけて下落しました。当作成期末にかけては、FRB (米国連邦準備制度理事会) による大規模な金融緩和策などを受けて反発し、下落幅を縮小させました。

○為替相場

米ドル円為替相場は下落 (円高) しました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2020年2月中旬にかけておおむね上昇基調で推移しました。米中通商交渉の進展から市場のリスク選好姿勢が強まったことなどが上昇要因でした。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大などから下落する局面がみられた一方で、市場の混乱が米ドル需要の高まりにつながったことから反発するなど、変動の大きい展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

※C&S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

有価証券の組入比率は、株式を71~80%程度、ハイブリッド優先証券等を18~21%程度としました。

普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドの当作成期の基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	5円
(株式)	(3)
(ハイブリッド優先証券)	(2)
(投資信託証券)	(0)
有価証券取引税	0
(株式)	(0)
(ハイブリッド優先証券)	(0)
(投資信託証券)	(0)
その他費用	10
(保管費用)	(10)
(その他)	(0)
合 計	15

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(3) 投資信託証券

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 国	アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
		0.764 (-)	20 (-)	4.902 (-)	130 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 852.94 (10.12)	千アメリカ・ドル 7,412 (△ 5)	百株 710.41	千アメリカ・ドル 6,546
	カナダ	百株 69.93 (-)	千カナダ・ドル 281 (-)	百株 201.45	千カナダ・ドル 613

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

		買 付		売 付	
		証 券	金 額	証 券	金 額
外 国	アメリカ	千証券 76.959 (△10.125)	千アメリカ・ドル 1,966 (△ 256)	千証券 53.622 (-)	千アメリカ・ドル 1,468 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ北米好配当株マザーファンド

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

当				期				
買		付		売		付		
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価	
	千株	千円	円		千株	千円	円	
HORMEL FOODS CORP (アメリカ)	9.024	45,849	5,080	TYSON FOODS INC-CL A (アメリカ)	5.836	57,445	9,843	
SALESFORCE.COM INC (アメリカ)	2.271	45,072	19,847	CVS HEALTH CORP (アメリカ)	5.595	45,633	8,156	
JPMORGAN CHASE & CO (アメリカ)	2.866	40,502	14,132	WALT DISNEY CO/THE (アメリカ)	2.504	38,834	15,509	
CATERPILLAR INC (アメリカ)	2.485	39,896	16,055	SUNCOR ENERGY INC (カナダ)	17.901	38,333	2,141	
FACEBOOK INC-CLASS A (アメリカ)	1.641	39,381	23,998	DOLLAR TREE INC (アメリカ)	3.826	37,028	9,678	
PHILLIPS 66 (アメリカ)	4.039	38,424	9,513	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL (アメリカ)	3.482	33,572	9,641	
AT&T INC (アメリカ)	8.111	34,121	4,206	COLGATE-PALMOLIVE CO (アメリカ)	4.221	32,024	7,586	
TYSON FOODS INC-CL A (アメリカ)	3.866	29,634	7,665	VISA INC-CLASS A SHARES (アメリカ)	1.189	26,964	22,678	
MICROSOFT CORP (アメリカ)	1.334	22,988	17,232	TE CONNECTIVITY LTD (スイス)	2.278	24,392	10,707	
JOHNSON & JOHNSON (アメリカ)	1.391	22,681	16,305	CHUBB LTD (スイス)	1.95	23,493	12,047	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

当				期				
買		付		売		付		
銘柄	証券数	金額	平均単価	銘柄	証券数	金額	平均単価	
	千証券	千円	円		千証券	千円	円	
SOUTHERN CO 4.95 2020 (アメリカ)	8.035	21,174	2,635	ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A (カナダ)	5.743	17,604	3,065	
WELLS FARGO & COMPANY 4.75 Z (アメリカ)	7.18	19,717	2,746	CITIGROUP INC 6.875 K (アメリカ)	5.325	16,728	3,141	
AEGON FUNDING CO LLC 5.1 (アメリカ)	6.414	17,779	2,771	STATE STREET CORP 5.9 D (アメリカ)	4.506	14,055	3,119	
SYNCHRONY FINANCIAL 5.625 A (アメリカ)	5.97	16,848	2,822	CMS ENERGY CORP 5.875 (アメリカ)	3.875	11,778	3,039	
BANK OF AMERICA CORP 5 LL (アメリカ)	4.412	12,892	2,922	AMERICAN FINANCIAL GROUP 6 (アメリカ)	3.775	10,933	2,896	
STATE STREET CORP 5.9 D (アメリカ)	3.535	10,577	2,992	MORGAN STANLEY 5.85 K (アメリカ)	3.5	10,753	3,072	
NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A (アメリカ)	3.125	9,401	3,008	DUKE ENERGY CORP 5.75 A (アメリカ)	3.425	10,641	3,106	
MORGAN STANLEY 6.375 I (アメリカ)	3.218	8,920	2,771	REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C (アメリカ)	3.021	8,990	2,975	
SPIRE INC 5.9 A (アメリカ)	2.948	8,669	2,940	DTE ENERGY CO 5.25 (アメリカ)	3.075	8,579	2,790	
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C (アメリカ)	2.897	8,457	2,919	NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A (アメリカ)	2.518	8,023	3,186	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	25.84	25.84	230	24,687	ヘルスケア
ADOBE INC	-	2.77	94	10,116	情報技術
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	11.09	8.33	183	19,712	素材
DOLLAR TREE INC	49.8	11.54	92	9,880	一般消費・サービス
CELANESE CORP	6.67	-	-	-	素材
DANAHER CORP	7.58	12.81	194	20,888	ヘルスケア
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	39.7	36.05	313	33,615	金融
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	-	37.2	138	14,847	生活必需品
TE CONNECTIVITY LTD	23.84	15.73	110	11,796	情報技術
APPLE INC	29.79	31.53	905	97,005	情報技術
BOEING CO/THE	-	3.36	47	5,077	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	88.41	91.45	531	56,986	コミュニケーション・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	13.89	42.55	406	43,552	金融
CATERPILLAR INC	-	10.33	120	12,896	資本財・サービス
CISCO SYSTEMS INC	66.96	33.84	144	15,516	情報技術
MORGAN STANLEY	67.04	27.76	110	11,859	金融
BROADCOM INC	11.76	12.89	344	36,974	情報技術
TELEFLEX INC	6.34	5.54	183	19,649	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	60.67	27.29	199	21,384	生活必需品
ACTIVISION BLIZZARD INC	30.94	30.94	195	20,984	コミュニケーション・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	11.64	-	-	-	エネルギー
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	21.44	9.02	130	13,987	ヘルスケア
AMAZON.COM INC	2.75	3.57	815	87,367	一般消費・サービス
EOG RESOURCES INC	16.47	-	-	-	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC	31.35	27.94	677	72,583	公益事業
GENERAL ELECTRIC CO	-	91.25	63	6,777	資本財・サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC	7.19	7.19	128	13,734	金融
ALPHABET INC-CL A	4.7	4.22	533	57,226	コミュニケーション・サービス
HOME DEPOT INC	8.91	13.46	278	29,887	一般消費・サービス
HERSHEY CO/THE	22.83	19.61	286	30,713	生活必需品
JOHNSON & JOHNSON	31.6	45.51	664	71,229	ヘルスケア
MCDONALD'S CORP	-	9.81	180	19,345	一般消費・サービス
FACEBOOK INC-CLASS A	-	16.41	292	31,336	コミュニケーション・サービス
PHILLIPS 66	-	40.39	246	26,437	エネルギー
MOTOROLA SOLUTIONS INC	24.47	11.38	173	18,635	情報技術
MERCK & CO. INC.	-	21.96	181	19,497	ヘルスケア
NIKE INC -CL B	-	14.89	130	13,959	一般消費・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	12.55	-	-	-	情報技術
NORTHROP GRUMMAN CORP	11.58	8.29	289	30,990	資本財・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	58.14	23.32	179	19,290	生活必需品
XCEL ENERGY INC	26.65	-	-	-	公益事業
PROCTER & GAMBLE CO/THE	-	16.43	198	21,300	生活必需品
ACCENTURE PLC-CL A	9.29	9.29	165	17,733	情報技術
CARRIER GLOBAL CORP	-	6.75	9	1,003	資本財・サービス
OTIS WORLDWIDE CORP	-	3.37	15	1,657	資本財・サービス
AT&T INC	69.52	137.53	428	45,887	コミュニケーション・サービス

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカドル	千円	
TEXAS INSTRUMENTS INC	-	15.7	174	18,669	情報技術
SALESFORCE.COM INC	-	22.71	358	38,387	情報技術
MARATHON PETROLEUM CORP	22.91	-	-	-	エネルギー
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	-	6.75	43	4,707	資本財・サービス
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	27.13	17.7	179	19,236	資本財・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	17.02	17.02	183	19,619	ヘルスケア
ANTHEM INC	19.02	14.75	371	39,840	ヘルスケア
WALT DISNEY CO/THE	43.05	18.01	190	20,467	コミュニケーション・サービス
WASTE MANAGEMENT INC	23.19	23.19	231	24,763	資本財・サービス
WHIRLPOOL CORP	-	7.89	81	8,753	一般消費・サービス
WALMART INC	-	8.94	115	12,360	生活必需品
WILLIS TOWERS WATSON PLC	17.89	14.35	282	30,299	金融
VISA INC-CLASS A SHARES	32.09	20.2	352	37,805	情報技術
NVIDIA CORP	-	3.46	98	10,530	情報技術
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	7.81	7.81	77	8,326	金融
TYSON FOODS INC-CL A	61.1	41.4	254	27,249	生活必需品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	7.98	7.98	260	27,914	ヘルスケア
MASTERCARD INC - A	-	6.4	173	18,570	情報技術
BANK OF AMERICA CORP	74.62	114.01	270	28,997	金融
AMERICAN EXPRESS CO	20.28	20.28	179	19,212	金融
EATON CORP PLC	26.71	26.71	213	22,856	資本財・サービス
ECOLAB INC	5.75	5.75	103	11,142	素材
HORMEL FOODS CORP	-	90.24	437	46,918	生活必需品
INTEL CORP	64.86	49.62	300	32,260	情報技術
MICROSOFT CORP	44.09	51.99	903	96,790	情報技術
CVS HEALTH CORP	55.95	-	-	-	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC	33.37	33.37	337	36,195	ヘルスケア
CHUBB LTD	19.5	-	-	-	金融
COMCAST CORP-CLASS A	-	32.8	126	13,541	コミュニケーション・サービス
アメリカ・ドル 通貨計	株数、金額 総額<比率>	1,535.72 53銘柄	1,688.37 67銘柄	16,919 <71.9%>	
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円	
SUNCOR ENERGY INC	121.88	-	-	-	エネルギー
ENBRIDGE INC	59.43	49.79	203	15,725	エネルギー
カナダ・ドル 通貨計	株数、金額 総額<比率>	181.31 2銘柄	49.79 1銘柄	203 <0.6%>	
ファンド合計	株数、金額 総額<比率>	1,717.03 55銘柄	1,738.16 68銘柄	1,829,157 <72.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	期首		期末	
	証券数	証券数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千証券	千アメリカ・ドル	千円
JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y	2,107	—	—	—
CHS INC 7.5 4	4,575	4,575	119	12,802
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	4.2	4.2	107	11,555
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	1.1	1.1	27	2,948
AMERICAN FINANCIAL GROUP 6	3,775	—	—	—
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	2,929	2,929	73	7,879
BANK OF AMERICA CORP 6.2 CC	0,411	—	—	—
CITIGROUP INC 6.3 S	0,425	—	—	—
FIRST REPUBLIC BANK 5.5 G	2,175	2,175	55	5,923
STATE STREET CORP 5.35 G	—	1,732	46	4,965
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	0,831	0,831	21	2,258
WELLS FARGO & COMPANY 5.5 X	4,55	4,55	115	12,401
LEGG MASON INC 5.45	3,35	3,35	78	8,391
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	1.2	30	3,253
SOUTHERN CO 5.25	0,796	—	—	—
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	1.2	28	3,080
MORGAN STANLEY 5.85 K	4,826	2,589	66	7,117
AXIS CAPITAL HLDGS LTD 5.5 E	2.1	2.1	50	5,395
NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A	—	0,607	15	1,612
FIRST REPUBLIC BANK 5.125 H	—	2,582	63	6,774
HVILL NATIONAL BANCORP FR B	2,076	2,076	44	4,774
SOUTHERN CO 5.25	1,961	1,961	49	5,323
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	0,824	0,824	20	2,177
ENBRIDGE INC FR B	0,916	0,916	22	2,385
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	5,875	5,875	156	16,812
UNUM GROUP 6.25	3,35	3,35	82	8,893
RENAISSANCE HOLDINGS L 5.75 F	6,45	6,45	161	17,282
KKR & CO INC 6.5 B	0,75	0,75	19	2,104
KEYCORP 5.65 F	1.3	2,724	67	7,263
DUKE ENERGY CORP 5.625	2,075	—	—	—
JPMORGAN CHASE & CO 5.75 DD	—	1,85	48	5,195
NISOURCE INC 6.5 B	2.81	2.81	75	8,065
JPMORGAN CHASE & CO 6 EE	2,45	2,45	65	7,037
CMS ENERGY CORP 5.875	6,125	3,224	87	9,398
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N	5,45	5,45	146	15,718
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A	5,825	5,825	147	15,795
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875	4,175	4,175	105	11,347
DUKE ENERGY CORP 5.75 A	5,243	1,818	48	5,200
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C	5,096	4,972	125	13,477
ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19A	5,327	0,909	23	2,489
SPIRE INC 5.9 A	1.6	3,962	103	11,074
ATHENE HOLDING LTD 6.35 A	2.1	2.1	51	5,498
VOYA FINANCIAL INC 5.35 B	3.4	3.14	81	8,750
SYNOVUS FINANCIAL CORP 5.875 E	5.15	6.05	125	13,435
TCF FINANCIAL 5.7 C*	0.4	0.4	9	1,036
ALLSTATE CORP 5.1 H	4,375	4,375	109	11,741
SEMPRA ENERGY 5.75	2,028	2,828	72	7,759
FIFTH THIRD BANCORP 6 A	1,923	1,923	50	5,387
BANK OF AMERICA CORP 5 LL	—	4,412	107	11,505
AEGON FUNDING CO LLC 5.1	—	6,414	149	15,990
SYNCHRONY FINANCIAL 5.625 A	—	5,97	109	11,779
FIRST REPUBLIC BANK 4.7 J	—	3,025	73	7,842
METLIFE INC 4.75 F	—	2,525	59	6,359
SOUTHERN CO 4.95 2020	—	8,035	194	20,806

銘柄	期首		期末	
	証券数	証券数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千証券	千アメリカ・ドル	千円
WELLS FARGO & COMPANY 4.75 Z	—	7,18	164	17,661
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 4.8 J	—	2,064	43	4,705
DTE ENERGY CO 5.25	3,075	—	—	—
FIRST REPUBLIC BANK/SF 5.5 D	4,65	—	—	—
CITIGROUP INC 6.875 K	5,325	—	—	—
WELLS FARGO & COMPANY 6 T	0,85	—	—	—
MORGAN STANLEY 6.875 F	—	1,601	43	4,650
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40	1,963	1,963	43	4,639
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P	1,175	2,486	65	7,026
MORGAN STANLEY 6.375 I	5,333	8,551	225	24,131
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2	0,818	—	—	—
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B	5,475	—	—	—
STATE STREET CORP 5.25 C	1,65	—	—	—
STATE STREET CORP 5.9 D	4,075	3,104	80	8,656
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q	6,792	7,76	194	20,809
合計	証券数、金額 銘柄数<比率>	170,785 56銘柄	183,997 56銘柄	4,556 488,355 <19.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
UMH PROPERTIES INC 6.75 C	1.2	1.2	23	2,565
MONMOUTH REIT 6.125 C	2,875	2,875	65	7,028
SPIRIT REALTY CAPITAL IN 6 A	1,35	1,35	30	3,287
PS BUSINESS PARKS INC 5.2 Y	1,575	—	—	—
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A	1,175	1,175	31	3,343
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.25 H	2,425	3,189	79	8,486
PUBLIC STORAGE 5.6 H	1,851	—	—	—
TAUBMAN CENTERS INC 6.5 J	1	1	21	2,357
SITE CENTERS CORP 6.5 J	1,476	—	—	—
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	14,927 9銘柄	10,789 6銘柄	252 27,070 <1.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,829,157	72.4
ハイブリッド優先証券	488,355	19.3
投資信託証券	27,070	1.1
コール・ローン等、その他	181,075	7.2
投資信託財産総額	2,525,659	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=107.18円、1カナダ・ドル=77.11円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,458,970千円)の投資信託財産総額(2,525,659千円)に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,525,659,026円
コール・ローン等	177,398,885
株式(評価額)	1,829,157,868
ハイブリッド優先証券(評価額)	488,355,016
投資信託証券(評価額)	27,070,224
未収配当金	2,915,519
未収利息	761,514
(B) 負債	4,068,025
未払解約金	4,068,000
その他未払費用	25
(C) 純資産総額(A - B)	2,521,591,001
元本	935,348,201
次期繰越損益金	1,586,242,800
(D) 受益権総口数	935,348,201口
1万口当り基準価額(C/D)	26,959円

* 当首における元本額は916,693,526円、当作成期間中における追加設定元本額は64,785,574円、同解約元本額は46,130,899円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)9,898,555円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)7,794,973円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)132,987,387円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド23,010,898円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)26,055,632円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)130,432,847円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)234,036,248円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)371,131,661円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,959円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月16日 至2020年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	31,442,881円
受取配当金	19,251,803
受取利息	12,198,816
その他収益金	1,465
支払利息	△ 9,203
(B) 有価証券売買損益	△ 170,584,745
売買益	134,377,026
売買損	△ 304,961,771
(C) その他費用	△ 889,058
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 140,030,922
(E) 前期繰越損益金	1,706,322,397
(F) 解約差損益金	△ 93,309,101
(G) 追加信託差損益金	113,260,426
(H) 合計(D + E + F + G)	1,586,242,800
次期繰越損益金(H)	1,586,242,800

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ欧州好配当株マザーファンド

運用報告書 第29期 (決算日 2020年4月15日)

(作成対象期間 2019年10月16日～2020年4月15日)

ダイワ欧州好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

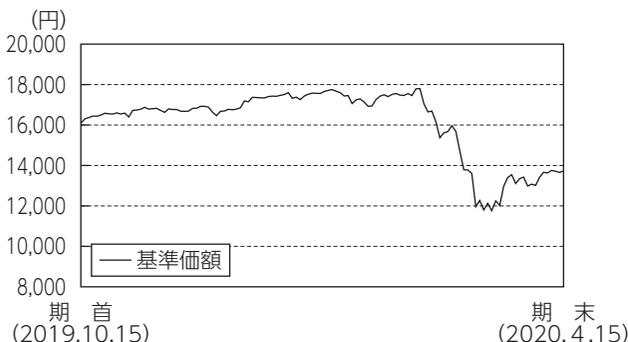
運用方針	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%	騰落率	%	%	%
(期首)2019年10月15日	16,092	-	18,333	-	94.9	-
10月末	16,589	3.1	19,067	4.0	95.2	-
11月末	16,928	5.2	19,430	6.0	95.2	-
12月末	17,602	9.4	20,251	10.5	97.0	-
2020年1月末	17,138	6.5	19,671	7.3	97.6	-
2月末	16,164	0.4	18,452	0.6	98.3	-
3月末	13,349	△17.0	14,932	△18.5	91.5	-
(期末)2020年4月15日	13,732	△14.7	15,560	△15.1	95.0	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承認を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権的権利その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,092円 期末：13,732円 騰落率：△14.7%

【基準価額の主な変動要因】

保有株式の価格が値下がりしたことに加え、ユーロが対円で下落(円高)したことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市場は下落しました。

2019年の欧州株式市場は、英国総選挙での保守党大勝を受けた英国EU(欧州連合)離脱への不透明感の後退や、米中通商交渉の第1段階合意による米国の対中追加関税回避などを背景に、年末にかけて上昇しました。その後、2020年に入ってからもしばらくは底堅い動きが続きました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が加速するに連れて、世界経済の先行きに対する不透明感が急速に強まり、2月後半以降、欧州株式市場は大幅に下落しました。当作成期末にかけては、主要中央銀行による足並みを揃えた金融緩和策の実施や、各国政府による大規模な景気刺激策などが好感され、値を戻す展開となりました。

○為替相場

ユーロは対円で下落しました。

ECB(欧州中央銀行)による緩和的な金融政策姿勢やユーロ圏の低調な経済指標などがユーロ安の材料となりました。さらに、新型コロナウイルス感染拡大への懸念を受けたリスク回避姿勢の強まりから円買いが優勢となり、ユーロは対円で下落基調となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

※アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数は欧州株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	0円 (0)
有価証券取引税 (株式)	2 (2)
その他費用 (保管費用) (その他)	10 (9) (1)
合計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イギリス	百株 1,000.03 (148.44)	千イギリス・ポンド 177 (-)	百株 338.62	千イギリス・ポンド 70
	ユーロ (フランス)	百株 98.27 (-)	千ユーロ 166 (-)	百株 -	千ユーロ -
	ユーロ (フィンランド)	百株 -	千ユーロ -	百株 252.06	千ユーロ 78
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	百株 98.27 (-)	千ユーロ 166 (-)	百株 252.06	千ユーロ 78

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
AXA SA (フランス)		9.214	16,814	1,824	NOKIA OYJ (フィンランド)		25.206	9,434	374
M&G PLC (イギリス)		53.921	8,952	166	KINGFISHER PLC (イギリス)		30.751	6,151	200
NATIONAL GRID PLC (イギリス)		7.201	8,787	1,220	CARNIVAL PLC (イギリス)		3.111	3,360	1,080
VODAFONE GROUP PLC (イギリス)		38.881	6,280	161					
ALSTOM (フランス)		0.613	2,790	4,551					

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千円	千円	
PRUDENTIAL PLC	148.44	148.44	150	20,353	金融
AVIVA PLC	406.69	406.69	104	14,083	金融
GLAXOSMITHKLINE PLC	159	159	249	33,754	ヘルスケア
M&G PLC	-	687.65	100	13,575	金融
VODAFONE GROUP PLC	966.42	1,355.23	151	20,520	コミュニケーション・サービス
KINGFISHER PLC	307.51	-	-	-	一般消費・サービス
NATIONAL GRID PLC	106.72	178.73	160	21,697	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	50.47	50.47	147	19,917	生活必需品
HSBC HOLDINGS PLC	434.04	434.04	185	25,087	金融
CARNIVAL PLC	31.11	-	-	-	一般消費・サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	117.61	117.61	169	22,980	エネルギー
イギリス・ポンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,728.01 3,537.86	1,419 9銘柄	191,971 <17.5%>	
(スイス)	百株	百株	千円	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	13.13	13.13	413	46,158	ヘルスケア
NESTLE SA-REG	58.58	58.58	606	67,649	生活必需品
ALCON INC	8.77	8.77	44	4,945	ヘルスケア
ZURICH INSURANCE GROUP AG	10.34	10.34	329	36,828	金融
NOVARTIS AG-REG	43.89	43.89	363	40,563	ヘルスケア
GIVAUDAN-REG	1.38	1.38	444	49,599	素材
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	136.09 6銘柄	136.09 6銘柄	2,201 245,745 <22.4%>	
ユーロ(オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV	83.94	83.94	318	37,453	ヘルスケア
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	65.06	65.06	144	16,996	生活必需品
KONINKLIJKE DSM NV	37.98	37.98	421	49,610	素材
KONINKLIJKE KPN NV	879.29	879.29	194	22,856	コミュニケーション・サービス
ABN AMRO BANK NV-CVA	71.97	71.97	54	6,376	金融
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,138.24 5銘柄	1,138.24 5銘柄	1,132 133,293 <12.2%>	
ユーロ(フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTAL SA	62.99	62.99	205	24,220	エネルギー
MICHELIN (CGDE)	21.55	21.55	183	21,570	一般消費・サービス
SCHNEIDER ELECTRIC SE	46.76	46.76	384	45,306	資本財・サービス
BNP PARIBAS	39.9	39.9	110	13,063	金融
CAPGEMINI SE	18.83	18.83	154	18,178	情報技術
AXA SA	-	92.14	142	16,807	金融
ALSTOM	41.47	47.6	184	21,687	資本財・サービス
SANOFI	38.93	38.93	321	37,880	ヘルスケア
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	270.43 7銘柄	368.7 8銘柄	1,687 198,713 <18.1%>	
ユーロ(ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG	28	28	231	27,291	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	29.96	29.96	153	18,115	一般消費・サービス
BASF SE	36.76	36.76	171	20,145	素材
ALLIANZ SE-REG	11.45	11.45	192	22,606	金融
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	12.39	12.39	239	28,152	金融
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	211.45	211.45	264	31,154	コミュニケーション・サービス

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
DEUTSCHE POST AG-REG	百株	百株	千ユーロ	千円	
	68.23	68.23	178	21,061	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	398.24 7銘柄	398.24 7銘柄	1,431 168,527 <15.4%>	
ユーロ(スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円	
ENAGAS SA	101.15	101.15	201	23,667	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	101.15 1銘柄	101.15 1銘柄	201 23,667 <2.2%>	
ユーロ(イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO	1,005.55	1,005.55	141	16,647	金融
ENI SPA	182.65	182.65	167	19,712	エネルギー
ENEL SPA	481.53	481.53	310	36,548	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,669.73 3銘柄	1,669.73 3銘柄	619 72,907 <6.6%>	
ユーロ(フィンランド)	百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ	454.83	202.77	62	7,362	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	454.83 1銘柄	202.77 1銘柄	62 7,362 <0.7%>	
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,032.62 24銘柄	3,878.83 25銘柄	5,134 604,473 <55.1%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	6,896.72 40銘柄	7,552.78 40銘柄	1,042,189 <95.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,042,189	94.9
コール・ローン等、その他	55,622	5.1
投資信託財産総額	1,097,811	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=107.18円、1イギリス・ポンド=135.22円、1スイス・フラン=111.62円、1デンマーク・クローネ=15.78円、1ノルウェー・クローネ=10.39円、1スウェーデン・クローネ=10.80円、1ユーロ=117.73円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,067,180千円)の投資信託財産総額(1,097,811千円)に対する比率は、97.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,097,811,724円
コール・ローン等	54,525,523
株式(評価額)	1,042,189,282
未収配当金	1,096,919
(B) 負債	1,191,012
未払解約金	1,191,000
その他未払費用	12
(C) 純資産総額(A-B)	1,096,620,712
元本	798,613,848
次期繰越損益金	298,006,864
(D) 受益権総口数	798,613,848口
1万口当り基準価額(C/D)	13,732円

* 期首における元本額は782,244,171円、当作成期間中における追加設定元本額は76,581,993円、同解約元本額は60,212,316円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)18,804,917円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)14,412,028円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)255,052,224円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド46,413,155円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)50,719,270円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)75,011,478円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)131,225,169円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)206,975,607円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,732円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月16日 至2020年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	11,472,638円
受取配当金	11,548,299
受取利息	1,311
支払利息	△ 76,972
(B) 有価証券売買損益	△176,362,061
売買益	23,262,397
売買損	△199,624,458
(C) その他費用	△ 781,293
(D) 当期損益金(A+B+C)	△165,670,716
(E) 前期繰越損益金	476,535,257
(F) 解約差損益金	△ 40,880,684
(G) 追加信託差損益金	28,023,007
(H) 合計(D+E+F+G)	298,006,864
次期繰越損益金(H)	298,006,864

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

運用報告書 第29期 (決算日 2020年4月15日)

(作成対象期間 2019年10月16日～2020年4月15日)

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

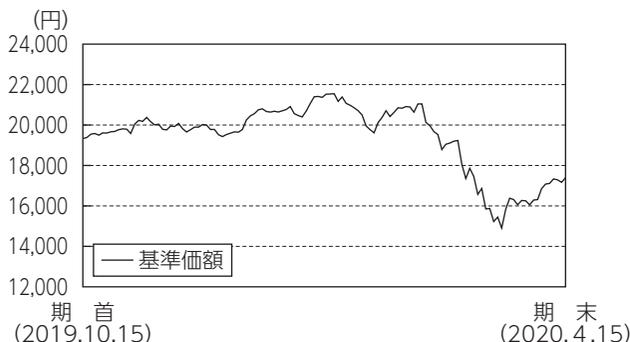
運用方針	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIパシフィック指数 (除く日本、配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率		投資信託 組入比率	
	円	%	%	%	%	%	%	
期首 (2019.10.15)	19,331	-	25,290	93.9	-	-	1.0	
10月末	19,794	2.4	26,088	3.2	92.4	-	1.0	
11月末	20,000	3.5	26,553	5.0	95.8	-	1.0	
12月末	20,913	8.2	27,206	7.6	97.2	-	1.1	
2020年1月末	19,957	3.2	26,533	4.9	98.6	-	-	
2月末	19,527	1.0	25,521	0.9	95.5	-	-	
3月末	16,269	△15.8	19,526	△22.8	91.4	-	2.6	
期末 (2020年4月15日)	17,392	△10.0	21,113	△16.5	93.2	-	3.1	

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株指指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,331円 期末：17,392円 騰落率：△10.0%

【基準価額の主な変動要因】

株式の配当要因が下支えとなったものの、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による世界経済減速懸念からアジア・オセアニア株式市況が下落したことや、投資家のリスク回避姿勢が強まりアジア・オセアニア通貨が対円で下落(円高)したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○アジア・オセアニア株式市況

アジア・オセアニア株式市況は下落しました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2020年1月中旬にかけて、米中通商協議における第1段階合意や、追加関税率引

き上げ延期、ハイテク関連企業の好決算発表による半導体需要の回復観測などから上昇しました。しかし1月下旬には、中国での新型コロナウイルスの感染拡大が警戒されて世界経済減速懸念が強まり、大幅に下落しました。その後2月には、中国の流動性供給や対米追加関税率の一部引き下げなどから反発する局面も見られましたが、3月に入り、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や、OPECプラス(石油輸出国機構加盟国とロシアなど非加盟国)の減産協議決裂による原油価格の下落などを背景に、悲観的観測が広がり大幅下落となりました。4月以降は、米国をはじめとする各国の量的緩和策や財政面での景気刺激策などが支援材料となり、上昇する展開となりました。

○為替相場

アジア・オセアニア地域の通貨は円に対して下落しました。

アジア・オセアニア地域の通貨は、当作成期首から2020年1月中旬にかけて、米中通商協議における第1段階合意や米国利下げに起因したアジア市場からの資金流出懸念の後退などを受けて、投資家のリスク選好姿勢が強まり、円に対して上昇しました。しかし1月下旬以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による世界経済減速懸念から、投資家はリスク回避姿勢を強め、円に対して大きく下落しました。4月以降は、米国をはじめとする各国の量的緩和策や財政面での景気刺激策などが支援材料となり、投資家のリスク回避姿勢がやや和らいだことから、下げ幅を縮小する展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国(香港)、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアや中国(香港)、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリアや中国(香港)を高位に組み入れました。セクター別では、金融や情報技術を高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国(香港)、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	57円
(株式)	(55)
(投資信託証券)	(2)
有価証券取引税	22
(株式)	(22)
(投資信託証券)	(0)
その他費用	34
(保管費用)	(34)
(その他)	(0)
合 計	113

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(2) 投資信託証券

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
		15.4 (-)	203 (-)	38.2 (-)	107 (-)
国	シンガポール	千口	千シンガポール・ドル	千口	千シンガポール・ドル
		36 (-)	74 (-)	- (-)	- (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		88 (-)	341 (-)	676.29	958
	香港	百株	千香港ドル	百株	千香港ドル
		7,354 (-)	10,961 (-)	6,215	7,628
	シンガポール	百株	千シンガポール・ドル	百株	千シンガポール・ドル
602 (-)		206 (-)	863	421	
台湾	百株	千台湾ドル	百株	千台湾ドル	
	1,460 (-)	17,813 (-)	4,120	29,018	
韓国	百株	千韓国ウォン	百株	千韓国ウォン	
	69.1 (-)	516,638 (-)	130.71	874,700	
国	中国	百株	千オフショア人民元	百株	千オフショア人民元
		1,068.69 (-)	2,452 (-)	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

■主要な売買銘柄
株式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
AIA GROUP LTD (香港)		12.2	13,983	1,146	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC (台湾)		14	15,899	1,135
KWG GROUP HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)		86.5	13,650	157	NEW WORLD DEVELOPMENT (香港)		103	15,450	150
XINYI GLASS HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)		100	12,792	127	HYUNDAI MOBIS CO LTD (韓国)		0.65	15,056	23,163
ZOOMLION HEAVY INDUSTRY - H (中国)		120	11,064	92	PRESIDENT CHAIN STORE CORP (台湾)		13	14,143	1,087
LUZHOU LAOJIAO CO LTD-A (中国)		9.57	10,820	1,130	HKBN LTD (ケイマン諸島)		72.5	13,962	192
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A (中国)		0.6	10,232	17,054	CTCI CORP (台湾)		102	13,592	133
WILMAR INTERNATIONAL LTD (シンガポール)		29	10,143	349	DELTA ELECTRONICS INC (台湾)		28	13,218	472
POYA INTERNATIONAL CO LTD (台湾)		6	9,501	1,583	COMFORTDELGRO CORP LTD (シンガポール)		67.7	12,569	185
WIWYNN CORP (台湾)		4	8,401	2,100	INSURANCE AUSTRALIA GROUP (オーストラリア)		20.229	11,702	578
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)		20.5	8,316	405	CHAILEASE HOLDING CO LTD (ケイマン諸島)		31	11,575	373

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当期		期末		業種等
	株数	株数	評価額		業種等		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円			
BHP GROUP LTD	92	47	148	10,247	素材		
WOODSIDE PETROLEUM LTD	-	45	99	6,818	エネルギー		
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	73	-	-	-	金融		
WESTPAC BANKING CORP	86	38	61	4,257	金融		
AURIZON HOLDINGS LTD	166	-	-	-	資本財・サービス		
NEWCREST MINING LTD	27	-	-	-	素材		
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	25.5	22.5	141	9,723	金融		
WOOLWORTHS GROUP LTD	54	48	173	11,947	生活必需品		
TELSTRA CORP LTD	289	289	91	6,289	コミュニケーション・サービス		
SUPER RETAIL GROUP LTD	99	-	-	-	一般消費・サービス		
MACQUARIE GROUP LTD	15	22	223	15,425	金融		
CSL LTD	17	19	619	42,654	ヘルスケア		
WESFARMERS LTD	40	49	185	12,759	一般消費・サービス		
COCHLEAR LTD	6	-	-	-	ヘルスケア		
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	202.29	-	-	-	金融		
JB HI-FI LTD	-	24	81	5,591	一般消費・サービス		
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,191.79 14銘柄	603.5 10銘柄	1,825 125,715	<20.1%>		
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円			
CHINA RAILWAY CONSTRUCTION-H	-	575	502	6,950	資本財・サービス		
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	100	-	-	-	一般消費・サービス		
SUN HUNG KAI PROPERTIES	45	45	486	6,721	不動産		
NEW WORLD DEVELOPMENT	1,030	-	-	-	不動産		
HANG LUNG PROPERTIES LTD	290	-	-	-	不動産		
TENCENT HOLDINGS LTD	-	12	474	6,555	コミュニケーション・サービス		

銘柄	期首		当期		期末		業種等
	株数	株数	評価額		業種等		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	株数	株数	千香港ドル	千円			
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	660	660	344	4,764	コミュニケーション・サービス		
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS LTD	205	410	1,240	17,152	不動産		
XINYI GLASS HOLDINGS LTD	-	1,000	903	12,488	一般消費・サービス		
CNOOC LTD	410	-	-	-	エネルギー		
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	-	110	649	8,975	素材		
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	890	850	532	7,370	金融		
CHINA MOBILE LTD	160	160	992	13,719	コミュニケーション・サービス		
ZOOMLION HEAVY INDUSTRY - H	-	1,200	768	10,621	資本財・サービス		
AIA GROUP LTD	68	190	1,366	18,893	金融		
HKBN LTD	725	-	-	-	コミュニケーション・サービス		
GUANGDONG INVESTMENT LTD	300	-	-	-	公益事業		
KWG GROUP HOLDINGS LTD	-	865	1,025	14,188	不動産		
SANDS CHINA LTD	140	140	422	5,847	一般消費・サービス		
CHINA MENGNIU DAIRY CO	-	180	513	7,107	生活必需品		
WEICHAI POWER CO LTD-H	-	290	402	5,566	資本財・サービス		
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	290	-	-	-	金融		
LENOVO GROUP LTD	980	-	-	-	情報技術		
BRILLIANCE CHINA AUTOMOTIVE	-	620	405	5,607	一般消費・サービス		
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	185	310	1,240	17,149	不動産		
香港ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	6,478 16銘柄	7,617 17銘柄	12,268 169,679	<27.1%>		
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円			
UNITED OVERSEAS BANK LTD	73	36	74	5,652	金融		
DBS GROUP HOLDINGS LTD	56	-	-	-	金融		
CAPITALAND LTD	237	200	59	4,520	不動産		

銘柄	期首	期末		業種等	
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額 邦貨換算金額		
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	百株	百株	千円	コミュニケーション・サービス	
COMFORTDELGO CORP LTD	677	—	—	資本財・サービス	
WILMAR INTERNATIONAL LTD	—	290	102	生活必需品	
シンガポール・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,593 5銘柄	1,332 4銘柄	463 35,155 < 5.6%>	
(台湾)	百株	百株	千台湾ドル	千円	
WIWYNN CORP	—	40	2,700	9,639	情報技術
DELTA ELECTRONICS INC	280	—	—	—	情報技術
ACCTON TECHNOLOGY CORP	—	110	1,974	7,048	情報技術
MEDIATEK INC	140	130	4,751	16,962	情報技術
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT	1,310	1,250	3,606	12,874	金融
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LT	2,000	1,010	1,984	7,085	金融
WPG HOLDINGS LTD	630	—	—	—	情報技術
CHAILEASE HOLDING CO LTD	160	—	—	—	金融
POYA INTERNATIONAL CO LTD	—	60	2,616	9,339	一般消費財・サービス
CTCI CORP	480	—	—	—	資本財・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	660	530	15,105	53,924	情報技術
PRESIDENT CHAIN STORE CORP	130	—	—	—	生活必需品
台湾ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	5,790 9銘柄	3,130 7銘柄	32,737 116,874 <18.7%>	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SK HYNIX INC	—	8	65,840	5,840	情報技術
SAMSUNG FIRE & MARINE INS	—	3	57,900	5,135	金融
HYUNDAI MOTOR CO	6	6	60,000	5,322	一般消費財・サービス
BGF RETAIL CO LTD	7.61	—	—	—	生活必需品
HYUNDAI MOBIS CO LTD	6.5	—	—	—	一般消費財・サービス
NCSOFT CORP	—	1.1	72,160	6,400	コミュニケーション・サービス
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE	0.6	—	—	—	生活必需品
LG CHEM LTD	2.5	2	65,300	5,792	素材
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD	17	—	—	—	金融
KB FINANCIAL GROUP INC	19	30	99,600	8,834	金融
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	140.5	124	607,600	53,894	情報技術
HANA FINANCIAL GROUP	56	24	60,000	5,322	金融
SK INNOVATION CO LTD	4	—	—	—	エネルギー
韓国ウォン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	259.71 10銘柄	1,981.1 8銘柄	1,088,400 96,541 <15.4%>	
(中国)	百株	百株	千オフショア人民元	千円	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	—	6	711	10,822	生活必需品
LUZHOU LAOJIAO CO LTD-A	—	95.7	750	11,417	生活必需品
YONYOU NETWORK TECHNOLOGY-A	—	82.99	353	5,380	情報技術
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	—	28	353	5,376	資本財・サービス
CHINA STATE CONSTRUCTION -A	—	856	451	6,878	資本財・サービス
オフショア人民元 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 5銘柄	1,068.69 —	2,620 39,876 < 6.4%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	15,312.5 54銘柄	13,949.29 51銘柄	— 583,842 <93.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首	期末		業種等
	□ 数	□ 数	評価額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	38.2	—	—	—
GOODMAN GROUP	—	15.4	207	14,307
オーストラリア・ドル 通貨計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	38.2 1銘柄	15.4 1銘柄	207 14,307 <2.3%>
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポール・ドル	千円
CAPITALAND MALL TRUST	—	36	65	4,942
シンガポール・ドル 通貨計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	— 1銘柄	36 1銘柄	65 4,942 <0.8%>
合計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	38.2 1銘柄	51.4 2銘柄	— 19,249 <3.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 583,842	% 93.2
投資信託証券	19,249	3.1
コール・ローン等、その他	23,272	3.7
投資信託財産総額	626,364	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=107.18円、1オーストラリア・ドル=68.87円、1香港ドル=13.83円、1シンガポール・ドル=75.85円、1台湾ドル=3.57円、100韓国ウォン=8.87円、1オフショア人民元=15.22円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(621,140千円)の投資信託財産総額(626,364千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	626,364,445円
コール・ローン等	21,141,824
株式(評価額)	583,842,581
投資信託証券(評価額)	19,249,853
未収配当金	2,130,187
(B) 負債	158,003
未払解約金	158,000
その他未払費用	3
(C) 純資産総額(A - B)	626,206,442
元本	360,052,000
次期繰越損益金	266,154,442
(D) 受益権総口数	360,052,000口
1万口当り基準価額(C/D)	17,392円

* 期首における元本額は389,239,797円、当作成期間中における追加設定元本額は13,516,184円、同解約元本額は42,703,981円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 13,542,240円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 11,984,637円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 196,647,095円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド 34,375,673円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) 39,448,404円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース) 11,136,399円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース) 20,620,188円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース) 32,297,364円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,392円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月16日 至2020年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,476,410円
受取配当金	8,473,352
受取利息	4,351
支払利息	△ 1,293
(B) 有価証券売買損益	△ 71,036,076
売買益	33,286,792
売買損	△104,322,868
(C) その他費用	△ 1,263,219
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 63,822,885
(E) 前期繰越損益金	363,195,530
(F) 解約差損益金	△ 42,718,019
(G) 追加信託差損益金	9,499,816
(H) 合計(D + E + F + G)	266,154,442
次期繰越損益金(H)	266,154,442

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ好配当日本株マザーファンド

運用報告書 第30期 (決算日 2020年4月15日)

(作成対象期間 2019年10月16日～2020年4月15日)

ダイワ好配当日本株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

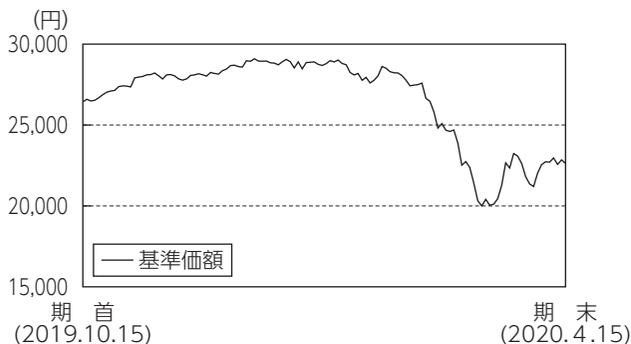
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		T O P I X (参考指数)		株式組比率	株式先比率	株式物比率	投資信託証券組比率
	円	%	%	%				
(期首)2019年10月15日	26,430	-	1,620.20	-	93.8	1.0	-	
10月末	27,405	3.7	1,667.01	2.9	95.5	1.0	-	
11月末	28,023	6.0	1,699.36	4.9	96.5	1.0	-	
12月末	28,910	9.4	1,721.36	6.2	97.4	-	-	
2020年1月末	27,944	5.7	1,684.44	4.0	97.4	-	-	
2月末	24,813	△ 6.1	1,510.87	△ 6.7	97.0	-	-	
3月末	22,629	△ 14.4	1,403.04	△ 13.4	94.4	-	-	
(期末)2020年4月15日	22,627	△ 14.4	1,434.07	△ 11.5	95.1	-	-	

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,430円 期末：22,627円 騰落率：△14.4%

【基準価額の主な変動要因】

新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念などから国内株式市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国が連続利下げを実施したことで過度な景気後退懸念が後退したことや、米中間で通商問題の部分合意がなされたことなどが好感され、上昇基調となりました。しかし2020年1月下旬に、中国において新型コロナウイルスの感染が拡大したことに続き、2月後半以降は欧米における新型コロナウイルスの感染拡大が顕著となり、世界経済への懸念が高まったことなどが嫌気され、当作成期末にかけて株価は大きく下落しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

米中通商摩擦に起因した世界的な景気悪化の懸念がくすぶる中で、米中協議への楽観的な見方が再び浮上したことを受けて株価が上昇するなど、米中関係の緊張と緩和次第で上にも下にも振れやすい相場展開が続くと想定されます。不安定な相場局面にあって、配当利回りが相対的に高い割安株に対する株価の見直しが続くづらい状況にありますが、貿易問題の進展や悪化が続く国内企業業績の底打ち、金利低下とともに縮小してきた長短金利差の拡大などを株価の再評価のきっかけとして注目し、銘柄の入れ替えを行ってまいります。株式組比率(株式先物、Jリートを含む。)は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP E R (株価収益率)、P B R (株価純資産倍率)などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

◆ ポートフォリオについて

配当利回りや企業業績のほか、P E R (株価収益率)やP B R (株価純資産倍率)などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。

株式組比率(株式先物を含む。)は、90%以上を維持しました。業種構成は、電気機器、情報・通信業、その他製品などの組比率を引き上げた一方、卸売業、サービス業、化学などの組比率を引き下げました。当作成期末では、情報・通信業、電気機器、化学などを中心としたポートフォリオとなりました。

個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどからソフトバンク、大日本印刷、富士電機などを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友商事、阪和興業、マツオカコーポレーションなどを売却しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数(T O P I X)の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数の騰落率を下回ったサービス業をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、参考指数の騰落率を下回った金属製品や非鉄金属をオーバーウエートとしていたことや、参考指数の騰落率を上回った電気機器をアンダーウエートとしていたことなどはマイナス要因となりました。

個別銘柄では、Zホールディングス、第一工業製薬、ダイワポウHDなどはプラスに寄りましたが、I H I、セイコーHD、バルシステム24H L D G Sなどがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

新型コロナウイルス問題がいつ収束に向かうかは不透明な状況が続きますが、株式の需給要因などから企業の実態以上に株価が大幅に調整し、配当利回りが上昇した銘柄が多く見られます。中長期的には、そのような銘柄に対してより割安な水準で投資できる機会として捉え、調査・分析に努めてまいります。また、厳しい環境下でも配当政策を維持・向上させ、一定の配当利回り水準に位置し、自己株買いを実施するなどの株主還元策に取り組む企業においては、その裏付けとして競争力のあるビジネスモデルや安定した収益基盤、質の高い経営力を持つと考えられます。そのような観点からも、引き続き配当利回りが高い銘柄を中心に、株主還元の姿勢や株価の割安性に注目し、投資することでパフォーマンスの向上をめざしてまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	6円 (6) (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	6

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
	千株	千円	千株	千円
国内	1,604.4 (193.9)	2,010,161 ()	2,326.29	2,949,019

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	187	379	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ソフトバンク		149.2	222,300	1,489	住友商事		136.7	224,291	1,640
IHI		79.9	216,933	2,715	阪和興業		57.3	159,752	2,787
パナソニック		122.1	151,908	1,244	三井化学		66.3	154,057	2,323
富士電機		43.5	150,876	3,468	マツオカコーポレーション		57.5	127,340	2,214
デクセリアルズ		121.2	129,135	1,065	Zホールディングス		290.5	125,906	433
セイコーHD		46.9	123,165	2,626	KHネオケム		49.3	123,908	2,513
大日本印刷		55.4	120,468	2,174	アステラス製薬		56.8	107,403	1,890
ウシオ電機		55.4	90,306	1,630	電通グループ		37.5	98,384	2,623
三和ホールディングス		96.5	80,666	835	ダイワボウHD		14.5	92,037	6,347
ソディック		68.7	70,093	1,020	みずほフィナンシャルG		537.9	90,104	167

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

銘柄	当 期 末		
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
アルコニックス	66.3	66.3	69,084
ダイワボウHD	22.5	8	49,040
レスターホールディングス	32	32	51,552
TOKAIホールディングス	222.2	194.7	174,840
三洋貿易	80.8	149.2	125,775
コマダホールディングス	32.8	32.8	52,053
萩原電気HLDG S	18.2	18.2	36,254
ダイトロン	43.6	57.1	81,024
伊藤忠	41.9	41.9	89,247
三井物産	119	119	179,095
日立ハイテック	6	-	-
スターゼン	20.5	14.9	62,058
住友商事	136.7	-	-
三菱商事	88.3	75	167,775
阪和興業	57.3	-	-
西KWISMETTAC HD	18	18	31,680
日鉄物産	29.5	29.5	96,317
小売業 (0.9%)			
パルグループHLDG S	46.9	68.6	86,779
J. フロントリテイリング	67.8	39.4	30,574

銘柄	当 期 末		
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
銀行業 (6.1%)			
三菱UFJフィナンシャルG	664.7	664.7	277,179
りそなホールディングス	150	150	49,545
三井住友トラストHD	45.1	45.1	138,186
三井住友フィナンシャルG	89.3	89.3	247,673
セブン銀行	275	275	80,025
みずほフィナンシャルG	537.9	-	-
証券、商品先物取引業 (0.9%)			
SBIホールディングス	65	65	112,190
保険業 (4.9%)			
SOMPOホールディングス	20	20	70,000
MS & AD	55	55	164,945
第一生命HLDG S	40	40	53,680
東京海上HD	69.6	69.6	353,220
その他金融業 (2.3%)			
プレミアグループ	71.4	86.9	125,744
オリックス	135	135	167,197
不動産業 (1.6%)			
ハウスドゥ	-	49.3	36,876
パーク24	35.3	35.3	51,185

銘柄	当 期 末		
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
三井不動産	17.5	17.5	32,156
東京建物	85	85	93,670
サービス業 (1.2%)			
日本工営	7.9	7.9	21,622
電通グループ	37.5	-	-
日本空調サービス	29.2	39.2	25,793
ベルシステム24HLDG S	65.7	65.7	68,393
日本管財	10.4	10.4	18,491
丹青社	50.9	35.7	24,168
合 計	株数、金額 銘柄数<比率>	10,120.39 160銘柄	千株 9,592.4 156銘柄 13,019,549 <95.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
 (注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	13,019,549	95.1
コール・ローン等、その他	677,031	4.9
投資信託財産総額	13,696,580	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	13,696,580,624円
コール・ローン等	420,603,242
株式(評価額)	13,019,549,600
未収入金	8,806,771
未収配当金	247,621,011
(B) 負債	11,474,212
未払解約金	11,474,000
その他未払費用	212
(C) 純資産総額(A - B)	13,685,106,412
元本	6,048,168,456
次期繰越損益金	7,636,937,956
(D) 受益権総口数	6,048,168,456口
1万口当り基準価額(C/D)	22,627円

*期首における元本額は6,613,404,590円、当作成期間中における追加設定元本額は226,989,243円、同解約元本額は792,225,377円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ好配当日本株投信(季節点描) 4,168,063,964円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株) 28,255,361円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 33,742,943円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 27,313,318円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 474,496,627円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド80,388,818円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) 90,164,146円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース) 200,752,870円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース) 365,717,746円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース) 579,272,663円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は22,627円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月16日 至2020年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	283,094,961円
受取配当金	283,171,726
受取利息	761
その他収益金	927
支払利息	△ 78,453
(B) 有価証券売買損益	△ 2,441,992,983
売買益	379,973,942
売買損	△ 2,821,966,925
(C) 先物取引等損益	13,082,850
取引益	13,082,850
(D) その他費用	△ 453
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 2,145,815,625
(F) 前期繰越損益金	10,865,621,447
(G) 解約差損益金	△ 1,410,856,623
(H) 追加信託差損益金	327,988,757
(I) 合計(E + F + G + H)	7,636,937,956
次期繰越損益金(I)	7,636,937,956

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。